

SONY

ヘルプガイド(Web取扱説明書)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F



ICレコーダーを使っていて困ったときやわからないことがあったときに使うマニュアルです。

準備する

箱の中身を確認する

各部のなまえ

ホームメニュー／オプションメニュー

ホームメニューの使いかた

オプションメニューの使いかた

オプションメニュー一覧

フォルダとファイルについて

表示窓

ホームメニュー操作時の表示

録音時／録音停止時の表示

再生時の表示

録音情報の表示

[FMラジオ受信時の表示](#)

[FMラジオ録音時の表示](#)

[ファイル情報の表示](#)

[検索方法選択時の表示](#)

電源を準備する

[パソコンを使って充電する](#)

[ICレコーダーをパソコンから取り外す](#)

[USB ACアダプターにつないで使う／充電する](#)

[USB ACアダプターからICレコーダーを取り外す](#)

[電源を入れる](#)

[電源を切る](#)

[画面オフタイマーを使う](#)

初期設定をする

誤動作を防止する

[誤操作を防止する（ホールド）](#)

[ホールドを解除する](#)

録音する

録音する

[内蔵メモリーに録音する](#)

[録音レベルガイドについて](#)

[録音中の音をモニターする](#)

[いろいろな録音操作](#)

[録音先メモリーとフォルダを変更する](#)

録音の設定を変える

[用途に合わせた録音シーンを選ぶ](#)

[お好みの録音設定をMyシーンに登録する](#)

[フォーカス録音／ワイド録音を設定する](#)

[より良い音で録音するには](#)

[シーンセレクト機能のお買い上げ時の録音設定について](#)

[microSDカードに録音する](#)

[録音開始タイマーを使う](#)

[メモリーを切り換えて録音を続ける（クロスメモリー機能）](#)

[音がしたとき自動録音する－VOR（Voice Operated Recording）録音](#)

接続して録音する

[外部マイクをつないで録音する](#)

[シンクロ録音機能を使って他の機器の音声を録音する](#)

[シンクロ録音機能を使わずに他の機器の音声を録音する](#)

他の機器へ接続する

[ICレコーダーの音声を他の機器で録音する](#)

再生する

再生する

[ファイルを再生する](#)

[ファイルを選ぶ](#)

[トラックマーク一覧から目的の再生位置を探す](#)

[いろいろな再生操作](#)

再生の設定を変える

[再生音の雑音を低減して音声を聞きやすくする－クリアボイス機能](#)

[小さく録れてしまった録音ファイルの音量レベルを最大限大きくして聞きやすくする（ノーマライズ）](#)

[再生速度を調節する－DPC（Digital Pitch Control）](#)

[音質を切り換える（イコライザー）](#)

[再生モードを変える](#)

[必要な部分だけを再生する－A-Bリピート](#)

[1ファイルをリピート再生する（長押しリピート再生機能）](#)

[再生範囲を指定する](#)

[大きな音で聞くには](#)

[早送り／早戻しする（キュ／レビュー）](#)

[聞きたいところをすばやく探す（タイムジャンプ）](#)

[一定秒数を送り・戻しする（イージサーチ）](#)

編集する

削除する

[ファイルを削除する](#)

[フォルダまたはリスト内のファイルを一度に削除する](#)

[フォルダを削除する](#)

ファイルを整理する

[ファイルを別のフォルダに移動する](#)

[ファイルを別のフォルダにコピーする](#)

[フォルダを作成する](#)

トラックマークを使う

[トラックマークを付ける](#)

[トラックマークを自動で付ける](#)

[トラックマークを削除する](#)

[すべてのトラックマークを削除する](#)

ファイルを分割する

[現在位置でファイルを分割する](#)

[すべてのトラックマーク位置でファイルを分割する](#)

なまえを変更する

[フォルダ名を変更する](#)

[ファイル名を変更する](#)

ファイルを保護する

FMラジオを聞く／録音する

地域を設定する

[地域を指定して登録する（地域設定）](#)

[プリセットした地域設定を切り換える（プリセットリスト選択）](#)

[放送局名を変更する（放送局名変更）](#)

[ラジオ放送局一覧](#)

[ワイドFM（FM補完放送）を受信する](#)

登録する

[FMラジオ放送局を自動でプリセット登録する（オートプリセット）](#)

[FMラジオ放送局を手動でプリセット登録する](#)

FMラジオ放送局のプリセット登録を解除する

選局する

FMラジオ放送を選局する

録音する

FMラジオ放送を録音する

設定を変える

FMラジオのスキャン感度を切り換える

FMラジオ音声の出力先を切り換える

各種設定メニュー

各種設定メニューを使う

各種設定メニュー一覧

設定できる項目

録音モードを選ぶ（録音モード）

マイク感度を設定する（内蔵マイク感度設定）

ノイズを軽減して録音する（録音フィルター）

外部機器の入力モードと入力感度を設定する（外部入力設定）

動作表示ランプの点灯・消灯を設定する（ランプ）

日付や時刻を合わせる（日付時刻設定）

時刻表示の形式を選ぶ（時刻表示形式）

操作音の設定をする（操作音）

スリープタイマーを使う（スリープタイマー）

電源が自動的に切れるまでの時間を設定する（オートパワーオフ）

メニューの設定をお買い上げ時の状態に戻す（設定初期化）

メモリーを初期化する（内蔵メモリー初期化／SDカード初期化）

録音可能時間を確認する（録音可能時間）

ICレコーダーの本体情報を確認する（本体情報）

パソコンにつないで使う

ICレコーダーをパソコンに接続する

フォルダとファイルの構成

ファイルをICレコーダーからパソコンにコピーして保存する

[パソコンにある音楽ファイルをICレコーダーにドラッグアンドドロップしてコピーする](#)

[パソコンからコピーした音楽ファイルをICレコーダーで再生する](#)

[USBメモリーとして利用する](#)

Sound Organizer 2を使う

[Sound Organizer 2でできること（Windowsのみ）](#)

[Sound Organizer 2の使用に必要なパソコンのシステム構成](#)

[Sound Organizer 2をインストールする（Windowsのみ）](#)

[Sound Organizer 2の基本操作（Windowsのみ）](#)

主な仕様

[ICレコーダーで使用できるメモリーカード](#)

[必要なシステム構成](#)

[ICレコーダーの仕様](#)

[最大録音時間](#)

[音楽ファイルの最大再生時間／ファイル数](#)

[内蔵充電式電池の持続時間](#)

お知らせ

[保証書とアフターサービス](#)

[商標について](#)

お問い合わせ

└ [電話・FAXで問い合わせる](#)

サポートホームページ

└ [サポートホームページで調べる](#)

困ったときは／よくある質問

[困ったときは](#)

[ICレコーダーのリストアについて](#)

ノイズ

└ [ノイズが多く聞き取りにくい。](#)

└ [録音にノイズが多いため、ノイズを少なく録音したい。](#)

└ [カサカサという音が録音されている。](#)

ジリジリやブツブツという音が録音されている。

別売の外部マイクで録音すると、雑音が入る。

別売のヘッドホンで聞くと雑音が入る。

外部機器から録音した音を内蔵スピーカーで聞くと、音が小さかったり、キュルキュルという異音が聞こえたりする。

クリアボイス機能を設定しているのにノイズが入る。

電源

電源が入らない、または操作ボタンを押しても動作しない。

電源が切れない。

電源が自動的に切れる。

電池の持続時間が短い。

充電

パソコンで充電できない。

充電表示が表示されない、または途中で消えてしまう。

電池残量、充電表示部で充電温度異常のアイコンが点滅表示している。

動作

正常に動作しない。

動作が遅くなる。

動作表示ランプが点灯しない。

録音

録音できない。

SDカードに録音できない。

録音が途中で止まる。

VOR機能が働かない。

他の機器から録音するとき、録音レベルが小さすぎたり大きすぎたりする。

他の機器からの録音が勝手に止まる。

入力される音がひずむ。

再生

再生音量が小さい。

内蔵スピーカーから音が出ない。

ヘッドホンをつないでいても、内蔵スピーカーから音が出る。

「イコライザー」で音質が変化しない。

再生スピードが速すぎたり遅すぎたりする。

ファイル送り／戻しができない。

A-Bリピートができない。

タイムジャンプができない。

タイムジャンプ±10%がファイル時間10分割の値と合わない。

編集

ファイルを分割できない。

ファイルを移動できない。

ファイルを別のフォルダへコピーできない。

トラックマークを認識しない。

作成したフォルダやファイルが見えない。

時計

録音日時表示が「----/---/---」または「--:--」になる。

表示

画面表示がすぐに消える。

ICレコーダーに表示される残り時間が、パソコン上の残量表示より短い。

ファイル

「メモリーが一杯です」のメッセージが表示され、録音できない。

「ファイルが一杯です」のメッセージが表示され、操作できない。

microSDカードが認識されない。

パソコン

フォルダ名やファイル名が文字化けしてしまう。

ファイルコピーに時間がかかる。

パソコンで認識しない。パソコンからフォルダ、ファイルが転送できない。

ICレコーダーに転送したファイルが表示されない、または再生されない。

パソコンが起動しない。

FMラジオ

内蔵スピーカーから音が出ない。

ヘッドホンをつないでいても、内蔵スピーカーから音が出る。

FMラジオ受信中、音声が小さい、または音質がよくない。

FMラジオ受信中、テレビの画像が乱れる。

FMラジオ放送を受信できない、雑音が聞こえる。

FMラジオ放送局がプリセット登録できない。

付属ソフト（Sound Organizer 2）

インストールできない。

ICレコーダーと接続できない。

パソコンからの再生音量が小さい、パソコンから音が出ない。

保存したファイルが再生、編集できない。

カウンターやスライダーの動きがおかしい、雑音が入る。

動作が遅くなる。

ファイルの保存・追加・削除中に画面が動かなくなる。

Sound Organizer 2を起動したときフリーズ（ハングアップ）してしまう。

メッセージ表示一覧

システム上の制約

SONY

ヘルプガイド(Web取扱説明書)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

箱の中身を確認する

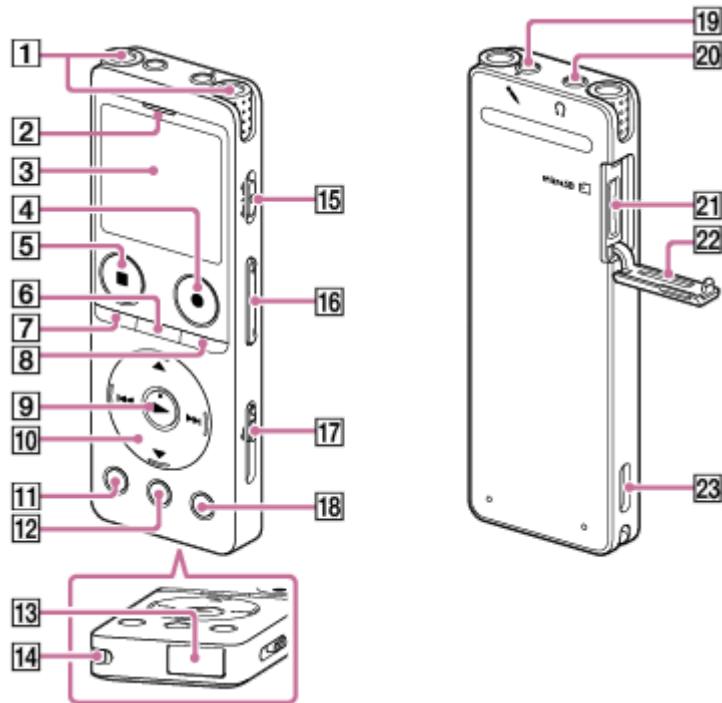
-
- 本体 (1)
 - キヤリングケース (1)
 - 取扱説明書 (1)
 - Sound Organizer 2 (サウンドオーガナイザー2) を使う (1)
 - 保証書 (1)
 - 「製品登録」のおすすめ (1)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

各部のなまえ



1. 内蔵マイク
2. 動作表示ランプ
3. 表示窓
4. ● 録音／一時停止ボタン
5. ■ 停止ボタン
6. トランクマークボタン
7. 戻る／● ホームボタン
(短く押すと前の画面や項目に戻り、長く押すとホームメニューに戻ります。)
8. オプションボタン
9. ▶ (再生) ボタン (*1)
10. コントロールボタン
下記の4つのボタンをまとめてコントロールボタンと呼びます。
 - ▲ (上移動) / DPCボタン
 - ▼ (下移動) / ▶ A-B (A-Bリピート) ボタン
 - ▶▶ (早送り) ボタン
 - ◀◀ (早戻し) ボタン

11. イージーサーチ（秒） -3ボタン
12. イージーサーチ（秒） +10ボタン
13. USB蓋（USB端子はふたの中に格納されています。）
14. ストラップ取り付け部（ストラップは付属していません。）
15. 電源・ホールドスイッチ（*2）
16. 音量-／+（*1）ボタン
17. USBつまみ（スライド式USB端子用）
18. ジャンプボタン
19.  (マイク) ジャック（*1）
20.  (ヘッドホン) ジャック
21. microSDメモリーカードスロット（スロット蓋の中�습니다。）
22. スロット蓋
23. 内蔵スピーカー

*1 凸点（突起）がついています。操作の目安、端子の識別としてお使いください。

*2 電源・ホールドスイッチを「電源」の方向へスライドさせたままの状態で8秒間維持すると、ICレコーダーがリスタートします。詳しくは、「[ICレコーダーのリスタートについて](#)」をご覧ください。

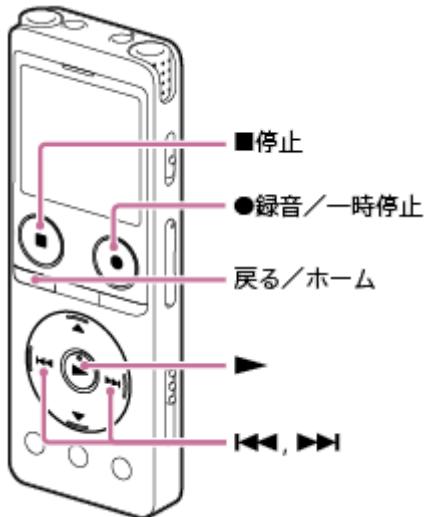
5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ホームメニューの使いかた

ホームメニューから各機能を選んだり、録音したファイルを探したり、設定を変更したりすることができます。



- 1 戻る／ホームボタンを長押しする。

ホームメニュー画面が表示されます。



- 2 ▶◀ (早戻し) または ▶▶ (早送り) ボタンを押して、使いたい機能を選び、▶ (再生) ボタンを押す。

以下の機能を選択できます。

♪ ミュージック :

パソコンから転送した音楽ファイルを選んで、再生できます。

音楽ファイルは、「全曲」、「アルバム」、「アーティスト」または「フォルダ」のいずれかの方法から探せます。

ファイルを転送するときは、MUSICフォルダ内に入れてください。

□ 録音したファイル :

ICレコーダーで録音したファイルを選んで、再生できます。

録音したファイルは、「最新の録音」、「録音日で探す」、「録音シーンで探す」または「フォルダ」のいずれかの方法から探せます。

■ 録音 :

録音画面を表示します。録音を開始するには、●録音／一時停止ボタンを押します。

▶ FMラジオ :

FMラジオ画面を表示して、FMラジオを聞いたり、録音したりできます。

⚙ 各種設定 :

各種設定メニューを表示して、ICレコーダーのさまざまな設定ができます。

◀ XX (*) 画面へ :

ホームメニューに入る前に表示していた画面に戻ります。

* XXには、現在使用している機能が表示されます。

ヒント

- ホームメニューで操作中に ■ 停止ボタンを押すと、ホームメニューに入る前に表示していた画面に戻ります。

関連項目

- [オプションメニューの使いかた](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

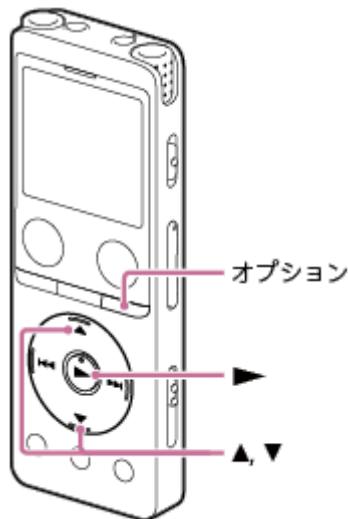
ICD-UX570F / ICD-UX575F

オプションメニューの使いかた

オプションボタンを押すと、ICレコーダーの各機能に応じたオプションメニューが表示され、設定の変更などができます。

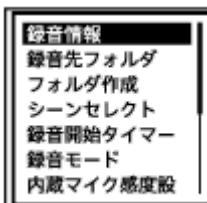
ご注意

- 画面によっては、オプションメニューが表示されないこともあります。



- 1 ホームメニューで機能を選んだあと、オプションボタンを押す。

使用している機能のオプションメニューが表示されます。



- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、設定したい項目を選び、▶（再生）ボタンを押す。

- 3 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して設定し、▶（再生）ボタンを押す。

ヒント

- 1つ前の画面に戻るには、メニュー操作中に戻る／ホームボタンを押します。

関連項目

- [ホームメニューの使いかた](#)
- [オプションメニュー一覧](#)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

オプションメニュー一覧

オプションボタンを押して表示される、オプションメニューの一覧を紹介します。

操作や条件によっては表示されない項目もあります。

録音

録音中、録音停止中に表示できます。

- 録音情報 :

[録音情報の表示](#)

- 録音先フォルダ :

[録音先メモリーとフォルダを変更する](#)

- フォルダ作成 :

[フォルダを作成する](#)

- シーンセレクト :

[用途に合わせた録音シーンを選ぶ](#)

- 録音開始タイマー :

[録音開始タイマーを使う](#)

- 録音モード :

[録音モードを選ぶ（録音モード）](#)

- 内蔵マイク感度設定 :

[マイク感度を設定する（内蔵マイク感度設定）](#)

- フォーカス／ワイド :

[フォーカス録音／ワイド録音を設定する](#)

- 外部入力設定 :

[外部機器の入力モードと入力感度を設定する（外部入力設定）](#)

- 録音フィルター :

[ノイズを軽減して録音する（録音フィルター）](#)

- クロスマメモリー録音 :

[メモリーを切り換えて録音を続ける（クロスマメモリー機能）](#)

- VOR :

[音がしたとき自動録音する－VOR（Voice Operated Recording）録音](#)

- 1ファイル削除 :

[ファイルを削除する](#)

録音したファイル

録音したファイルの一覧を表示させているときや再生中、再生停止中に表示できます。

- クリアボイス :

[再生音の雑音を低減して音声を聞きやすくする－クリアボイス機能](#)

- ノーマライズ：
小さく録れてしまった録音ファイルの音量レベルを最大限大きくして聞きやすくする（ノーマライズ）
- イコライザー：
音質を切り換える（イコライザー）
- 再生モード：
再生モードを変える
- 再生範囲設定：
再生範囲を指定する
- 1ファイル削除：
ファイルを削除する
- リスト内全削除：
フォルダまたはリスト内のファイルを一度に削除する
- フォルダ内全削除：
フォルダまたはリスト内のファイルを一度に削除する
- 保護：
ファイルを保護する
- 保護解除：
ファイルを保護する
- トランクマーク一覧：
トランクマーク一覧から目的の再生位置を探す
- トランクマーク削除：
トランクマークを削除する
- 分割：
現在位置でファイルを分割する
すべてのトランクマーク位置でファイルを分割する
- ファイル移動：
ファイルを別のフォルダに移動する
- ファイルコピー：
ファイルを別のフォルダにコピーする
- ファイル名変更：
ファイル名を変更する
- ファイル情報：
ファイル情報の表示
- フォルダ作成：
フォルダを作成する
- フォルダ削除：
フォルダを削除する
- フォルダ名変更：
フォルダ名を変更する

ミュージック

パソコンから転送した音楽ファイルの再生中、再生停止中に表示できます。

- イコライザー：
音質を切り換える（イコライザー）
- 再生モード：
再生モードを変える
- 再生範囲設定：
再生範囲を指定する
- 1ファイル削除：
ファイルを削除する
- リスト内全削除：
フォルダまたはリスト内のファイルを一度に削除する
- フォルダ内全削除：
フォルダまたはリスト内のファイルを一度に削除する
- 保護：
ファイルを保護する
- 保護解除：
ファイルを保護する
- トラックマーク一覧：
トランクマーク一覧から目的の再生位置を探す
- トランクマーク削除：
トランクマークを削除する
- ファイル情報：
ファイル情報の表示
- フォルダ削除：
フォルダを削除する

FMラジオ

FMラジオ画面で表示できます。

- 録音先フォルダ（FMラジオ）：
録音先メモリーとフォルダを変更する
- 録音モード（FMラジオ）：
録音モードを選ぶ（録音モード）
- プリセットに登録：
FMラジオ放送局を手動でプリセット登録する
- プリセットを解除：
FMラジオ放送局のプリセット登録を解除する
- 音声出力選択：
FMラジオ音声の出力先を切り換える
- プリセットリスト選択：
プリセットした地域設定を切り換える（プリセットリスト選択）
- 地域設定：
地域を指定して登録する（地域設定）
- 放送局名変更：

放送局名を変更する（放送局名変更）

- オートプリセット：
FMラジオ放送局を自動でプリセット登録する（オートプリセット）
 - スキャン感度：
FMラジオのスキャン感度を切り換える
-

関連項目

- オプションメニューの使いかた

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

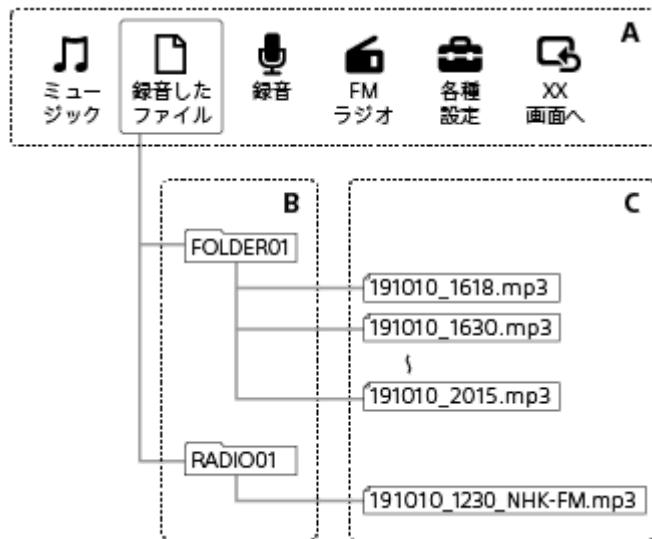
ICD-UX570F / ICD-UX575F

フォルダとファイルについて

ICレコーダー上で見えるフォルダとファイルの構成について説明します。

「録音したファイル」の場合

「FOLDER01」：録音したファイルが保存されます。
 「RADIO01」：ラジオ録音したファイルが保存されます。

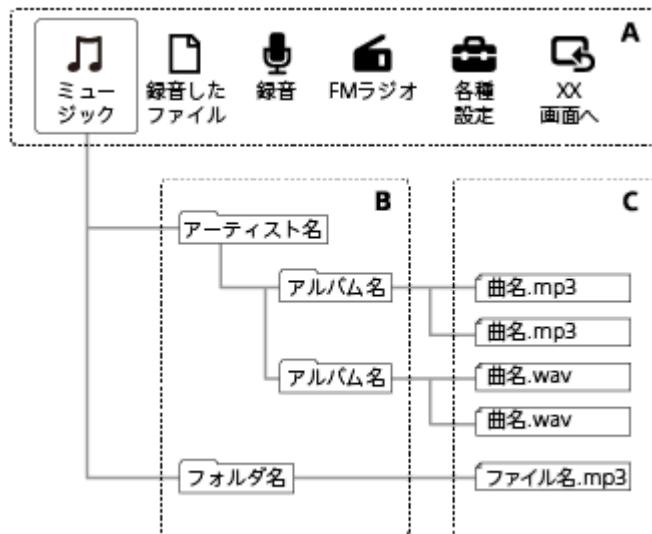


A : ホームメニュー

B : フォルダ

C : ファイル

「ミュージック」の場合



A : ホームメニュー

B : フォルダ

C : ファイル

関連項目

- ファイルを別のフォルダに移動する
- ファイルを別のフォルダにコピーする
- フォルダとファイルの構成

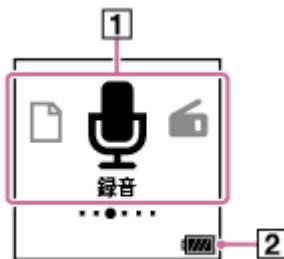
5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ホームメニュー操作時の表示

ホームメニュー操作時の表示を説明します。



ご注意

- 記載の画面は、画面機能の説明のため、一部実際の画面表示とは異なる場合があります。

1. ホームメニュー表示

以下のメニューを選択できます。

- : ミュージック
- : 録音したファイル
- マイク : 録音
- FMラジオ : FMラジオ
- 設定 : 各種設定
- XX : XX画面へ (XXには、現在使用している機能が表示されます。)

2. 電池マーク

電池残量が表示されます。

関連項目

- [ホームメニューの使いかた](#)

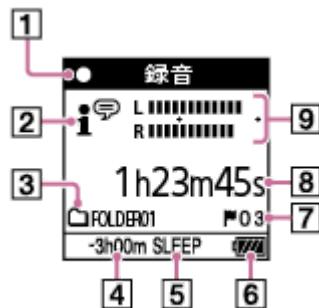
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

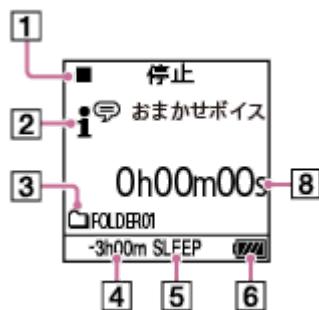
録音時／録音停止時の表示

録音時／録音停止時に画面に表示される項目やアイコンを説明します。

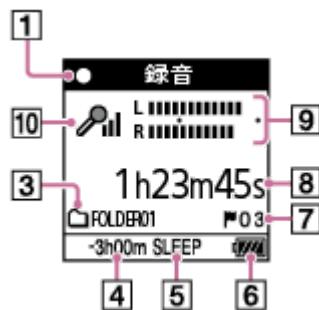
シーン使用時の録音中



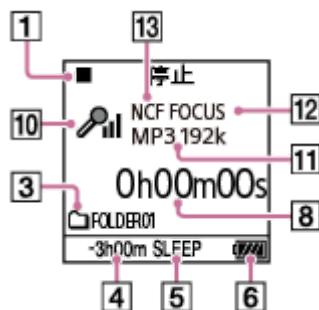
シーン使用時の録音停止中



シーンオフ 録音中



シーンオフ 録音停止中



ご注意

- 記載の画面は、画面機能の説明のため、一部実際の画面表示とは異なる場合があります。

1. 動作モード表示

ICレコーダーの動作状態に応じて下記のように表示されます。

- 録音 : 録音中
- II 一時停止 : 録音一時停止中に点滅
- 停止 : 停止中

2. シーンセレクト設定表示

選択しているシーンが表示されます。

- i^⑨ : おまかせボイス
- i[♪] : おまかせミュージック
- 会議 : 会議
- 講義 : 講義
- ボイスメモ : ボイスメモ
- インタビュー : インタビュー
- 歌・音楽 : 歌・音楽
- バンド (大音量) : バンド (大音量)
- Myシーン1 : Myシーン1
- Myシーン2 : Myシーン2

3. 録音先メモリーマーク

録音先フォルダが内蔵メモリーかmicroSDカードかにより、それぞれのアイコンが表示されます。

4. 録音可能時間表示

録音可能時間を時間、分、秒で表示します。

- 10時間以上の場合 : 表示なし
- 10分以上、10時間未満の場合 : 時間と分
- 10分未満の場合 : 分と秒

5. スリープタイマー表示

スリープタイマーが設定されているときに表示されます。

6. 電池マーク

7. トラックマーク

設定されているトラックマークの数を表示します。

8. 経過時間表示

録音の経過時間を表示します。

9. 録音レベルガイド

録音時に表示されます。

+と+の間が録音レベルの適正範囲になります。
詳しくは、「[録音レベルガイドについて](#)」をご覧ください。

10. 感度設定表示

メニューで設定されている、内蔵マイクまたは外部入力の感度設定が表示されます。

- マイク A : オート
- マイク B : 高
- マイク C : 中
- マイク D : 低
- ♪ A : オート (音楽)
- ♪ B : 高 (音楽)
- ♪ C : 中 (音楽)
- ♪ D : 低 (音楽)

11. 録音モード表示

メニューで設定されている録音モードが表示されます。

LPCM 44/16: リニアPCMファイル

MP3 192k, MP3 128k, MP3 48k: MP3ファイル

12. フォーカス／ワイド表示

フォーカス録音またはワイド録音が設定されている場合に表示されます。

13. 録音フィルター表示

録音フィルター機能が設定されている場合に表示されます。

NCF：低い周波数の音に加えて、音声以外の高い周波数の音をカットします。

LCF：プロジェクターなどのノイズや風切音といった低い周波数の音をカットします。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

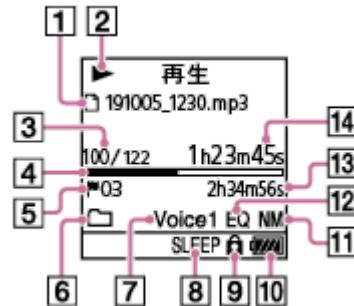
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

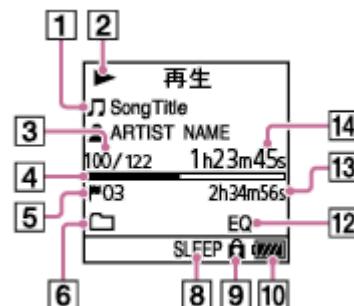
再生時の表示

再生時に画面に表示される項目やアイコンを説明します。

録音したファイル



ミュージック



ご注意

- 記載の画面は、画面機能の説明のため、一部実際の画面表示とは異なる場合があります。

1. ファイル情報表示

再生中のファイルの情報が表示されます。

ICレコーダーで録音されたファイルは、下記のように表示されます。

□: ファイル名 : 年月日_時刻.拡張子 (例 : 191010_1010.mp3)

音楽ファイルは、下記の情報が表示されます。

♪: 曲名

■: アーティスト名

2. 動作モード表示

ICレコーダーの動作状態に応じて下記のように表示されます。

▶ (再生) : 再生中

◀ (早戻し) / ▶ (早送り) : 早戻し / 早送り再生中

■ (停止) : 停止中

再生速度を変更している場合は、▶ (再生) または ■ (停止) の右側にDPC速度が表示されます。

3. ファイル位置情報表示

再生中のファイル番号 / 再生予定総ファイル数を表示します。

4. 再生位置表示

現在の再生位置を表示します。

5. トランクマーク表示

現在位置のトラックマーク番号が表示されます。トラックマークが設定されているときにだけ表示されます。

6. 再生モード／再生範囲設定

アイコンなし：ノーマル（「再生モード」の設定）

 : リピート（「再生モード」の設定）

 : 1ファイル再生（「再生モード」の設定）

 : 1ファイルリピート（「再生モード」の設定）

 : シャッフル（「再生モード」の設定）

 : シャッフルリピート（「再生モード」の設定）

 : 選択範囲内を再生（「再生範囲設定」の設定）

7. クリアボイス（ 「録音したファイル」のみ）

「クリアボイス」が「クリアボイス1」、「クリアボイス2」のときに表示されます。

Voice1 : クリアボイス1

Voice2 : クリアボイス2

8. スリープタイマー表示

スリープタイマーが設定されているときに表示されます。

9. 保護マーク

ファイルが保護設定されているときに表示されます。

10. 電池マーク

11. ノーマライズ表示

ノーマライズ機能がオンになっているときに表示されます。

12. イコライザー表示

イコライザー機能が働いているときに表示されます。

13. 総再生時間

1ファイルの総再生時間を表示します。

14. 経過時間表示

1ファイルの再生経過時間を表示します。

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

録音情報の表示

録音可能時間や録音先のメモリー、フォルダの設定などを表示します。

録音情報を表示するには、録音停止中にオプションメニュー「録音情報」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定します。



表示される録音情報は以下のとおりです。

録音可能時間 :

録音可能な残り時間を表示します。

録音先メモリー :

録音先のメモリー（「内蔵メモリー」または「SDカード」）を表示します。

録音先フォルダ :

録音先のフォルダ名を表示します。

シーンセレクト :

選択中のシーンを表示します。

シーン選択後に録音設定を変更した場合は、設定項目の左側に「*」が表示されます。

シーンセレクトのお買い上げ時の設定については、「[シーンセレクト機能のお買い上げ時の録音設定について](#)」をご覧ください。

録音モード :

選択中の録音モードを表示します。

入力 :

入力モードを表示します。

感度設定 :

感度の設定状態を表示します。

フォーカス／ワイド :

フォーカス／ワイド録音の設定状態を表示します。

録音フィルター :

録音フィルターの設定状態を表示します。

VOR :

VOR録音機能の設定状態を表示します。

シンクロ録音 :

シンクロ録音機能の設定状態を表示します。

自動トラックマーク :

自動トラックマークの設定状態を表示します。

自動トラックマークの時刻情報 :

自動トラックマークの時刻情報の設定状態を表示します。

クロスマメモリー録音 :

クロスマメモリー録音の設定状態を表示します。

ヒント

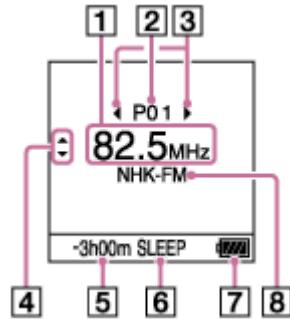
- 録音情報は、録音停止中に■停止ボタンを押して表示することもできます。

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

FMラジオ受信時の表示

FMラジオ受信時に画面に表示される項目やアイコンを説明します。



ご注意

- 記載の画面は、画面機能の説明のため、一部実際の画面表示とは異なる場合があります。

1. 受信周波数

2. プリセット番号

3. プリセット切り換え操作ガイド

◀◀ (早戻し) または ▶▶ (早送り) ボタンを押して、プリセット番号を切り換えることができます。

4. 受信周波数切り換えガイド (▲ (上移動) / ▼ (下移動))

▲ (上移動) または ▼ (下移動) ボタンを押して、受信周波数を切り換えることができます。

5. 録音可能時間表示

録音可能時間を時間、分、秒で表示します。

10時間以上の場合：表示なし

10分以上、10時間未満の場合：時間と分

10分未満の場合：分と秒

6. スリープタイマー表示

スリープタイマーが設定されているときに表示されます。

7. 電池マーク

8. 放送局名表示

プリセットに放送局名が登録されているときに表示されます。

ご注意

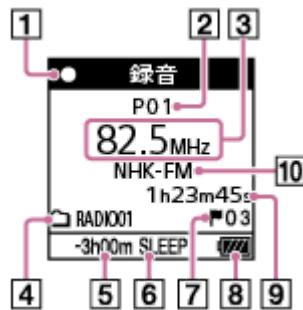
- ワイドFM（FM補完放送）を受信している場合は、放送局名が表示されない場合があります。

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

FMラジオ録音時の表示

FMラジオ録音時に画面に表示される項目やアイコンを説明します。



ご注意

- 記載の画面は、画面機能の説明のため、一部実際の画面表示とは異なる場合があります。

1. 動作モード表示

ICレコーダーの動作状態に応じて下記のように表示されます。

● 録音 : 録音中

●II 一時停止 : 録音一時停止中に点滅

2. プリセット番号

3. 受信周波数

4. 録音先メモリーマーク

録音先フォルダが内蔵メモリーかmicroSDカードかにより、それぞれのアイコンが表示されます。

5. 録音可能時間表示

録音可能時間を時間、分、秒で表示します。

10時間以上の場合 : 表示なし

10分以上、10時間未満の場合 : 時間と分

10分未満の場合 : 分と秒

6. スリープタイマー表示

スリープタイマーが設定されているときに表示されます。

7. トランクマーク

設定されているトランクマークの数を表示します。トランクマークが設定されているときにだけ表示されます。

8. 電池マーク

9. 経過時間表示

録音の経過時間を表示します。

10. 放送局名表示

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ファイル情報の表示

現在選択しているファイルの情報（ファイルの長さや録音モード、作成日時など）を説明します。

ご注意

- 記載の画面は、画面機能の説明のため、一部実際の画面表示とは異なる場合があります。

ICレコーダーで録音したファイルまたは音楽ファイルの再生停止中に、オプションメニューから「ファイル情報」を選ぶと、現在選択されているファイルの情報を表示します。▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、表示をスクロールします。

確認できる情報は以下のとおりです。

録音したファイルの情報表示



- 作成日時：ファイルの録音日時（年/月/日 時刻）を表示します。
- ファイルの長さ：ファイルの記録時間を時間、分、秒で表示します。
- 録音した機器：録音した機器を表示します。
- シーンセレクト：録音時のシーンセレクト設定を表示します。
- 録音モード：録音時の録音モード設定を表示します。
- 感度設定：録音時の感度の設定状態を表示します。
- フォーカス／ワイド：録音時のフォーカス／ワイド録音の設定を表示します。
- 録音フィルター：録音時の録音フィルター設定を表示します。
- VOR：録音時のVOR機能の設定を表示します。
- 入力：録音時の入力を表示します（内蔵マイク、外部マイク、AUDIO IN、FMラジオ）。
- メモリー：ファイルの保存先メモリーを表示します。
- ファイルパス：ファイルのパスを表示します。

音楽ファイルの情報表示



- ファイルの長さ：ファイルの記録時間を時間、分、秒で表示します。
- コーデック：音楽ファイルのコーデックを表示します。
- ビットレート：音楽ファイルのビットレートを表示します。
- サンプリング周波数：音楽ファイルのサンプリング周波数を表示します。
- 量子化ビット数：音楽ファイルの量子化ビット数を表示します。
- メモリー：ファイルの保存先メモリーを表示します。
- ファイルパス：ファイルのパスを表示します。

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

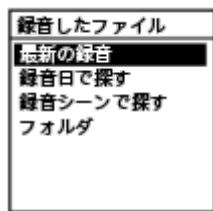
検索方法選択時の表示

ホームメニューで「 録音したファイル」または「 ミュージック」を選びと、ファイルの検索方法を選択する表示窓が表示されます。

ご注意

- 記載の画面は、画面機能の説明のため、一部実際の画面表示とは異なる場合があります。

録音したファイル選択時



以下の検索方法から選択できます。

最新の録音：

最新の録音ファイルを再生します。

録音日で探す：

録音日からファイルを探します。

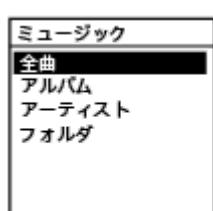
録音シーンで探す：

録音シーンからファイルを探します。

フォルダ：

選択したフォルダからファイルを探します。

音楽ファイル選択時



以下の検索方法から選択できます。

全曲：

全曲の曲名リストからファイルを探します。

アルバム：

全アルバムのアルバム名リストからファイルを探します。

アーティスト：

全アーティストのアーティスト名リストからファイルを探します。

フォルダ：

選択したフォルダからファイルを探します。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

パソコンを使って充電する

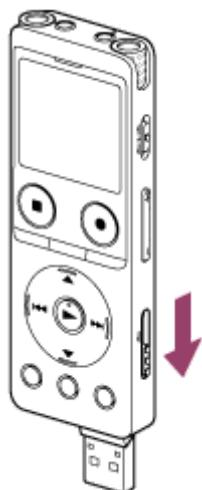
ICレコーダーはパソコンを使って充電することができます。

はじめてお使いになる場合や、しばらくお使いにならなかった場合は、電池マークが「**FULL**」になるまで連続して充電してください。

電池を使いきった状態から約3時間（＊）で充電が完了します。

* 室温で電池残量がない状態から電池を充電したときの目安です。電池の残量や電池の状態などにより、上記の充電時間と異なる場合があります。

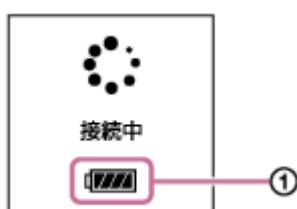
- 1 ICレコーダー側面のUSBつまみを下方向へスライドさせる。



- 2 起動しているパソコンにUSB端子を差し込む。



充電中は、電池マーク（①）がアニメーション表示されます。



充電が完了すると、電池マークが「**FULL**」（②）と表示されます。



ご注意

- 起動していないパソコンに接続しても充電できません。また、パソコンが起動していても、休止状態（スタンバイ、スリープ）のときは充電できません。

関連項目

- [ICレコーダーをパソコンから取り外す](#)
- [ICレコーダーをパソコンに接続する](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ICレコーダーをパソコンから取り外す

必ず下記の手順で取り外してください。

この手順で行わない場合、ICレコーダーにデータが入っている場合に、データが破損して再生できなくなるおそれがあります。

- 1 画面に「アクセス中」と表示されていないことを確認する。

- 2 パソコンで下記の操作を行う。

- Windowsの場合：
タスクバー（パソコンの画面右下）にある「ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す」アイコンをクリックしてください。



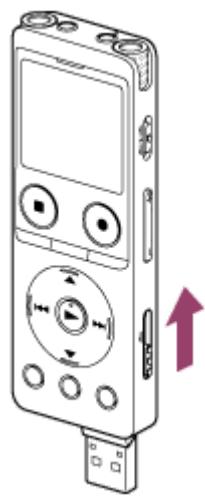
→ [IC RECORDERの取り出し] をクリックしてください。

アイコン、メニューの表示はOSの種類によって異なる場合があります。

お使いのパソコンの設定によっては、タスクバーにアイコンが表示されない場合があります。

- Macの場合：
Finderのサイドバーに表示されている「IC RECORDER」の取り外しアイコンをクリックしてください。

- 3 ICレコーダーをパソコンのUSBポートから外し、ICレコーダー側面のUSBつまみを上方向へスライドさせてUSB端子を収納する。



ヒント

- パソコンから取り外す方法について詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [パソコンを使って充電する](#)

● ICレコーダーをパソコンに接続する

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

USB ACアダプターにつないで使う／充電する

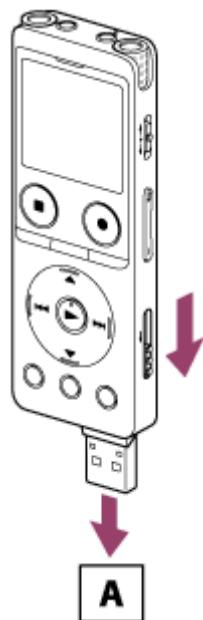
USB ACアダプターを使って、家庭用電源コンセントにつないで充電することもできます。

充電をしながらICレコーダーを使用することができるため、長時間録音をする場合などに便利です。

市販のUSB ACアダプターを使用するときは、出力電流500 mA以上で給電可能なUSB ACアダプターをご使用ください。これ以外の機器からの充電は保証しておりません。

- 1 USB ACアダプターをコンセントにつなぐ。

- 2 ICレコーダー側面のUSBつまみを下方向へスライドさせて、USB ACアダプターにつなぐ。



A: USB ACアダプター（市販）

- 充電中は、電池マーク（①）がアニメーション表示されます。
充電が完了すると「**FULL**」（②）と表示されます。1時間経過すると画面が消灯します。
充電をしながらICレコーダーを使うことができます。

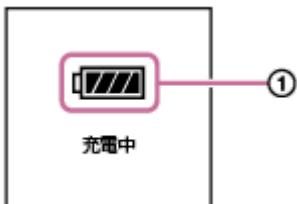
充電中



充電完了



- USB ACアダプター接続後に電源をオフにすると、大きな電池マーク（①）がアニメーション表示されます。



ご注意

- 録音中（動作表示ランプが赤に点灯）や録音一時停止中（動作表示ランプが赤に点滅）またはアクセス中（動作表示ランプがオレンジに点滅）は、コンセントにつないだ状態のUSB ACアダプターからICレコーダーを抜き差ししたり、ICレコーダーを接続したUSB ACアダプターをコンセントから抜き差ししたりしないでください。データが破損するおそれがあります。
- USB ACアダプターは容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。

関連項目

- [USB ACアダプターからICレコーダーを取り外す](#)
- [内蔵充電式電池の持続時間](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

USB ACアダプターからICレコーダーを取り外す

必ず下記の手順で取り外してください。この手順で行わないと、ICレコーダーにデータが入っている場合に、データが破損して再生できなくなるおそれがあります。

1 録音や再生などの動作中の場合、■停止ボタンを押して動作を停止する。

2 ICレコーダーをUSB ACアダプターから取り外し、USB ACアダプターをコンセントから抜く。

ご注意

- 録音中（動作表示ランプが赤に点灯）や録音一時停止中（動作表示ランプが赤に点滅）またはアクセス中（動作表示ランプがオレンジに点滅）は、コンセントにつないだ状態のUSB ACアダプターからICレコーダーを抜き差ししたり、ICレコーダーを接続したUSB ACアダプターをコンセントから抜き差ししたりしないでください。データが破損するおそれがあります。

関連項目

- [USB ACアダプターにつないで使う／充電する](#)

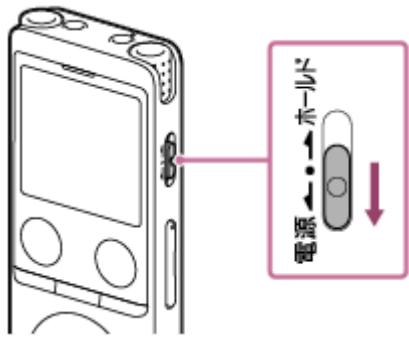
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

電源を入れる

1 画面が表示されるまで、電源・ホールドスイッチを「電源」の方向へスライドさせる。

ICレコーダーまたはメモリーカードに保存されているファイルやフォルダの数が多いと、画面が表示されるまでに時間がかかります。



ヒント

- 電源を入れたあと、画面が表示されるまでに時間がかかる場合があります。録音を開始する前に、あらかじめ電源を入れておいてください。電源を入れてから画面が表示されるまでの所要時間の目安は、以下のとおりです。
 - 2,500ファイル：約3分
 - 5,000ファイル：約6分

ファイル形式によって、上記の目安よりも所要時間が長くなる場合があります。
- 停止状態で操作をしないまま放置していると、「オートパワーオフ」機能が働きます。（お買い上げ時の設定は、10分になっています。）
- スリープタイマーが設定されているときは、設定時間になると自動的に電源が切れます。
- 最後に電源を切ってから4時間以内に再度電源を入れた場合は、すばやく起動します。

関連項目

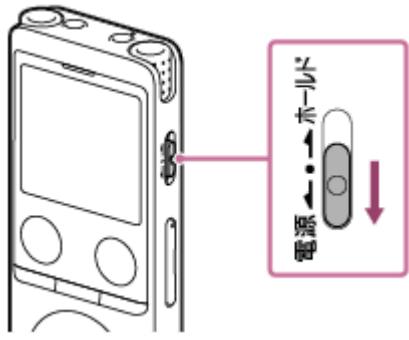
- [電源を切る](#)
- [電源が自動的に切れるまでの時間を設定する（オートパワーオフ）](#)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

電源を切る

- 1 「電源オフ」と表示されるまで、電源・ホールドスイッチを「電源」の方向へスライドさせる。



ご注意

- 電源・ホールドスイッチを「電源」の方向へ8秒間スライドさせたままの状態にすると、ICレコーダーがリスタートします。動作中にリスタートすると、ICレコーダーに保存しているデータや設定が削除される場合がありますのでご注意ください。

ヒント

- 停止状態で操作をしないまま放置していると、「オートパワーオフ」機能が働きます。（お買い上げ時の設定は、10分になっています。）
- スリープタイマーが設定されているときは、設定時間になると自動的に電源が切れます。

関連項目

- [電源を入れる](#)
- [電源が自動的に切れるまでの時間を設定する（オートパワーオフ）](#)
- [ICレコーダーのリスタートについて](#)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

画面オフタイマーを使う

ICレコーダーでは、電池の消耗を抑えるため、お買い上げ時に「画面オフタイマー」が「30秒」に設定されています。操作をしないまま約30秒経過すると、画面表示が消えます。画面表示が消えた状態でも、ボタン操作を行うことができます。画面を表示したいときは、戻る／ホームボタンを押します。

ヒント

- 画面オフに入るまでの時間を変更するには、ホームメニューの「 各種設定」 - 「共通設定」 - 「画面オフタイマー」で「画面を消さない」または「15秒」、「30秒」、「1分」、「3分」、「5分」から選んでください。

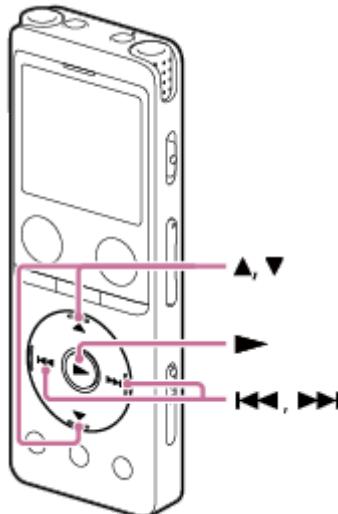
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

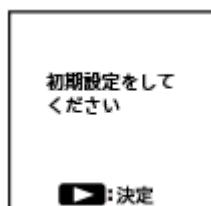
初期設定をする

お買い上げのあと、初めて電源を入れた際に「初期設定をしてください」と表示されます。

初期設定では、時計と操作音の設定を行います。



- 1 ► (再生) ボタンを押して、初期設定に進む。



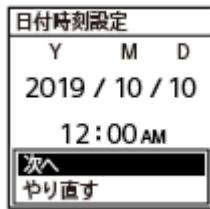
- 2 年月日と時刻を合わせる。

▲ (上移動) または ▼ (下移動) ボタンを押して、年の数字（西暦）を選び、► (再生) ボタンを押します。同じ手順で、月、日、時、分の順に設定します。

◀◀ (早戻し) または ▶▶ (早送り) ボタンを押して、次の項目に進んだり、前の項目に戻ったりすることができます。また、戻る/ホームボタンを押して、1つ前の項目に戻ることもできます。

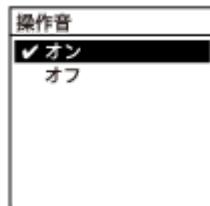


- 3 ▲ (上移動) または ▼ (下移動) ボタンを押して「次へ」を選び、► (再生) ボタンを押す。



設定が時計に反映されたあと、操作音の設定画面が表示されます。

- ④ ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して「オン」または「オフ」を選び、►（再生）ボタンを押す。



設定が完了すると、ホームメニューが表示されます。

ご注意

- それぞれの手順の間を30秒以上あけると、画面表示が自動的に消えます。初期設定を引き続き行う場合は、戻る／ホームボタンを押してください。

ヒント

- 時計設定と操作音設定は、ホームメニュー - 「各種設定」 - 「共通設定」で後から変更することもできます。
- 初期設定後、ICレコーダーをホールドにすると現在時刻が表示されます。

関連項目

- [日付や時刻を合わせる（日付時刻設定）](#)
- [時刻表示の形式を選ぶ（時刻表示形式）](#)
- [操作音の設定をする（操作音）](#)
- [ホームメニュー操作時の表示](#)

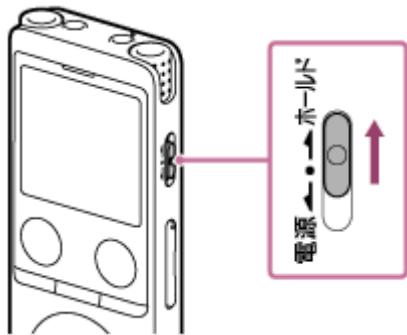
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

誤操作を防止する（ホールド）

ICレコーダーを持ち運ぶ際など、誤ってボタンが押されて動作するのを防ぐために、すべてのボタン操作を無効にすることができます（ホールド）。

- 1 電源・ホールドスイッチを「ホールド」の方向にスライドさせる。



電源が入っているときに操作すると、「ホールド」と現在時刻が約3秒間表示され、すべてのボタン操作が無効になります。



ご注意

- ホールドにした場合、すべてのボタン操作が無効になります。操作する場合は、ホールドを解除してください。

関連項目

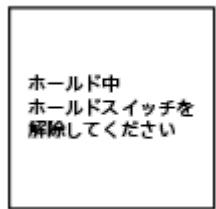
- [ホールドを解除する](#)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

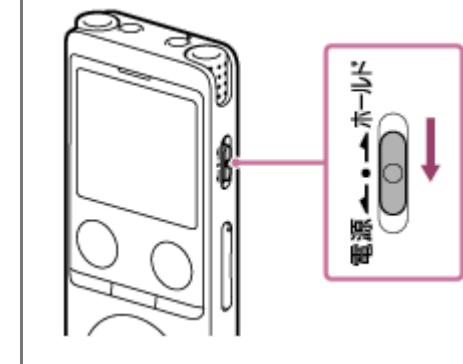
ホールドを解除する

ホールドになっているときにボタンを操作すると、「ホールド中 ホールドスイッチを解除してください」と表示されます。



ホールド機能を解除してボタン操作ができるようにしてください。

- 1 電源・ホールドスイッチを中央位置にスライドさせる。



関連項目

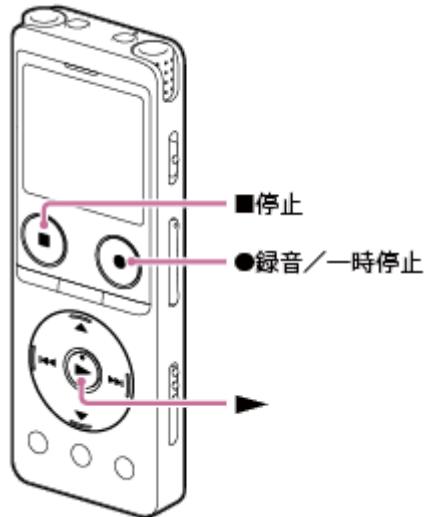
- [誤操作を防止する（ホールド）](#)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

内蔵メモリーに録音する

ここでは、基本的な録音操作の手順について説明します。設定したマイク感度と録音モードで録音を行います。



ご注意

- 録音中、ICレコーダーに手などがあたったり、こすったりすると雑音が録音されてしまうことがあります。

ヒント

- 録音をする前に、あらかじめためし録りするか、録音モニターをしながら録音することをおすすめします。録音モニターの方法について詳しくは、「[録音中の音をモニターする](#)」をご覧ください。
- 録音した音声ファイルは、お買い上げ時の設定では「 録音したファイル」 - 「フォルダ」 - 「内蔵メモリー」の「FOLDER01」フォルダに保存されます。「FOLDER01」以外のフォルダに録音したい場合は、「[録音先メモリーとフォルダを変更する](#)」をご覧ください。

- 1 ホームメニュー - 「 録音」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。

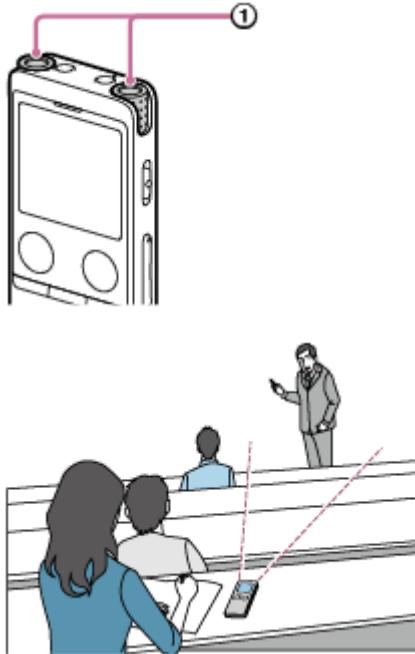
録音停止画面が表示されます。



- 2 録音を保存したいメモリー（内蔵メモリー）とフォルダを選ぶ。

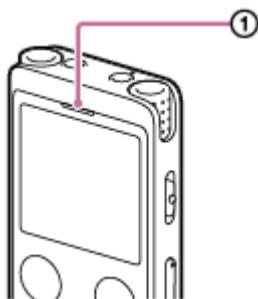
microSDカードに録音したい場合は、メモリーの切り替えが必要です。録音停止中にオプションメニュー - 「録音先フォルダ」を選び、「メモリー選択」で「SDカード」を選択してから録音を始めてください。

- 3 内蔵マイク（①）を録音する音の方向へ向ける。



4 ● 録音／一時停止ボタンを押す。

- **録音** が表示されて録音が始まり、動作表示ランプ（①）が赤く点灯します。



● 録音／一時停止ボタンは、長押しすると一時停止状態になり録音できません。
録音中は録音レベルガイド（②）が表示されます。+と+の間（③）は、録音レベルの適正範囲を表示します。



下図のように、録音中の録音レベルが、+と+の間に収まるように、内蔵マイクの方向や音源からの距離を調節したり、録音を停止してから内蔵マイク感度の設定、シーンセレクトの設定を変更してください。

録音レベルが小さい（音が小さい）



適正な録音レベル



録音レベルが大きい（音割れする）



5 録音を止めるには、■停止ボタンを押す。

「保存中」と表示され、録音停止画面に戻ります。

録音停止後に▶(再生)ボタンを押すと、今録音したファイルを再生できます。

ご注意

- 画面上に「保存中」と表示されている間は、メモリーへ録音データを記録しています。市販のUSB ACアダプターを使用している場合は、USB ACアダプターを抜き差ししたりしないでください。データが破損するおそれがあります。

ヒント

- 再生中やメニューを表示中でも、●録音／一時停止ボタンを押すと録音を開始できます。
- 録音中は、メニューを表示していても、●録音／一時停止ボタンを押して録音を一時停止できます。
- ファイルは、録音開始日時に録音モードの拡張子が付いたもの（例：191010_1010.mp3）がファイル名となります。
- 再生または停止中に●録音／一時停止ボタンを長押しすると、録音一時停止状態となり、録音レベルガイドが表示されます。不要な音声データを録音することなく、録音レベルガイドを見ながら内蔵マイク感度を調整できます。
- 録音の途中でファイルサイズの上限（LPCMは4 GB、MP3は1 GB）を超えてしまう場合は、ファイルが分割されます。分割された位置の前後で音切れが発生する場合があります。
1ファイル最大録音可能時間は、「[最大録音時間](#)」をご覧ください。

関連項目

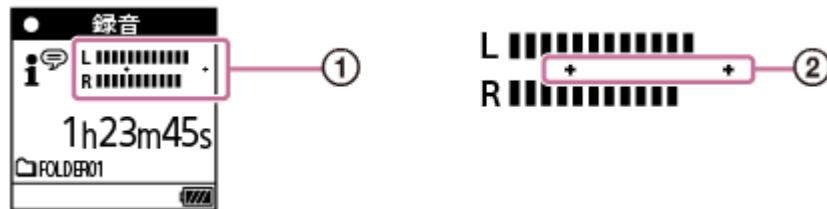
- [いろいろな録音操作](#)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

録音レベルガイドについて

録音中は、録音レベルガイド（①）が表示されます。
+と+の間（②）は、録音レベルの適正範囲を表示します。



下図のように、録音中の録音レベルが、+と+の間に収まるように、内蔵マイクの方向や音源からの距離を調節したり、録音を停止してから内蔵マイク感度の設定、シーンセレクトの設定を変更してください。

内蔵マイク感度の設定方法については、「マイク感度を設定する（内蔵マイク感度設定）」をご覧ください。

シーンセレクトの設定方法については、「用途に合わせた録音シーンを選ぶ」をご覧ください。

録音レベルが小さい（音が小さい）



適正な録音レベル



録音レベルが大きい（音割れする）



ヒント

- シーンセレクトを「おまかせボイス」（お買い上げ時の設定）に設定すると、定常的な背景ノイズを軽減しながら最適な感度で録音されます。
マイクの感度設定を間違えて再生時によく聞こえないなどの録音ミスを少なくします。
- 録音レベルが小さい（+と+の間に表示される部分が少ない）ときは、音源の近くに移動したり、マイク感度を高く設定することをおすすめします。

関連項目

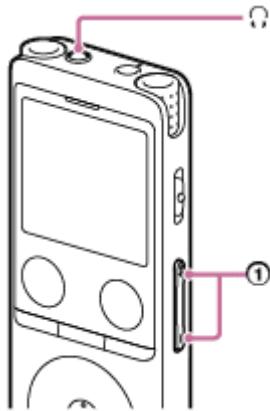
- [内蔵メモリーに録音する](#)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

録音中の音をモニターする

録音の際は、録音中の音を確認しながら録音することをおすすめします。別売のヘッドホンを \ominus (ヘッドホン) ジャックにつなぐと、録音中の音をモニターすることができます。



1 別売のヘッドホンを \ominus (ヘッドホン) ジャックにつなぐ。

2 音量-/+ボタン (①) を押して音量を調節する。

録音される音量に影響はありません。

関連項目

- 内蔵メモリーに録音する

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

いろいろな録音操作

録音中には次のような操作を行うことができます。

録音を一時停止する

- 録音／一時停止ボタンを押す。

録音一時停止中は動作表示ランプが赤く点滅し、 ●II -時停止 (録音一時停止) 表示が点滅します。

録音を一時停止して約1時間たつと、録音一時停止は解除され、録音停止になります。

録音一時停止を解除する

もう一度 ●録音／一時停止ボタンを押す。

先ほど録音していたファイルに続けて録音することができます。（録音一時停止後、録音を続けず、停止するときは、

- 停止ボタンを押します。）

今録音したばかりのファイルを聞く

録音停止中に ► (再生) ボタンを押す。

録音が解除され、今録音したファイルのはじめから聞くことができます。

ヒント

- 内蔵メモリーまたはmicroSDカードの残量が録音途中でなくなった場合、自動的にもう一方のメモリーに切り換えて録音を続けることができます（クロスメモリー録音）。

関連項目

- [内蔵メモリーに録音する](#)
- [メモリーを切り換えて録音を続ける（クロスメモリー機能）](#)

ICレコーダー

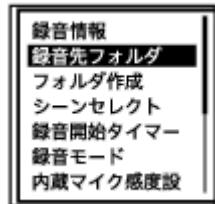
ICD-UX570F / ICD-UX575F

録音先メモリーとフォルダを変更する

お買い上げ時には、通常録音の録音先フォルダが「内蔵メモリー」の「FOLDER01」に、FMラジオ録音の録音先フォルダが「RADIO01」に設定されています。

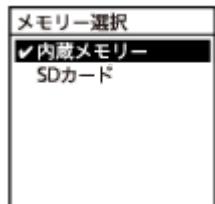
以下の手順で、録音先メモリーとフォルダの設定を変更することができます。

- 1 録音停止中にオプションメニュー--「録音先フォルダ」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



「メモリー選択」画面が表示されます。

- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して「内蔵メモリー」または「SDカード」を選び、▶（再生）ボタンを押す。



- 3 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押してフォルダを選び、▶（再生）ボタンを押す。

ヒント

- 新規フォルダの作成方法については、「[フォルダを作成する](#)」をご覧ください。

ICレコーダー

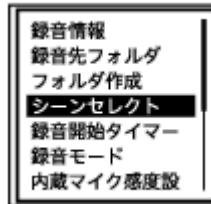
ICD-UX570F / ICD-UX575F

用途に合わせた録音シーンを選ぶ

さまざまな録音シーンに合わせて、録音モードやマイク感度などの録音に必要な項目を、一括でおすすめの設定に切り換えることができます（シーンセレクト機能）。

「Myシーン1」、「Myシーン2」にはお好みの設定を保存できます。

- 1 録音停止中にオプションメニュー – 「シーンセレクト」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、用途に合った項目（シーン）を選び、▶（再生）ボタンを押す。



メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

シーンセレクトオフ：

録音シーンを選ばないときに選択します。

ⓘ おまかせボイス（お買い上げ時の設定）：

人の声（音声）録音に特化して録音レベルを判断し、また、定常的な背景ノイズを軽減しながら最適な感度で録音します。

マイクの感度設定を間違えて再生時によく聞こえないなどの録音ミスを少なくします。

静かな会話からの急な笑い声やくしゃみなど、突発的な大きな音は、ひずむことがあります。

音楽録音には適していません。

ⓘ おまかせミュージック：

歌や楽器など音楽録音に特化して録音レベルを判断し、聞きやすい音に調整して録音します。

マイクの感度設定を間違えて再生時によく聞こえないなどの録音ミスを少なくします。

静かな会話からの急な笑い声やくしゃみなど、突発的な大きな音は、ひずむことがあります。

小さな音はある程度大きく、大きな音はひずまないように調整されるため、実際の音の大小より圧縮された録音になります。音の大小をあまり圧縮しない音で録音したい場合は、「歌・音楽」で録音することをおすすめします。

バンドや大音量のときは「バンド（大音量）」をおすすめします。

ⓘ 会議：

広い会議室での録音など、会議録音に最適です。ワイド録音に設定されていることによって、話者の位置が分かりやすくなります。

ハンカチなどの上にICレコーダーをのせることで、机から伝わる振動音などのノイズを低減できます。発言者に近い場所で録音してください。

講演 :

講演会や講義などを録音するときに適しています。フォーカス録音に設定されていることによって、マイクを向けた方向の音を録りやすくなります。

ボイスメモ :

マイクを口元に近づけて録音するときに適しています。

インタビュー :

インタビューや少人数での会議、打ち合わせなど、1 m～2 mくらいの距離で人の声を録音するときに適しています。

歌・音楽 :

合唱の練習やアコースティックギター、ピアノ、バイオリンなどの楽器の音を1 m～2 mくらいの距離で録音するときに適しています。

バンド（大音量） :

大音量で演奏するバンド系の音やカラオケなどの録音を1 m～2 mくらいの距離で録音するときに適しています。

Myシーン1 / Myシーン2 :

録音モード、内蔵マイク感度設定などを好みに合わせて登録することができます。

関連項目

- [シーンセレクト機能のお買い上げ時の録音設定について](#)
- [各種設定メニュー一覧](#)
- [お好みの録音設定をMyシーンに登録する](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

お好みの録音設定をMyシーンに登録する

「Myシーン1」または「Myシーン2」にはお好みの設定を保存できます。

- 1 ホームメニュー - 「 録音」を選び、▶ (再生) ボタンを押す。録音停止中にオプションボタンを押し、録音に関するメニューをお好みに設定する。
保存できるのは以下のメニューです。
 - 録音モード
 - 内蔵マイク感度設定
 - フォーカス／ワイド
 - 外部入力設定の「MIC IN」の下の「感度設定」
 - 録音フィルター
 - VOR
- 2 録音停止中にオプションメニュー - 「シーンセレクト」で「Myシーン1」または「Myシーン2」を選び、▶ (再生) ボタンを押す。
- 3 ▲ (上移動) または▼ (下移動) ボタンを押して「登録」を選び、▶ (再生) ボタンを押す。
「現在の録音設定を登録しますか？」と表示されます。
- 4 ▲ (上移動) または▼ (下移動) ボタンを押して「はい」を選び、▶ (再生) ボタンを押す。

ヒント

- シーン選択中に、録音設定を変更すると、シーンのアイコンの隣に「*」マークが表示されます。その状態で別のシーンを選択すると、「現在の設定は保存されません。MYシーンに登録しますか？」と、メッセージが表示されます。シーンを変更する前の設定を登録したい場合は、「はい」を選択し、登録先で「Myシーン1」または「Myシーン2」を選択してください。

関連項目

- [用途に合わせた録音シーンを選ぶ](#)
- [シーンセレクト機能のお買い上げ時の録音設定について](#)
- [録音モードを選ぶ（録音モード）](#)
- [マイク感度を設定する（内蔵マイク感度設定）](#)
- [フォーカス録音／ワイド録音を設定する](#)
- [ノイズを軽減して録音する（録音フィルター）](#)
- [音がしたとき自動録音する－VOR（Voice Operated Recording）録音](#)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

フォーカス録音／ワイド録音を設定する

録音シーンや用途に合わせて、内蔵マイクをフォーカス録音またはワイド録音に設定します。

- 1 録音停止中にオプションメニュー「フォーカス／ワイド」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。
- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して好みの設定を選び、▶（再生）ボタンを押す。

フォーカス録音

録音対象の両サイドの音を抑えることで、前方の音をしっかりと録音。指向性が強く、狙った音にフォーカスできるので、講演会やセミナーなど広い会場での録音やインタビューに役立ちます。
シーンセレクト機能で「講演」を選択すると、フォーカス録音に設定されます。



ワイド録音

左右の定位を強調することで声の重なりを減らして、ステレオ感を向上。人の位置関係が明瞭になり誰の発言か分かりやすくなるので、聞き取りや書き取りが快適です。
シーンセレクト機能で「会議」を選択すると、ワイド録音に設定されます。



メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

オフ：

フォーカス録音／ワイド録音を解除します。（お買い上げ時の設定）

フォーカス：

フォーカス録音に設定します。

ワイド：

ワイド録音に設定します。

ご注意

- 「内蔵マイク感度設定」が「音声用」の「オート」、または「音楽用」に設定されているときは、フォーカス／ワイド録音の設定が無効になります。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

より良い音で録音するには

会議録音

発表者に近い場所で録音してください。

ハンカチなどの上にICレコーダーを乗せることで、机から伝わる振動音などのノイズを低減できます。

シーンセレクトを使うときは「おまかせボイス」または「会議」を選びます。

「会議」を選ぶと、ワイド録音が設定されているため話者の位置が分かりやすくなります。



授業・講演会録音

マイクを音源の方向に向けて録音してください。

シーンセレクトを使うときは「おまかせボイス」または「講演」を選びます。

「講演」を選ぶと、フォーカス録音が設定されているためマイクを向けた方向の音が録りやすくなります。



メモ録・口述録音

マイク部に息がかからないように口のやや横に本体を近づけて録音してください。

シーンセレクトを使うときは「おまかせボイス」または「ボイスメモ」を選びます。

ご注意

- ICレコーダーを手に持って録音するときは、ICレコーダーに触れたときのノイズ（タッチノイズ）が録音されないようにしてください。



インタビュー録音

マイクをインタビュー相手に向けて録音してください。

シーンセレクトを使うときは「おまかせボイス」または「インタビュー」を選びます。



歌や音楽の録音

ステレオ録音モードで臨場感のある録音ができます。

ICレコーダーをピアノの上に置いて録音すると、ピアノを弾くときの振動も一緒に録音されてしまいます。ICレコーダーをピアノの近くに置いて録音してください。

専用ソフト（Sound Organizer 2）を使えばパソコンでCDにも記録できます。詳しくは、「[Sound Organizer 2でできること（Windowsのみ）](#)」をご覧ください。

シーンセレクトを使うときは「歌・音楽」または「おまかせミュージック」を選びます。

楽器の近くに置いたとき、大きな音でひずむ場合は、メニューの「内蔵マイク感度設定」 - 「音楽用」を「♪」、低（音楽）」に設定してください。ひずみの少ない録音ができます。詳しくは、「[マイク感度を設定する（内蔵マイク感度設定）](#)」をご覧ください。



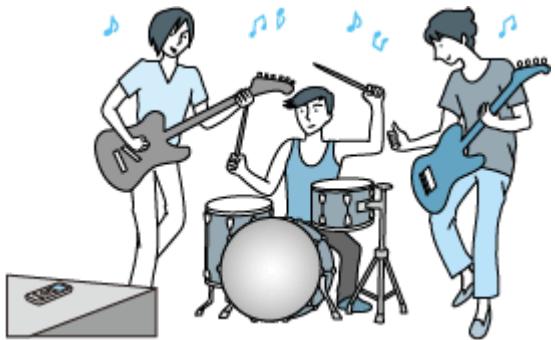
バンド（大音量）の録音

大きな音のバンド練習やカラオケなどの録音を1 m ~ 2 mくらいの距離で録音するときに適しています。

シーンセレクトを使うときは「バンド（大音量）」または「おまかせミュージック」を選びます。

ご注意

- 大きな音でひずむ場合は、距離を離して録音してください。



ヒント

- 「おまかせミュージック」では、歌や楽器など音楽録音に特化して録音レベルを判断し、聞きやすい音に調整します。小さな音はある程度大きく、大きな音はひずまないように調整されるため、実際の音の大小より圧縮された録音になることがあります。音の大小をあまり圧縮しない音で録音したい場合は、「歌・音楽」を、また、バンドや大音量のときは「バンド（大音量）」をおすすめします。
- 静かな会話からの急な笑い声やくしゃみなど、突発的な大きな音は、ひずむことがあります。

関連項目

- [用途に合わせた録音シーンを選ぶ](#)
- [ノイズを軽減して録音する（録音フィルター）](#)
- [マイク感度を設定する（内蔵マイク感度設定）](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

シーンセレクト機能のお買い上げ時の録音設定について

シーンセレクト機能の各項目は、以下のように設定されています（お買い上げ時の設定）。

項目と録音シーン	おまかせボイス	おまかせミュージック	会議	講演	ボイスメモ	インタビュー
録音モード	MP3 192 kbps	MP3 192 kbps	MP3 192 kbps	MP3 192 kbps	MP3 128 kbps	MP3 128 kbps
内蔵マイク感度設定	音声用オート	音楽用オート	音声用中	音声用中	音声用低	音声用中
フォーカス／ワイド	オフ	オフ	ワイド	フォーカス	オフ	オフ
外部入力設定 (MIC IN)	音声用オート	音楽用オート	音声用中	音声用中	音声用低	音声用中
VOR	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ
録音フィルター	オフ	オフ	NCF(Noise Cut)	NCF(Noise Cut)	LCF(Low Cut)	NCF(Noise Cut)

項目と録音シーン	歌・音楽	バンド(大音量)	Myシーン1	Myシーン2	オフ
録音モード	MP3 192 kbps				
内蔵マイク感度設定	音楽用中(音楽)	音楽用低(音楽)	音声用中	音声用中	音声用中
フォーカス／ワイド	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ
外部入力設定 (MIC IN)	音楽用中(音楽)	音楽用低(音楽)	音声用中	音声用中	音声用中
VOR	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ
録音フィルター	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ

ご注意

- 登録されているシーンは、すべての環境に対応しているわけではありません。

ヒント

- シーンを設定していても、「録音モード」や「マイク感度」などの設定変更ができます。
- 設定を変更した場合は、シーンアイコンの横に*マークが表示されます。

関連項目

- 用途に合わせた録音シーンを選ぶ
- 録音モードを選ぶ（録音モード）
- マイク感度を設定する（内蔵マイク感度設定）

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

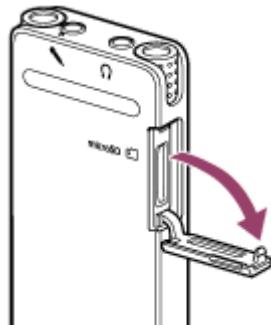
microSDカードに録音する

内蔵メモリーのほかに別売のmicroSDカードへ音声を保存することができます。

ご注意

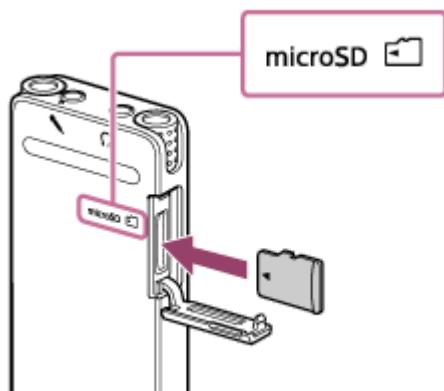
- 本機で初めてmicroSDカードをお使いになるときは、必ず本機でmicroSDカードを初期化してください。初期化するとmicroSDカードに記録されたデータはすべて消去されます。初期化する前にバックアップをしてください。microSDカードを初期化する方法については、「[メモリーを初期化する（内蔵メモリー初期化／SDカード初期化）](#)」をご覧ください。
- 使用できるmicroSDカードについては、「[ICレコーダーで使用できるメモリーカード](#)」をご覧ください。

- 1 ICレコーダーの動作が停止していることを確認し、microSDカードスロットの蓋を開ける。



- 2 microSDカードをメモリーカードスロットにカチッと音がするまでしっかりと差し込み、スロット蓋を閉める。

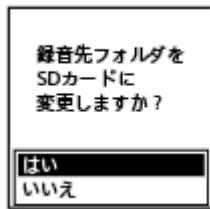
動作に必要な情報が読み込まれ、「しばらくお待ちください」と表示されます。



ご注意

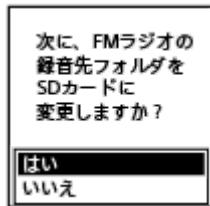
- microSDカードは、画面に「しばらくお待ちください」と表示されていないとき、録音、再生、ファイルの編集などを行っていないときに差し込んでください。
- microSDカードの端子の向きに注意して、図のように差し込んでください。

- 3 「録音先フォルダをSDカードに変更しますか？」と表示されるので、「はい」を選ぶ。



保存するフォルダを選び、▶（再生）ボタンを押して決定します。

- ④ 「次に、FMラジオの録音先フォルダをSDカードに変更しますか？」と表示されるので、「はい」を選ぶ。



保存するフォルダを選び、▶（再生）ボタンを押して決定します。

- ⑤ ● 録音／一時停止ボタンを押して録音を開始する。

- ⑥ 録音を止めるには、■停止ボタンを押す。

microSDカードを取り出す

microSDカードのアクセス中または他の処理中に取り出すとデータが壊れる場合があります。動作表示ランプが消えていることを確認してから取り出してください。

ご注意

- 対応仕様のメモリーカードでも、すべてのメモリーカードでの動作を保証するものではありません。
- microSDカードが認識されない場合はmicroSDカードを取り出し、再度入れ直してください。
- microSDカードスロットの挿入口には、液体・金属・燃えやすいものなど、microSDカード以外のものは挿入しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

ヒント

- microSDカードを取り出すには、microSDカードを一度奥に押します。手前に出てきたら、microSDカードスロットから取り出します。
- 新規フォルダを作成したいときは、「[フォルダを作成する](#)」をご覧ください。

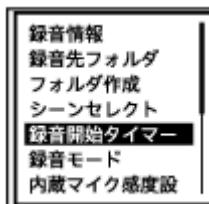
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

録音開始タイマーを使う

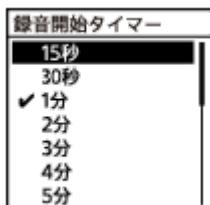
設定した時間が経過すると自動的に録音を開始します。

- 1 録音停止中に、オプションメニュー - 「録音開始タイマー」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して時間を設定し、▶（再生）ボタンを押す。

15秒から60分まで設定できます。



カウントダウン画面が表示されます。



設定した時間が経過すると、録音が開始されます。

ご注意

- カウントダウン中は、オプションボタン、トラックマークボタン、▶（再生）ボタン、■停止ボタン、▲（上移動）または▼（下移動）ボタン、◀◀（早戻し）または▶▶（早送り）ボタンを使用できません。
- カウントダウン中に電源オフの操作をした場合や、スリープタイマーの設定時間が経過した場合は、電源が切れます。
- カウントダウン中にオートパワーオフの設定時間が経過しても、電源は切れません。

ヒント

- 録音開始タイマーを解除するには、カウントダウン画面で戻る／ホームボタンを押し、▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して「はい」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定します。
- カウントダウン中に●録音／一時停止ボタンを押すと、タイマーは解除され、録音が開始されます。

関連項目

- スリープタイマーを使う（スリープタイマー）
- 電源が自動的に切れるまでの時間を設定する（オートパワーオフ）

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

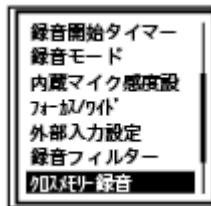
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

メモリーを切り換えて録音を続ける（クロスマメモリー機能）

内蔵メモリーまたはmicroSDカードの残量が録音途中でなくなった場合でも、自動的にもう一方のメモリーに切り換えて録音を続けることができます。（クロスマメモリー録音）

- 1 録音停止中に、オプションメニュー--「クロスマメモリー録音」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、「オン」を選び、▶（再生）ボタンを押す。

お買い上げ時は、「オフ」に設定されています。

録音中にメモリーがいっぱいになると、表示窓に「メモリーを切り換えて録音を継続します」というメッセージが表示され、クロスマメモリー用の「CROSS_MEM」フォルダに、新しいファイルとして続いて録音されます。新しいファイルは、新しいファイル名で作成されます。

ご注意

- 切り換え先のメモリーもいっぱいになると、メッセージが表示され、録音が停止します。
- 録音中にmicroSDカードをICレコーダーに挿入しても、クロスマメモリー録音は行われません。
- クロスマメモリー録音で録音した場合、メモリー切り換え後の音声の一部で音切れする場合があります。

ヒント

- 通常の録音に戻すには手順2で「オフ」を選びます。
- クロスマメモリー録音で録音されたファイルを再生するときは、ファイルの検索方法で「録音日で探す」または「録音シーンで探す」を選択してください。ファイルが並んで表示されるため、続けて再生することができます。

関連項目

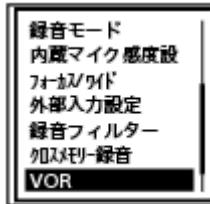
- [microSDカードに録音する](#)

ICレコーダー
ICD-UX570F / ICD-UX575F

音がしたとき自動録音する－VOR（Voice Operated Recording）録音

ある大きさ以上の音をマイクが拾うと自動的に録音が始まり、音が小さくなると録音が一時停止するように、メニューで設定することができます。

- 1 録音停止中、録音中または録音一時停止中にオプションメニュー – 「VOR」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、「オン」を選び、▶（再生）ボタンを押す。
お買い上げ時は、「オフ」に設定されています。
- 3 ●録音／一時停止ボタンを押す。
● 録音 が表示されます。

マイクで拾う音が一定レベル以下まで小さくなると、●II 一時停止 が点滅して、VOR録音が一時停止状態になります。

VOR録音一時停止状態のときに、マイクが一定レベル以上の大きさの音を拾うと、VOR録音が再開されます。

ご注意

- VOR機能は周囲の環境に左右されます。状況に合わせてマイク感度を切り換えてください。マイク感度の設定方法については、「マイク感度を設定する（内蔵マイク感度設定）」をご覧ください。
マイク感度を切り換えても思いどおりに録音できないときや、大切な録音をするときは、メニューで「VOR」を「オフ」に設定してください。
- シンクロ録音中、FMラジオ録音中は、VOR機能は働きません。

ヒント

- VOR録音を解除するには手順2で「VOR」を「オフ」にします。

関連項目

- シンクロ録音機能を使って他の機器の音声を録音する

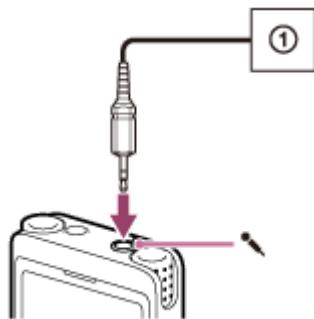
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

外部マイクをつないで録音する

外付けのマイクを使って録音します。

- 停止中に外部マイク（①）を（マイク）ジャックにつなぐ。



画面に「外部入力設定」が表示されます。

「外部入力設定」が表示されない場合には、ホームメニュー - 「各種設定」 - 「録音設定」 - 「外部入力設定」から設定してください。

- ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、「MIC IN」を選び、▶（再生）ボタンを押す。

録音レベルが適正ではない場合は、「外部入力設定」 - 「MIC IN」の感度設定で、ICレコーダーのマイク感度の設定を変更してください。設定方法について詳しくは、「[外部機器の入力モードと入力感度を設定する（外部入力設定）](#)」をご覧ください。

- 録音／一時停止ボタンを押す。

内蔵マイクは自動的に切れ、外部マイクの音を録音します。

プラグインパワー対応のマイクを使うと、マイクの電源はICレコーダーから供給されます。

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

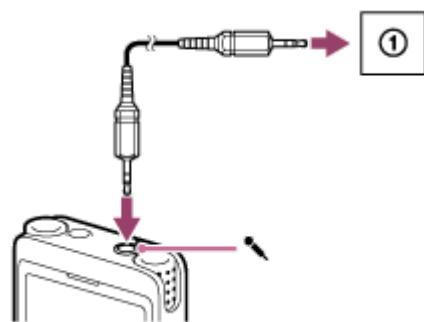
シンクロ録音機能を使って他の機器の音声を録音する

ラジカセ、テープレコーダー、テレビなど、他の機器の音声／音楽をICレコーダーに録音することによって、パソコンを使わなくても、音楽ファイルを作成することができます。

シンクロ録音機能を使うと、2秒以上の無音部分が続いた場合に、録音一時停止状態になり、次に音を感知したところから新しいファイルとして録音を行います。

- 停止中に他の機器（①）をICレコーダーの（マイク）ジャックにつなぐ。

他の機器の音声出力端子（ステレオミニジャック）を市販のオーディオコードを使って、ICレコーダーの（マイク）ジャックにつなぎます。

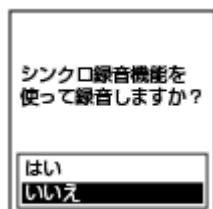


画面に「外部入力設定」が表示されます。

「外部入力設定」が表示されない場合には、ホームメニュー - 「各種設定」 - 「録音設定」 - 「外部入力設定」から設定してください。

- ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、「Audio IN」を選び、▶（再生）ボタンを押す。

「シンクロ録音機能を使って録音しますか？」と表示されます。



- ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して「はい」を選び、▶（再生）ボタンを押す。

シンクロ録音が設定されます。

- 録音／一時停止ボタンを押す。

●II 一時停止 が点滅してシンクロ録音が一時停止の状態になります。

- つないだ機器で再生を始める。

● 録音 が表示され、シンクロ録音が開始されます。

2秒以上無音の部分が続くと、●II 一時停止 が点滅して、シンクロ録音が一時停止状態になります。シンクロ録音一時停止状態のときに、次に音を感知したところから新しいファイルとして、シンクロ録音が再開されます。

ヒント

- 録音レベルが適正ではない場合は、他の機器のヘッドホン端子（ステレオミニジャック）を使ってICレコーダーと接続し、ICレコーダーの録音レベルガイドを確認しながら、他の機器の音量を調節してください。詳しくは、「[録音レベルガイドについて](#)」をご覧ください。
- すでに録音している途中でシンクロ録音を始めようとすると、録音を停止します。
手順4から再び操作してください。

関連項目

- [ICレコーダーの音声を他の機器で録音する](#)
- [シンクロ録音機能を使わずに他の機器の音声を録音する](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

シンクロ録音機能を使わずに他の機器の音声を録音する

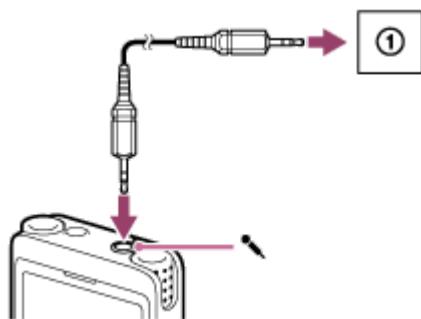
ラジカセ、テープレコーダー、テレビなど、他の機器の音声／音楽をICレコーダーに録音することによって、パソコンを使わなくても、音楽ファイルを作成することができます。

ヒント

- 録音レベルが適正ではない場合は、他の機器のヘッドホン端子（ステレオミニジャック）を使ってICレコーダーと接続し、ICレコーダーの録音レベルガイドを確認しながら、他の機器の音量を調節してください。詳しくは、「[録音レベルガイドについて](#)」をご覧ください。

1 停止中に他の機器（①）をICレコーダーの（マイク）ジャックにつなぐ。

他の機器の音声出力端子（ステレオミニジャック）を市販のオーディオコードを使って、ICレコーダーの（マイク）ジャックにつなぎます。



画面に「外部入力設定」が表示されます。

「外部入力設定」が表示されない場合には、ホームメニュー - 「各種設定」 - 「録音設定」 - 「外部入力設定」から設定してください。

2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、「Audio IN」を選び、▶（再生）ボタンを押す。

「シンクロ録音機能を使って録音しますか？」と表示されます。

3 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して「いいえ」を選び、▶（再生）ボタンを押す。

4 ●録音／一時停止ボタンを押す。

つないだ機器からの音声の録音が始まります。 録音が点灯します。

5 つないだ機器で再生を始める。

ヒント

- 録音を止めるには、■停止ボタンを押してください。

関連項目

- [ICレコーダーの音声を他の機器で録音する](#)

- シンクロ録音機能を使って他の機器の音声を録音する

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ICレコーダーの音声を他の機器で録音する

ICレコーダーにつないだ他の機器でICレコーダーの音声を録音できます。

録音をする前に、あらかじめためし録りをしてから、録音することをおすすめします。

- 1 ICレコーダーの□（ヘッドホン）ジャックと他の機器の外部入力端子を、市販のオーディオコードを使ってつなぐ。
 - 2 ICレコーダーの▶（再生）ボタンを押して再生状態にし、同時に、つないだ機器の録音ボタンを押して、録音状態にする。
ICレコーダーのファイルが他の機器に録音されます。
 - 3 録音を止めるには、ICレコーダーの■停止ボタンを押し、つないだ機器の停止ボタンを押す。

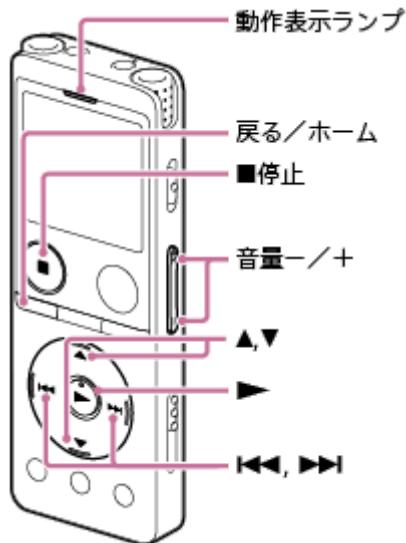
5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ファイルを再生する

ホームメニューからファイルを選び、再生します。



- 1 ホームメニューで「♫ ミュージック」または「▷ 録音したファイル」を選び、►（再生）ボタンを押す。
- 2 ファイルを検索して選ぶ。
ファイルの検索方法については、「[ファイルを選ぶ](#)」をご覧ください。
- 3 ►（再生）ボタンを押す。
再生が始まり、動作表示ランプが緑に点灯します。
- 4 音量-／+ボタンを押して、音量を調節する。

ヒント

- 再生を止めるには、■停止ボタンを押してください。
- 録音を停止したあとに、録音停止画面で►（再生）ボタンを押すと、録音したファイルを再生できます。
- 内蔵スピーカーは録音結果の簡易確認用のため、音声が小さかったり、聞きづらいことがあります。その場合は、別売のヘッドホンを使用してください。

関連項目

- [いろいろな再生操作](#)
- [パソコンからコピーした音楽ファイルをICレコーダーで再生する](#)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ファイルを選ぶ

ホームメニューから再生、編集するファイルを選ぶことができます。

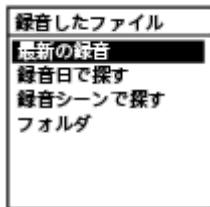
1 ホームメニューで「♪ミュージック」または「□録音したファイル」を選び、▶（再生）ボタンを押す。

2 ファイルの検索方法を選ぶ。

▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押してファイルを検索する方法を以下から選び、▶（再生）ボタンを押します。

♪ ミュージック：「全曲」、「アルバム」、「アーティスト」または「フォルダ」

□ 録音したファイル：「最新の録音」、「録音日で探す」、「録音シーンで探す」または「フォルダ」



検索方法で「フォルダ」を選んだ場合は、ファイルの保存先のメモリーを「内蔵メモリー」または「SDカード」から選んでください。

別のソニー製ICレコーダーまたはリニアPCMレコーダーで録音したmicroSDカードを挿入した場合、「SDカード(他機種)」が表示されます。

3 検索結果からリストまたはフォルダを選び、ファイルを選ぶ。

▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押してリストまたはフォルダを選び、ファイルを選びます。

ヒント

- お買い上げ時、「□録音したファイル」には「FOLDER01」と「RADIO01」の2個のフォルダが作成されています。

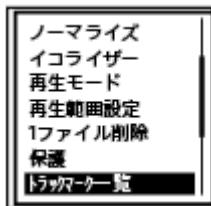
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

トラックマーク一覧から目的の再生位置を探す

トラックマーク一覧に表示されたトラックマークから、目的の再生位置を簡単に探すことができます。

- 1 再生停止中／再生中に、オプションメニュー「トラックマーク一覧」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して目的のトラックマークを選び、▶（再生）ボタンを押す。

選択したトラックマークの位置からファイルが再生されます。

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

いろいろな再生操作

再生中には次のような操作を行うことができます。

再生の途中、その位置で停止する

- 停止ボタンを押す。
- ▶ (再生) ボタンを押すと、止めたところから再生が始まります。

今聞いているファイルの先頭に戻る

- ◀◀ (早戻し) ボタンを短く1回押す。
トラックマークが設定されている場合は、前のトラックマークの位置まで戻ります。

前のファイル、さらに前のファイルに戻る

- ◀◀ (早戻し) ボタンを短く何回か押す。

次のファイルに進む

- ▶▶ (早送り) ボタンを短く1回押す。
トラックマークが設定されている場合は、後のトラックマークの位置まで進みます。

さらに次のファイルに進む

- ▶▶ (早送り) ボタンを短く何回か押す。

10秒ずつ送る

イージーサーチ (秒) + 10ボタンを押す。
長押しすると、連続送りすることができます。

3秒ずつ戻る

イージーサーチ (秒) - 3ボタンを押す。
長押しすると、連続戻しすることができます。

関連項目

- トラックマークを付ける
- 一定秒数を送り・戻しする (イージーサーチ)
- 早送り／早戻しする (キー／レビュー)

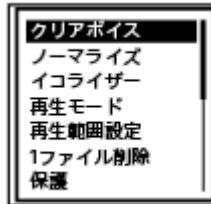
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

再生音の雑音を低減して音声を聞きやすくする－クリアボイス機能

録音したファイルの再生時に、クリアボイス機能を有効に設定すると、音声以外の周辺ノイズをカットします。音声帯域を含むすべての周波数帯域のノイズを低減するため、クリアな音質で再生することができます。

- 1 再生停止中／再生中に、オプションメニュー – 「クリアボイス」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、「クリアボイス1」または「クリアボイス2」を選び、▶（再生）ボタンを押す。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

オフ：

クリアボイス機能を解除します（お買い上げ時の設定）。

クリアボイス1：

音声以外のノイズを低減し、声の大小を自動調整して聞きやすいクリアな音になります。

クリアボイス2：

「クリアボイス1」よりもさらに強いノイズ低減、音声の自動調整効果により、クリアな音質になります。

ご注意

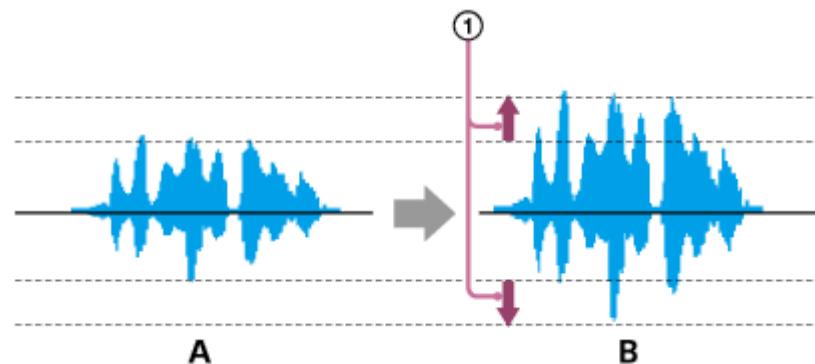
- 内蔵スピーカーで再生しているときや、「♪ミュージック」内のファイル再生時は、クリアボイス機能は働きません。

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

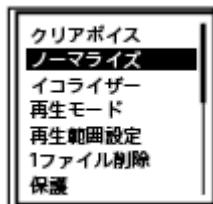
小さく録れてしまった録音ファイルの音量レベルを最大限大きくして聞きやすくする（ノーマライズ）

ノーマライズ機能を使うと、録音ファイルの最大音量箇所が音割れしない（ひずまない）範囲まで全体的に音量レベルを上げて（①）再生します。通常再生でボリュームを上げても聞こえづらいような、ファイル全体の音が小さく録れてしまふった録音ファイルも聞き取りやすくなります。



A : ノーマライズ前
B : ノーマライズ後

- 1 再生停止中／再生中に、オプションメニュー – 「ノーマライズ」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、「オン」または「オフ」を選び、▶（再生）ボタンを押す。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

オン :

音割れしない（ひずまない）範囲まで自動的にレベルを上げます。

オフ :

ノーマライズ機能を無効にします（お買い上げ時の設定）。

ご注意

- 下記のようなファイルでは、ノーマライズの効果が得られない場合があります。
 - 元々大きな音量で録音されているファイル
 - 拍手、笑い声、物を落としたときの音のような話し声以外の大きな音が録音されているファイル
 - 音量のばらつきが大きなファイル
- ICD-UX570F / ICD-UX575F以外の機種や他社製ICレコーダーで録音されたファイルでは、ノーマライズ機能は働きません。

- 「ミュージック」内のファイル再生時は、ノーマライズ機能は働きません。オプション画面に「ノーマライズ」設定が表示されません。

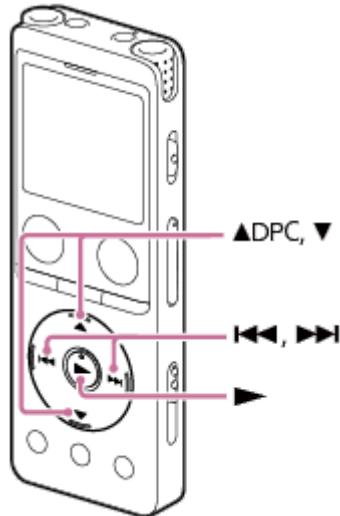
5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

再生速度を調節する – DPC (Digital Pitch Control)

再生速度を0.25倍速から3.00倍速の間で調節できます。その際、音程はデジタル処理により、自然に近いレベルで再生されます。



- 1 再生停止中／再生中に ▲（上移動）／DPCボタンを押す。

DPC設定画面が表示されます。



- 2 ▶◀（早戻し）または▶▶（早送り）ボタンを押して、再生速度を調節する。

×0.25～×1.00倍速の間は、0.05倍速刻みで、×1.00～×3.00倍速の間は、0.10倍速刻みで調節することができます。

お買い上げ時は、「×1.00」に設定されています。

- 3 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して「オン」を選ぶ。

- 4 ▶（再生）ボタンを押して、再生速度を決定する。

ヒント

- 通常の再生速度に戻すには、手順3で「オフ」を選びます。

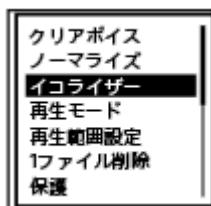
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

音質を切り換える（イコライザー）

曲のジャンルに合わせた音質を設定できます。お好みの設定をカスタム設定として登録することもできます。

- ① 再生停止中／再生中にオプションメニュー – 「イコライザー」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



- ② ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、お好みの音質を選び、▶（再生）ボタンを押す。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

オフ：

イコライザー機能を無効にします（お買い上げ時の設定）。

エキサイティング：

アップテンポな曲を聴いて気分をさらに上げてハイテンションになりたいとき、音楽を聴いてノリノリになりたいとき

リラックス：

BGMのようにゆったりとした気分で音楽を聴きたいとき（音楽に集中していないシーンや、飛行機の中で流し聴きしながら寝たいときなど）

ボーカル：

音楽の中のボーカルを特に注目して聴きたいとき

高音ブースト：

高域を強調して聴きたいとき

低音ブースト：

低域を強調して聴きたいとき

カスタム：

5バンドのサウンドレベルを自由に設定できます。

ご注意

- 内蔵スピーカーで再生しているときは、イコライザー機能は働きません。

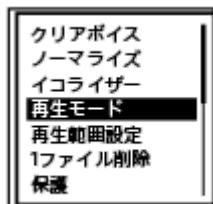
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

再生モードを変える

メニューで用途に応じた再生モードを選ぶことができます。

- 1 再生停止中／再生中に、オプションメニュー - 「再生モード」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して再生モードを選び、▶（再生）ボタンを押す。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

ノーマル：

再生範囲のファイルを順に再生する（お買い上げ時の設定）。

↻ リピート：

再生範囲のファイルを順に繰り返し再生する。

1 1ファイル再生：

再生中または再生を始めたファイルだけを再生する。

⟳ 1ファイルリピート：

再生中または再生を始めたファイルを繰り返し再生する。

🔁 シャッフル：

再生範囲の曲を順不同に再生する。

🔁🔁 シャッフルリピート：

再生範囲の曲を順不同に繰り返し再生する。

関連項目

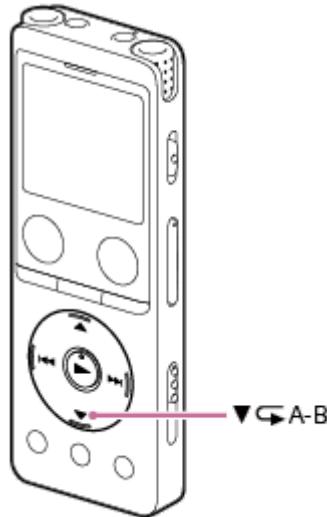
- 必要な部分だけを再生する - A-Bリピート
- 1ファイルをリピート再生する（長押しリピート再生機能）

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

必要な部分だけを再生する－A-Bリピート

指定したA点とB点の区間を繰り返して再生することができます。



- ① 再生停止中／再生中に ▼（下移動）／◀ A-B（A-Bリピート）ボタンを押して、A点を指定する。
「A-B B?」が表示されます。
- ② もう一度 ▼（下移動）／◀ A-B（A-Bリピート）ボタンを押して、B点を指定する。
「◀ A-B（A-Bリピート）」が表示されて、指定した区間が繰り返し再生されます。

ご注意

- 再生停止中、A点を指定したあと、同じ場所にB点を指定することはできません。この場合、A点がキャンセルされます。
- A-Bリピート再生中、長押しリピート再生機能は使用できません。
- タイムジャンプモード中は、A-Bリピートはお使いになれません。

ヒント

- A-Bリピート再生を止めて通常の再生に戻すには、▼（下移動）／◀ A-B（A-Bリピート）ボタンをもう一度押します。
- A-Bリピートの範囲を変えるには、通常の再生に戻したあとに、もう一度手順1と2を行ってください。

関連項目

- [再生モードを変える](#)
- [1ファイルをリピート再生する（長押しリピート再生機能）](#)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

1ファイルをリピート再生する（長押しリピート再生機能）

簡単に再生中のファイルをリピート再生することができます。

- 1 再生中に▶（再生）ボタンを長押しする。

「1」が表示され、そのファイルが繰り返し再生されます。

ご注意

- A-Bリピート再生中、またはタイムジャンプモード中は、長押しリピート再生機能を使うことができません。

ヒント

- 長押しリピート再生機能を解除するには、▶（再生）ボタンまたは■停止ボタンを押します。
- 再生モードを設定している場合でも、長押しリピート再生機能を使うことができます。

関連項目

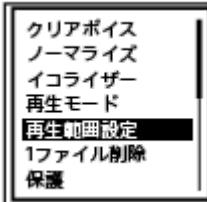
- [必要な部分だけを再生する－A-Bリピート](#)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

再生範囲を指定する

ファイルの再生リストの中から再生する範囲を指定できます。選択したファイルやミュージックの検索方法によって、再生する範囲は変わります。

- ① ホームメニューで「 録音したファイル」または「 ミュージック」を選び、▶（再生）ボタンを押す。
- ② ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、ファイルの検索方法を選んで▶（再生）ボタンを押す。
- ③ 再生するファイルを選び、▶（再生）ボタンを押す。
- ④ 再生停止中／再生中にオプションメニュー – 「再生範囲設定」を選び、▶（再生）ボタンを押す。


クリアボイス
ノーマライズ
イコライザー
再生モード
再生範囲設定
1ファイル削除
保護
- ⑤ ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、「全範囲を再生」または「選択範囲内を再生」を選び、▶（再生）ボタンを押す。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

全範囲を再生 :

録音したファイルの再生、ミュージック再生で選んだ検索方法の対象となるファイルをすべて再生します。

選択範囲内を再生 :

再生中のファイルを含むフォルダ（録音日、録音シーン、アーティスト、アルバムなど）の中のファイルを再生します（お買い上げ時の設定）。

選択範囲内を再生すると、再生画面にフォルダアイコンが表示されます。

関連項目

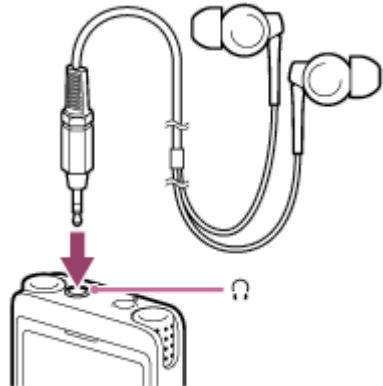
- [ファイルを選ぶ](#)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

大きな音で聞くには

内蔵スピーカーは録音結果の簡易確認用のため、音声が小さかったり、聞きづらいことがあります。その場合は、別売のヘッドホンやアクティブスピーカーを使用してください。



- ヘッドホンで聞く：
ヘッドホンを \cap (ヘッドホン) ジャックにつないでください。
- 外部スピーカーで聞く：
アクティブスピーカーを \cap (ヘッドホン) ジャックにつないでください。

ご注意

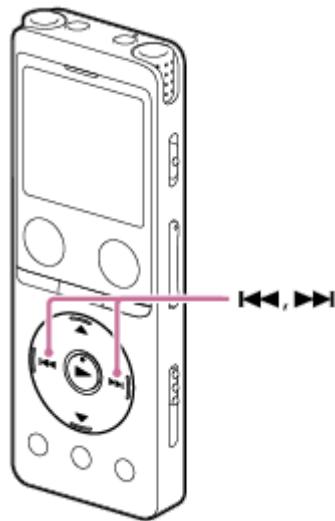
- ヘッドホンやアクティブスピーカーと接続すると、内蔵スピーカーからは音が出なくなります。

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

早送り／早戻しする (キュー／レビュー)

再生停止中／再生中に早送りや早戻しをして聞きたい場所を探します。



- 早送り (キュー) :

再生停止中／再生中に ▶▶ (早送り) ボタンを押したままにして、聞きたいところで離します。

- 早戻し (レビュー) :

再生停止中／再生中に ▶◀ (早戻し) ボタンを押したままにして、聞きたいところで離します。

最初は少しずつ早送り／早戻しされるので、1語分だけ戻したり、送ったりして聞きたいときに便利です。押し続けると、高速での早送り／早戻しになります。

関連項目

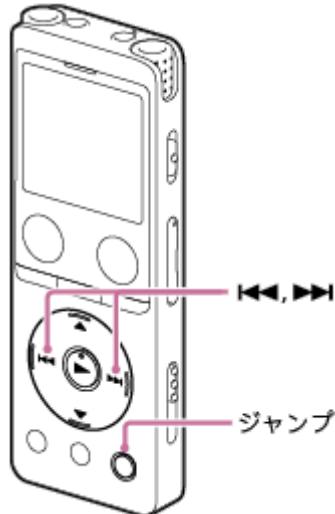
- [一定秒数を送り・戻しする \(イージーサーチ\)](#)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

聞きたいところをすばやく探す（タイムジャンプ）

タイムジャンプ機能を使うと、各ファイルの総再生時間を10分割した位置に移動することができます。長時間録音したファイルの聞きたいところをすばやく探すことができます。



① 再生中にジャンプボタンを押す。

タイムジャンプモードになります。

再生バーが10分割されます。

再生バーの左上に現在の再生位置が10パーセント（%）単位で表示されます。

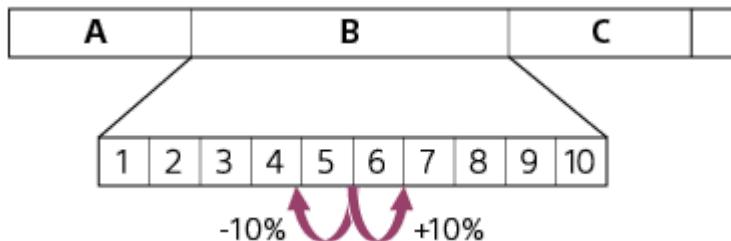


② ▶◀（早戻し）または▶▶（早送り）ボタンを押す。

▶▶（早送り）ボタン：ファイルの再生位置を、総再生時間に対して10%ずつ送ります。

◀◀（早戻し）ボタン：ファイルの再生位置を、総再生時間に対して10%ずつ戻します。

タイムジャンプモードは、1ファイル内で有効となります。



A : ファイル1

B : ファイル2

C : ファイル3

③ 通常再生に戻すには、もう一度ジャンプボタンを押す。

ご注意

- タイムジャンプモード中は、ファイル送り／戻しができません。ジャンプボタンを押して通常再生モードにしてください。
- 1秒未満のファイルでは、タイムジャンプはできません。
- タイムジャンプモード中は、A-Bリピート、長押しリピート再生機能は、お使いになれません。

ヒント

- 10%ずつ送り／戻しする間にトラックマークがついている場合は、トラックマーク位置に移動します。
- タイムジャンプモード中に◀◀ (早戻し) ボタンまたは▶▶ (早送り) ボタンを長押しすると、◀◀ (早戻し・レビュー) または▶▶ (早送り・キュ) となります。

関連項目

- [早送り／早戻しする（キュ／レビュー）](#)

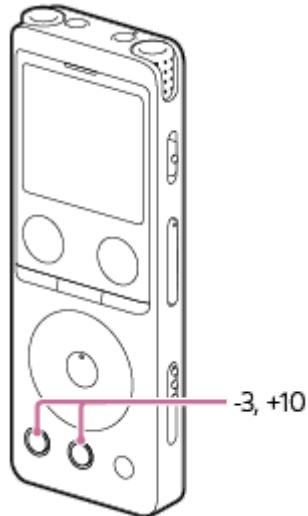
5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

一定秒数を送り・戻しする（イージーサーチ）

イージーサーチ機能を使うと、再生中、または、再生停止中に10秒ずつの送り操作と、3秒ずつの戻し操作ができます。聞き取れなかった箇所をすぐに確認したり、不要な箇所をとばしたりなど、語学学習や議事録作成するときなどに便利です。



① 再生中にイージーサーチ（秒）ボタンを押す。

イージーサーチ（秒）+10ボタンを押すと、10秒ずつ送ります。
イージーサーチ（秒）-3ボタンを押すと、3秒ずつ戻します。

ヒント

- イージーサーチ（秒）ボタンを長押しすると、連続送り、連続戻しすることができます。

関連項目

- [早送り／早戻しする（キュー／レビュー）](#)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ファイルを削除する

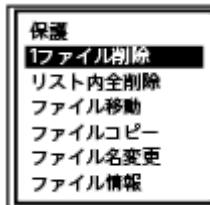
ファイルを選択して削除することができます。

ご注意

- 一度削除したファイルはもとに戻すことはできません。

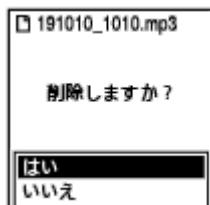
① 削除したいファイルを選ぶ。

② オプションメニュー – 「1ファイル削除」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



「削除しますか？」と表示され、確認のため、選んだファイルが再生されます。

③ ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、「はい」を選び、▶（再生）ボタンを押す。



「しばらくお待ちください」と表示され、ファイルが削除されます。

ご注意

- 保護設定されているファイルは、削除できません。保護設定を解除してから操作してください。ファイルの保護設定の解除方法については、「[ファイルを保護する](#)」をご覧ください。

ヒント

- 途中で削除をやめるには、手順3で「いいえ」を選び、▶（再生）ボタンを押します。
- 1つのファイルの一部分だけ削除するには、ファイル分割で削除する部分としない部分に分け、削除したい部分のファイルを選んで手順2から手順3の操作をします。ファイルの分割について詳しくは、「[現在位置でファイルを分割する](#)」をご覧ください。

関連項目

- [ファイルを選ぶ](#)

- フォルダまたはリスト内のファイルを一度に削除する
- フォルダを削除する

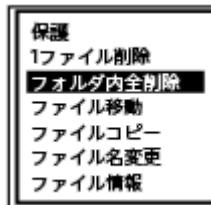
5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-UX570F / ICD-UX575F

フォルダまたはリスト内のファイルを一度に削除する

選択したフォルダまたはリスト内のファイルをすべて削除します。

- 1 ホームメニューで「ミュージック」または「録音したファイル」を選び、▶ (再生) ボタンを押す。
- 2 ▲ (上移動) または▼ (下移動) ボタンを押して、ファイルを検索する方法を選び、▶ (再生) ボタンを押す。
- 3 ▲ (上移動) または▼ (下移動) ボタンを押して、削除したいファイルが入っているフォルダまたはリストを選び、▶ (再生) ボタンを押す。
- 4 オプションメニュー - 「フォルダ内全削除」または「リスト内全削除」を選び、▶ (再生) ボタンを押して決定する。



「フォルダ内のファイルを全て削除しますか？」または「リスト内のファイルを全て削除しますか？」と表示されます。

- 5 ▲ (上移動) または▼ (下移動) ボタンを押して、「はい」を選び、▶ (再生) ボタンを押す。
「しばらくお待ちください」と表示され、フォルダまたはリスト内の全ファイルが削除されます。

ご注意

- 保護設定されているファイルは、削除できません。保護設定を解除してから操作してください。ファイルの保護設定の解除方法については、「[ファイルを保護する](#)」をご覧ください。

ヒント

- 途中で削除をやめるには、手順5で「いいえ」を選び、▶ (再生) ボタンを押します。

関連項目

- [ファイルを削除する](#)
- [フォルダを削除する](#)

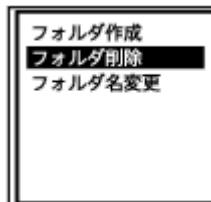
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

フォルダを削除する

選択したフォルダを削除します。

- 1 ホームメニューで「ミュージック」または「録音したファイル」を選び、▶（再生）ボタンを押す。
- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して「フォルダ」を選び、▶（再生）ボタンを押す。
- 3 フォルダの保存先のメモリーを選び、▶（再生）ボタンを押す。
- 4 削除したいフォルダを選択した状態（表示を反転させた状態）で、オプションメニュー「フォルダ削除」を選び、▶（再生）ボタンを押す。



「フォルダを削除しますか？」と表示されます。

- 5 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、「はい」を選び、▶（再生）ボタンを押す。
フォルダが削除されます。

フォルダ内にファイルがあるときは、「フォルダ内のファイルを全て削除しますか？」と表示されます。▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、「はい」を選び、▶（再生）ボタンを押すと、フォルダ内のファイルごとフォルダが削除されます。ただし、フォルダ内にサブフォルダが存在する場合は、サブフォルダと中に保存されているファイルは削除されません。

ご注意

- フォルダ内に保護設定されているファイルがあるときは、フォルダを削除できません。フォルダ内の保護されていないファイルのみが削除されます。保護設定を解除してから操作してください。ファイルの保護設定の解除方法については、「[ファイルを保護する](#)」をご覧ください。

ヒント

- 途中で削除をやめるには、手順5で「いいえ」を選び、▶（再生）ボタンを押します。
- 録音先フォルダを削除した場合は、「録音先フォルダを切り替えました」と表示され、お買い上げ時の設定である「FOLDER01」に録音先フォルダが切り換わります。
- 録音先フォルダがすべて削除された場合は、「フォルダがありません。録音先フォルダを作成します。」と表示され、「FOLDER01」が自動的に作成されます。

関連項目

- [ファイルを削除する](#)
- [フォルダまたはリスト内のファイルを一度に削除する](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

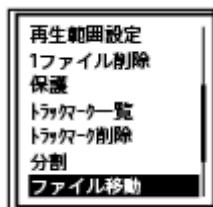
ICD-UX570F / ICD-UX575F

ファイルを別のフォルダに移動する

選んだファイルをお好みのフォルダに移動できます。

- 1 移動させたいファイルを選ぶ。

- 2 再生停止中にオプションメニュー – 「ファイル移動」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



- 3 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して「内蔵メモリーへ移動」または「SDカードへ移動」を選び、▶（再生）ボタンを押す。

- 4 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、移動先のフォルダを選び、▶（再生）ボタンを押す。



「しばらくお待ちください」と表示され、移動先フォルダにファイルを移動します。

移動すると、もとのフォルダからそのファイルはなくなります。

ご注意

- 保護設定されているファイルは、移動できません。保護設定を解除してから操作してください。ファイルの保護設定の解除方法については、「[ファイルを保護する](#)」をご覧ください。
- 音楽ファイルは、移動できません。

関連項目

- [ファイルを選ぶ](#)
- [ファイルを別のフォルダにコピーする](#)

ICレコーダー

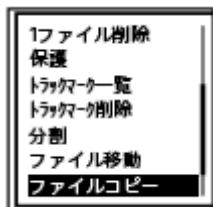
ICD-UX570F / ICD-UX575F

ファイルを別のフォルダにコピーする

選んだファイルをお好みのフォルダにコピーできます。バックアップをとる場合などに便利です。

- 1 コピーしたいファイルを選ぶ。

- 2 再生停止中にオプションメニュー – 「ファイルコピー」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



- 3 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して「内蔵メモリーへコピー」または「SDカードへコピー」を選び、▶（再生）ボタンを押す。

- 4 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、コピー先のフォルダを選び、▶（再生）ボタンを押す。

「しばらくお待ちください」と表示され、コピー先フォルダにコピーします。ファイルは同じファイル名でコピーされます。

ご注意

- 音楽ファイルは、コピーできません。

関連項目

- [ファイルを選ぶ](#)
- [ファイルを別のフォルダに移動する](#)

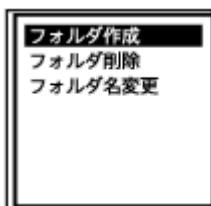
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

フォルダを作成する

録音した音声ファイルは、お買い上げ時の設定では「**□ 録音したファイル**」 – 「**フォルダ**」 – 「**内蔵メモリー**」の「**FOLDER01**」フォルダに保存されますが、新しいフォルダを作成して、作成したフォルダを指定することで保存先を変更することができます。

- 1** ホームメニューで「**□ 録音したファイル**」を選び、**▶ (再生) ボタン**を押す。
- 2** ▲ (上移動) または▼ (下移動) ボタンを押してファイルの検索方法で「**フォルダ**」を選び、**▶ (再生) ボタン**を押す。
- 3** 「**フォルダ**」画面で「**内蔵メモリー**」または「**SDカード**」を選び、**▶ (再生) ボタン**を押す。
- 4** オプションメニュー – 「**フォルダ作成**」を選び、**▶ (再生) ボタン**を押す。



- 5** ▲ (上移動) または▼ (下移動) ボタンを押して、フォルダ名をテンプレートから選び、**▶ (再生) ボタン**を押す。

フォルダが作成されます。

ご注意

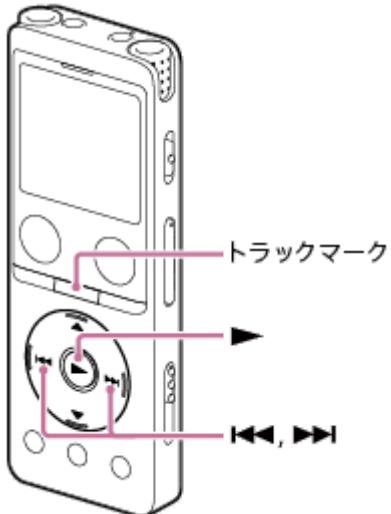
- 「**♪ ミュージック**」には、フォルダを作成できません。

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

トラックマークを付ける

再生時の頭出しや、分割位置の目安として利用するために、トラックマークを付けることができます。1つのファイルに98個まで設定できます。



- 1 録音中、再生中、録音一時停止中または再生停止中に、トラックマークを付けたい場所でトラックマークボタンを押す。

■ (トラックマーク) 表示が3回点滅し、トラックマークが設定されます。



ご注意

- 保護設定されているファイルは、トラックマークが付けられません。保護設定を解除してから操作してください。ファイルの保護設定の解除方法については、「[ファイルを保護する](#)」をご覧ください。

ヒント

- トラッマークを付けた位置を探して聞くには、再生停止中／再生中に◀◀（早戻し）または▶▶（早送り）ボタンを押します。
再生停止中の場合は、■ (トラックマーク) 表示が1回点滅してから▶（再生）ボタンを押すと再生されます。
- 録音中、再生中、録音一時停止中または再生停止中にホームメニューを表示していても、トラックマークボタンを押すとトラックマークを付けられます。
- 専用ソフト（Sound Organizer 2）を使って、トラックマークに名前を付けることができます。ただし、ICレコーダーで表示されるトラックマーク名の文字数は最大16文字までです。

関連項目

- [トラックマークを自動で付ける](#)
- [トラックマークを削除する](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

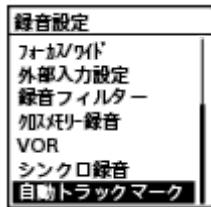
ICD-UX570F / ICD-UX575F

トラックマークを自動で付ける

通常録音またはFM録音中に、指定した間隔で自動的にトラックマークを付けられます。

- 1 ホームメニュー - 「 各種設定」 - 「録音設定」 - 「自動トラックマーク」を選び、▶(再生)ボタンを押す。

FMラジオの場合は、ホームメニュー - 「 各種設定」 - 「FMラジオ設定」 - 「自動トラックマーク(FMラジオ)」を選ぶ。



- 2 ▲(上移動)または▼(下移動)ボタンを押して「間隔設定」を選び、▶(再生)ボタンを押す。

- 3 ▲(上移動)または▼(下移動)ボタンを押して間隔を選び、▶(再生)ボタンを押す。

「5分」(お買い上げ時の設定)、「10分」、「15分」、「30分」から選びます。
設定が「オン」になります。

- 4 ▲(上移動)または▼(下移動)ボタンを押して「時刻情報」を選び、「時刻情報を入れる」を有効にする。

自動トラックマークが付いたときの時刻の情報を、トラックマークに入れることができます。
長時間の会話などを録音するときに設定しておくと、録音ファイルの再生時に、トラックマークが付けられた時刻から目的の位置を探すことができるため便利です。
トラックマークは、オプションメニューの「トラックマーク一覧」で確認することができます。

- 5 戻る/ホームボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。

ヒント

- 「自動トラックマーク」の設定を解除するには、手順2で「オフ」を選びます。
- 「自動トラックマーク」の設定を「オン」にしていても、録音中にトラックマークボタンを押すと、好みの位置にトラックマークを付けられます。

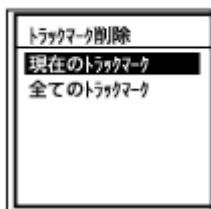
関連項目

- [トラックマークを付ける](#)
- [トラックマークを削除する](#)
- [トラックマーク一覧から目的の再生位置を探す](#)

トラックマークを削除する

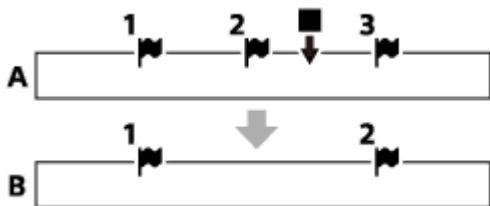
現在位置のトラックマークを削除します。

- 1** トラッカマークを削除したいファイルを選ぶ。
- 2** 削除したいトラックマーク位置の後で再生を停止する。
- 3** オプションメニュー – 「トラックマーク削除」 – 「現在のトラックマーク」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



「トラックマークを削除しますか？」と表示されます。

- 4** ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、「はい」を選び、▶（再生）ボタンを押す。
「しばらくお待ちください」と表示され、トラックマークが削除されます。



- A. トラッカマーク削除前：■（停止）=停止位置
 B. トラッカマーク削除後：停止位置の1つ前のトラッカマークが削除される。

ご注意

- 保護設定されているファイルは、トラックマークを削除できません。保護設定を解除してから操作してください。ファイルの保護設定の解除方法については、「[ファイルを保護する](#)」をご覧ください。
- 録音停止画面では、トラックマークを削除できません。ホームメニューからトラックマークを削除したいファイルを選んでください。

ヒント

- 途中で削除をやめるには、手順4で「いいえ」を選び、▶（再生）ボタンを押します。

関連項目

- ファイルを選ぶ
- すべてのトラックマークを削除する

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

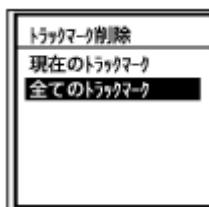
ICD-UX570F / ICD-UX575F

すべてのトラックマークを削除する

選んだファイル内のすべてのトラックマークを削除します。

1 トラックマークを削除したいファイルを選ぶ。

2 オプションメニュー - 「トラックマーク削除」 - 「全てのトラックマーク」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



「トラックマークを全て削除しますか?」と表示されます。

3 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、「はい」を選び、▶（再生）ボタンを押す。

「しばらくお待ちください」と表示され、すべてのトラックマークが一度に削除されます。

ご注意

- 保護設定されているファイルは、トラックマークを削除できません。保護設定を解除してから操作してください。ファイルの保護設定の解除方法については、「[ファイルを保護する](#)」をご覧ください。
- 録音停止画面では、トラックマークを削除できません。ホームメニューからトラックマークを削除したいファイルを選んでください。

ヒント

- 途中で削除をやめるには、手順3で「いいえ」を選び、▶（再生）ボタンを押します。

関連項目

- [ファイルを選ぶ](#)
- [トラックマークを削除する](#)

ICレコーダー

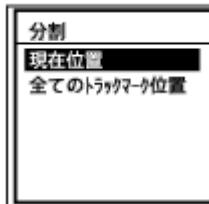
ICD-UX570F / ICD-UX575F

現在位置でファイルを分割する

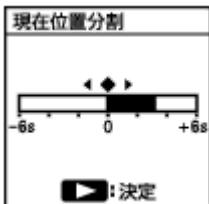
停止中にファイルを分割して、そのファイル名に新しい番号が付けられます。会議など1つのファイルが長時間になつたときなどに、複数のファイルに分割しておくと、再生したい場所がすばやく探せ、便利です。

- 1 分割したいファイルを選び、分割したい位置で再生を停止する。

- 2 オプションメニュー – 「分割」 – 「現在位置」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



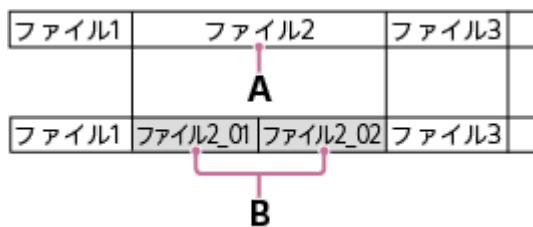
- 3 分割のプレビュー画面で分割位置を確認し、▶（再生）ボタンを押して決定する。



「現在の停止位置で分割しますか？」と表示されます。

- 4 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、「はい」を選び、▶（再生）ボタンを押す。

「しばらくお待ちください」と表示されて、ファイルが分割されます。分割されたファイルは、末尾に「_01」、「_02」というように連番が振られます。



A : 分割位置

B : 分割したファイル名の末尾に連番（「_01」、「_02」）が付く。

ご注意

- ファイルの再生中は、ファイルを分割できません。
- 保護設定されているファイルは、分割できません。保護設定を解除してから操作してください。ファイルの保護設定の解除方法については、「[ファイルを保護する](#)」をご覧ください。

ヒント

- 途中で分割をやめるには、手順4で「いいえ」を選び、▶（再生）ボタンを押します。
- 本機では、分割したファイルをつなげることはできません。
「Sound Organizer 2」を使うと、ファイルの分割、結合をすることができます。
- ファイルの先頭や終端から近い位置にあるトラックマークは、分割されずにファイルに残る場合があります。

関連項目

- [ファイルを選ぶ](#)
- [すべてのトラックマーク位置でファイルを分割する](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

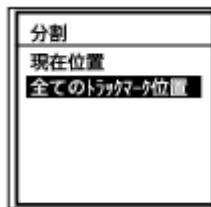
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

すべてのトラックマーク位置でファイルを分割する

トラックマークのある位置でファイルを分割することができます。

- 1 分割したいファイルを選ぶ。**
- 2 再生停止中にオプションメニュー - 「分割」 - 「全てのトラックマーク位置」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。**



「全てのトラックマーク位置で分割しますか？」と表示されます。

- 3 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、「はい」を選び、▶（再生）ボタンを押す。**
- 「しばらくお待ちください」と表示されて、すべてのトラックマークが消去され、トラックマークの位置でファイルが分割されます。分割されたファイルは、末尾に「_01」、「_02」というように連番が振られます。



- A. 分割前 : (トラックマークのアイコン) = トラックマーク位置
- B. 分割後 : トラックマーク位置でファイルが分割され、分割したファイル名の末尾に連番（「_01」、「_02」）が付く。

ご注意

- ファイルの再生中は、ファイルを分割できません。
- 保護設定されているファイルは、分割できません。保護設定を解除してから操作してください。ファイルの保護設定の解除方法については、「[ファイルを保護する](#)」をご覧ください。
- ファイルの先頭や終端から近い位置にあるトラックマークは、分割されずにファイルに残る場合があります。

ヒント

- 途中で分割をやめるには、手順3で「いいえ」を選び、▶（再生）ボタンを押します。

関連項目

- [ファイルを選ぶ](#)

● 現在位置でファイルを分割する

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

フォルダ名を変更する

ICレコーダーで録音できるフォルダに対して、フォルダ名を変更することができます。

変更するフォルダ名は、テンプレートから選ぶことができます。

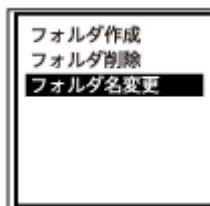
① ホームメニュー - 「録音したファイル」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。

② ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、「フォルダ」を選ぶ。

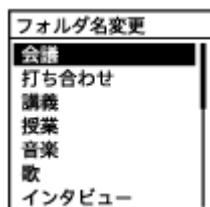
③ 「フォルダ」画面で「内蔵メモリー」または「SDカード」を選ぶ。

④ ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、名前を変更したいフォルダを選ぶ。

⑤ オプションメニュー - 「フォルダ名変更」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



⑥ ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、お好みのフォルダ名を選び、▶（再生）ボタンを押す。



「しばらくお待ちください」と表示され、フォルダ名が変更されます。

ご注意

- 「ミュージック」内のフォルダは、操作できません。

ヒント

- フォルダ名の末尾には、常に01～10の数字が付きます。同じフォルダ名を選んだときは、02～10の数字が付きます。

関連項目

- [ファイル名を変更する](#)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

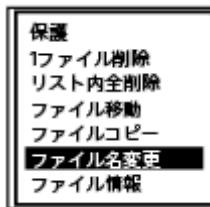
ファイル名を変更する

ホームメニューの「 録音したファイル」内のファイルに対して、ファイル名の先頭に文字を追加することができます。

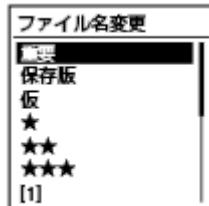
追加する文字は、テンプレートから選ぶことができます。

- 1 ファイル名を変更したいファイルを選ぶ。

- 2 再生停止中に、オプションメニュー – 「ファイル名変更」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



- 3 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、ファイル名の先頭に追加したい文字を選び、▶（再生）ボタンを押す。



「しばらくお待ちください」と表示され、選択した文字または記号と「__」が、ファイル名の先頭に追加されます。

例（191010_1010.mp3 に「重要」を追加した場合）： 重要_191010_1010.mp3

ご注意

- 保護設定されているファイルは、操作できません。保護設定を解除してから操作してください。ファイルの保護設定の解除方法については、「[ファイルを保護する](#)」をご覧ください。
- 「 ミュージック」内のファイルは、操作できません。

関連項目

- [フォルダ名を変更する](#)

ICレコーダー

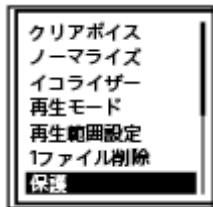
ICD-UX570F / ICD-UX575F

ファイルを保護する

大事なファイルを間違って削除、編集することができないように保護することができます。保護されたファイルは、 (保護) マークが表示され、削除、編集ができない読み取り専用ファイルになります。

- ① 保護したいファイルを選ぶ。

- ② 再生停止中にオプションメニュー – 「保護」を選び、▶ (再生) ボタンを押して決定する。



「しばらくお待ちください」と表示されたあと、「保護しました」と表示され、ファイルが保護されます。
保護されたファイルは、再生画面で (保護) マークが表示されます。

ヒント

- 保護を解除するには、保護設定されたファイルを選び、手順2で「保護解除」を選びます。

関連項目

- [ファイルを選ぶ](#)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

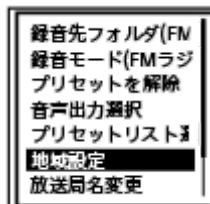
地域を指定して登録する（地域設定）

ラジオを受信する地域を3つまでプリセットリストに登録しておくことができます。

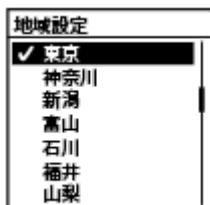
お住まいの地域のほかに出張や旅行などで訪れる地域の設定をしておくと、設定した地域に移動した際、簡単にその地域のラジオ局を受信することができます。

地域設定画面は、お買い上げ後初めてFMラジオをお使いになるときに表示されますが、メニューからも選ぶことができます。

- 1 FMラジオ受信中にオプションメニュー - 「地域設定」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して受信したい地域を選び、▶（再生）ボタンを押す。



プリセットリストの上書きを確認するメッセージが表示されます。

- 3 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して「はい」を選び、▶（再生）ボタンを押す。

「設定しました」と表示され、選択した地域の放送局がプリセットリストに登録されます。

ご注意

- すでにプリセットされているFMラジオ放送局がある場合、地域設定をするとそのプリセットは消え、選択した地域のプリセットに置き換わります。

ヒント

- 途中で地域設定をやめるには、手順3で「いいえ」を選び、▶（再生）ボタンを押します。
- 地域設定を行うと、放送局名を変更することもできます。
- 他のプリセットリストに登録する場合は、あらかじめ登録したいプリセットリストに切り換えてから地域設定を行ってください。

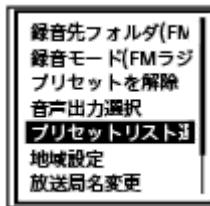
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

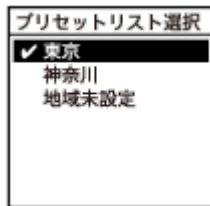
プリセットした地域設定を切り換える（プリセットリスト選択）

プリセットリストに登録した地域設定を選んで、お使いになる地域の放送局を受信することができます。

- 1 FMラジオ受信中にオプションメニュー – 「プリセットリスト選択」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して受信したいプリセット地域を選び、▶（再生）ボタンを押す。



ヒント

- 地域設定していない項目は、「地域未設定」と表示されます。

関連項目

- [地域を指定して登録する（地域設定）](#)

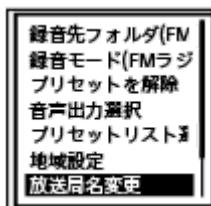
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

放送局名を変更する（放送局名変更）

地域設定がされていると、プリセット登録した放送局に対して、放送局名を変更することができます。

- 1 FMラジオ受信中にオプションメニュー – 「放送局名変更」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して放送局名を選び、▶（再生）ボタンを押す。

ヒント

- 放送局を表示たくない場合は、手順2で「設定なし」を選びます。

ご注意

- 選択したプリセットリストが地域設定されていない場合は、操作できません。
地域設定の方法については、「[地域を指定して登録する（地域設定）](#)」をご覧ください。

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ラジオ放送局一覧

ICレコーダーには国内の以下の放送局の名前があらかじめ登録されています。この放送局名一覧は、各地域における代表的な周波数を記載しています（2019年10月現在）。

お使いになる場所によっては周波数が異なる場合があります。

北海道/札幌

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	85.2
2	AIR-G'	80.4
3	NORTH WAVE	82.5
4	STVラジオ（*）	90.4
5	HBCラジオ（*）	91.5

北海道/函館

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	87.0
2	AIR-G'	88.8
3	NORTH WAVE	79.4
4	エフエム青森	80.0

北海道/旭川

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	85.8
2	AIR-G'	76.4
3	NORTH WAVE	79.8

北海道/室蘭

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	88.0
2	AIR-G'	89.4
3	NORTH WAVE	82.5

北海道/釧路

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	88.5
2	AIR-G'	86.4
3	NORTH WAVE	80.7

北海道/帯広

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	87.5
2	AIR-G'	78.5
3	NORTH WAVE	82.1

北海道/北見

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	86.0
2	AIR-G'	83.1
3	NORTH WAVE	79.8

青森

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	86.0
2	エフエム岩手	76.1
3	NORTH WAVE	79.4
4	エフエム青森	80.0
5	エフエム秋田	82.8
6	AIR-G'	88.8
7	RABラジオ (*)	91.7

岩手

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	83.1
2	エフエム岩手	76.1
3	Date fm	77.1
4	エフエム青森	80.0
5	エフエム秋田	82.8
6	IBCラジオ (*)	90.6

宮城

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	82.5
2	エフエム岩手	76.1
3	Date fm	77.1
4	エフエム山形	80.4
5	ふくしまFM	81.8
6	TBC-FM (*)	93.5

秋田

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	86.7
2	エフエム岩手	76.1
3	エフエム青森	80.0
4	エフエム山形	80.4
5	エフエム秋田	82.8
6	ABSラジオ (*)	90.1

山形

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	82.1
2	Date fm	77.1
3	FM-NIIGATA	77.5
4	FM PORT	79.0
5	エフエム山形	80.4
6	ふくしまFM	81.8
7	エフエム秋田	82.8
8	YBCラジオ (*)	92.4

福島

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	85.3
2	Date fm	77.1
3	TOKYO FM	80.0
4	エフエム山形	80.4

プリセット番号	局名	周波数
5	J-WAVE	81.3
6	ふくしまFM	81.8
7	InterFM897	89.7
8	ラジオ福島（*）	90.8

茨城

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	83.2
2	RADIO BERRY	76.4
3	bayfm	78.0
4	NACK5	79.5
5	TOKYO FM	80.0
6	J-WAVE	81.3
7	FMヨコハマ	84.7
8	FM GUNMA	86.3
9	InterFM897	89.7
10	TBSラジオ（*）	90.5
11	文化放送（*）	91.6
12	ニッポン放送（*）	93.0
13	i-fm（*）	94.6

栃木

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	80.3
2	RADIO BERRY	76.4
3	bayfm	78.0
4	NACK5	79.5
5	TOKYO FM	80.0
6	J-WAVE	81.3
7	FMヨコハマ	84.7
8	FM GUNMA	86.3
9	InterFM897	89.7
10	TBSラジオ（*）	90.5
11	文化放送（*）	91.6

プリセット番号	局名	周波数
12	ニッポン放送（*）	93.0
13	CRT-FM（*）	94.1
14	i-fm（*）	94.6

群馬

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	81.6
2	RADIO BERRY	76.4
3	NACK5	79.5
4	TOKYO FM	80.0
5	J-WAVE	81.3
6	FM GUNMA	86.3
7	InterFM897	89.7
8	TBSラジオ（*）	90.5
9	文化放送（*）	91.6
10	ニッポン放送（*）	93.0

埼玉

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	85.1
2	RADIO BERRY	76.4
3	bayfm	78.0
4	FM-FUJI	78.6
5	NACK5	79.5
6	TOKYO FM	80.0
7	J-WAVE	81.3
8	FMヨコハマ	84.7
9	FM GUNMA	86.3
10	InterFM897	89.7
11	TBSラジオ（*）	90.5
12	文化放送（*）	91.6
13	ニッポン放送（*）	93.0

千葉

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	80.7
2	bayfm	78.0
3	FM-FUJI	78.6
4	NACK5	79.5
5	TOKYO FM	80.0
6	J-WAVE	81.3
7	FMヨコハマ	84.7
8	InterFM897	89.7
9	TBSラジオ（*）	90.5
10	文化放送（*）	91.6
11	ニッポン放送（*）	93.0

東京

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	82.5
2	bayfm	78.0
3	FM-FUJI	78.6
4	NACK5	79.5
5	TOKYO FM	80.0
6	J-WAVE	81.3
7	FMヨコハマ	84.7
8	InterFM897	89.7
9	TBSラジオ（*）	90.5
10	文化放送（*）	91.6
11	ニッポン放送（*）	93.0

神奈川

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	81.9
2	bayfm	78.0
3	FM-FUJI	78.6
4	NACK5	79.5
5	TOKYO FM	80.0
6	J-WAVE	81.3

プリセット番号	局名	周波数
7	FMヨコハマ	84.7
8	InterFM897	89.7
9	TBSラジオ (*)	90.5
10	文化放送 (*)	91.6
11	ニッポン放送 (*)	93.0

新潟

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	82.3
2	FM-NIIGATA	77.5
3	FM PORT	79.0
4	FM長野	79.7
5	エフエム山形	80.4
6	FMとやま	82.7
7	BSNラジオ (*)	92.7

富山

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	81.5
2	FM福井	76.1
3	FM-NIIGATA	77.5
4	FM PORT	79.0
5	エフエム石川	80.5
6	FMとやま	82.7
7	KNBラジオ (*)	90.2

石川

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	82.2
2	FM福井	76.1
3	FM-NIIGATA	77.5
4	FM PORT	79.0
5	エフエム石川	80.5
6	FMとやま	82.7

プリセット番号	局名	周波数
7	MROラジオ (*)	94.0

福井

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	83.4
2	FM福井	76.1
3	FM COCOLO	76.5
4	FM802	80.2
5	エフエム石川	80.5
6	FMとやま	82.7
7	FM OH!	85.1
8	a-STATION	89.4
9	FBCラジオ (*)	94.6

山梨

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	85.6
2	K-mix	79.2
3	FM長野	79.7
4	TOKYO FM	80.0
5	J-WAVE	81.3
6	FM-FUJI	83.0
7	InterFM897	89.7
8	YBSラジオ (*)	90.9

長野

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	84.0
2	FM-NIIGATA	77.5
3	FM PORT	79.0
4	K-mix	79.2
5	FM長野	79.7
6	FM-FUJI	83.0
7	SBCラジオ (*)	92.2

岐阜

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	83.6
2	ZIP-FM	77.8
3	レディオキューブFM三重	78.9
4	Radio NEO	79.5
5	FM GIFU	80.0
6	@FM	80.7
7	ぎふチャン（*）	90.4
8	東海ラジオ（*）	92.9
9	CBCラジオ（*）	93.7

静岡

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	88.8
2	ZIP-FM	77.8
3	K-mix	79.2
4	Radio NEO	79.5
5	TOKYO FM	80.0
6	@FM	80.7
7	J-WAVE	81.3
8	FM-FUJI	83.0
9	FMヨコハマ	84.7
10	InterFM897	89.7
11	TBSラジオ（*）	90.5
12	文化放送（*）	91.6
13	ニッポン放送（*）	93.0
14	SBSラジオ（*）	93.9

愛知

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	82.5
2	ZIP-FM	77.8
3	レディオキューブFM三重	78.9
4	Radio NEO	79.5

プリセット番号	局名	周波数
5	FM GIFU	80.0
6	@FM	80.7
7	東海ラジオ (*)	92.9
8	CBCラジオ (*)	93.7

三重

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	81.8
2	ZIP-FM	77.8
3	レディオキューブFM三重	78.9
4	Radio NEO	79.5
5	FM GIFU	80.0
6	@FM	80.7
7	東海ラジオ (*)	92.9
8	CBCラジオ (*)	93.7

滋賀

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	84.0
2	FM COCOLO	76.5
3	e-radio	77.0
4	FM GIFU	80.0
5	FM802	80.2
6	FM OH!	85.1
7	a-STATION	89.4
8	Kiss FM KOBE	89.9
9	MBS-FM90.6 (*)	90.6
10	ラジオ大阪 (*)	91.9
11	ABCラジオ (*)	93.3
12	KBS京都ラジオ (*)	94.9

京都

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	82.8

プリセット番号	局名	周波数
2	FM COCOLO	76.5
3	e-radio	77.0
4	FM802	80.2
5	FM OH!	85.1
6	a-STATION	89.4
7	Kiss FM KOBE	89.9
8	MBS-FM90.6 (*)	90.6
9	ラジオ大阪 (*)	91.9
10	ABCラジオ (*)	93.3
11	KBS京都ラジオ (*)	94.9

大阪

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	88.1
2	FM COCOLO	76.5
3	e-radio	77.0
4	FM802	80.2
5	FM OH!	85.1
6	a-STATION	89.4
7	Kiss FM KOBE	89.9
8	MBS-FM90.6 (*)	90.6
9	ラジオ大阪 (*)	91.9
10	ABCラジオ (*)	93.3

兵庫

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	86.5
2	FM COCOLO	76.5
3	FM802	80.2
4	FM徳島	80.7
5	FM OH!	85.1
6	a-STATION	89.4
7	Kiss FM KOBE	89.9
8	MBS-FM90.6 (*)	90.6

プリセット番号	局名	周波数
9	ラジオ関西（*）	91.1
10	ラジオ大阪（*）	91.9
11	ABCラジオ（*）	93.3

奈良

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	87.4
2	FM COCOLO	76.5
3	e-radio	77.0
4	FM802	80.2
5	FM OH!	85.1
6	a-STATION	89.4
7	Kiss FM KOBE	89.9
8	MBS-FM90.6（*）	90.6
9	ラジオ大阪（*）	91.9
10	ABCラジオ（*）	93.3

和歌山

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	84.7
2	FM COCOLO	76.5
3	e-radio	77.0
4	FM802	80.2
5	FM徳島	80.7
6	FM OH!	85.1
7	a-STATION	89.4
8	Kiss FM KOBE	89.9
9	MBS-FM90.6（*）	90.6
10	ラジオ大阪（*）	91.9
11	ABCラジオ（*）	93.3
12	和歌山放送FM（*）	94.2

鳥取

プリセット番号	局名	周波数

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	85.8
2	FM COCOLO	76.5
3	FM岡山	76.8
4	広島FM	78.2
5	V-air エフエム山陰	78.8
6	エフエム山口	79.2
7	FM802	80.2
8	FM OH!	85.1
9	Kiss FM KOBE	89.9
10	BSSラジオ (*)	92.2

島根

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	84.5
2	FM岡山	76.8
3	V-air エフエム山陰	77.4
4	広島FM	78.2
5	エフエム山口	79.2
6	BSSラジオ (*)	87.1

岡山

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	88.7
2	FM COCOLO	76.5
3	FM岡山	76.8
4	V-air エフエム山陰	77.4
5	広島FM	78.2
6	FM香川	78.6
7	FM802	80.2
8	FM OH!	85.1
9	Kiss FM KOBE	89.9
10	RSKラジオ (*)	91.4

広島

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	88.3
2	FM岡山	76.8
3	V-air エフエム山陰	77.4
4	広島FM	78.2
5	FM香川	78.6
6	エフエム山口	79.2
7	FM愛媛	79.7
8	RCC-FM (*)	94.6

山口

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	85.3
2	cross fm	77.0
3	V-air エフエム山陰	77.4
4	広島FM	78.2
5	エフエム山口	79.2
6	FM愛媛	79.7
7	FM FUKUOKA	80.0
8	LOVE FM	82.7
9	RKBラジオ (*)	91.5
10	エフエムKRY (*)	92.3
11	KBCラジオ (*)	94.0
12	RCC-FM (*)	94.6

徳島

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	83.4
2	FM COCOLO	76.5
3	FM香川	78.6
4	FM愛媛	79.7
5	FM802	80.2
6	FM徳島	80.7
7	FM高知	81.6
8	FM OH!	85.1

プリセット番号	局名	周波数
9	Kiss FM KOBE	89.9
10	JRTラジオ (*)	93.0

香川

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	86.0
2	FM COCOLO	76.5
3	FM岡山	76.8
4	FM香川	78.6
5	FM愛媛	79.7
6	FM802	80.2
7	FM徳島	80.7
8	FM高知	81.6
9	FM OH!	85.1
10	Kiss FM KOBE	89.9

愛媛

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	87.7
2	FM香川	78.6
3	エフエム山口	79.2
4	FM愛媛	79.7
5	FM徳島	80.7
6	FM高知	81.6
7	エフエム大分	88.0
8	エフナン (*)	91.7

高知

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	87.5
2	FM香川	78.6
3	FM愛媛	79.7
4	FM徳島	80.7
5	FM高知	81.6

福岡

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	84.8
2	LOVE FM	76.1
3	エフエム熊本	77.4
4	エフエム佐賀	77.9
5	cross fm	78.7
6	エフエム山口	79.2
7	エフエム長崎	79.5
8	FM FUKUOKA	80.7
9	エフエム大分	88.0
10	KBCラジオ (*)	90.2
11	RKBラジオ (*)	91.0
12	RKKラジオ (*)	91.4

北九州

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	85.7
2	cross fm	77.0
3	エフエム山口	79.2
4	FM FUKUOKA	80.0
5	LOVE FM	82.7
6	エフエム大分	88.0
7	RKBラジオ (*)	91.5
8	KBCラジオ (*)	94.0

佐賀

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	81.6
2	LOVE FM	76.1
3	エフエム熊本	77.4
4	エフエム佐賀	77.9
5	cross fm	78.7
6	エフエム長崎	79.5
7	FM FUKUOKA	80.7

プリセット番号	局名	周波数
8	KBCラジオ (*)	90.2
9	RKBラジオ (*)	91.0
10	RKKラジオ (*)	91.4
11	NBCラジオ (*)	92.6
12	NBCラジオ佐賀 (*)	93.5

長崎

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	84.5
2	LOVE FM	76.1
3	エフエム熊本	77.4
4	エフエム佐賀	77.9
5	cross fm	78.7
6	エフエム長崎	79.5
7	FM FUKUOKA	80.7
8	NBCラジオ (*)	92.6

熊本

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	85.4
2	LOVE FM	76.1
3	エフエム熊本	77.4
4	cross fm	78.7
5	エフエム長崎	79.5
6	ミューエフエム	79.8
7	FM FUKUOKA	80.7
8	JOY FM	83.2
9	RKKラジオ (*)	91.4
10	NBCラジオ (*)	92.6

大分

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	88.9
2	LOVE FM	76.1

プリセット番号	局名	周波数
3	cross fm	78.7
4	FM愛媛	79.7
5	FM FUKUOKA	80.7
6	エフエム大分	88.0
7	KBCラジオ (*)	90.2
8	RKBラジオ (*)	91.0
9	エフナン (*)	91.7
10	OBSラジオ (*)	93.3

宮崎

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	86.2
2	エフエム熊本	77.4
3	ミューエフエム	79.8
4	JOY FM	83.2
5	MRTラジオ (*)	90.4

鹿児島

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	85.6
2	エフエム熊本	77.4
3	ミューエフエム	79.8
4	JOY FM	83.2
5	NHK第1 (*)	79.4
6	NHK第2 (*)	80.7
7	RKKラジオ (*)	91.4
8	MBCラジオ (*)	92.8

沖縄

プリセット番号	局名	周波数
1	NHK-FM	88.1
2	エフエム沖縄	87.3
3	AFN	89.1
4	NHK第1 (*)	83.5

プリセット番号	局名	周波数
5	NHK第2（*）	80.3
6	RBC-FM（*）	92.1
7	ROK-FM（*）	93.1

* FM補完放送

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ワイドFM（FM補完放送）を受信する

ワイドFM（FM補完放送）を受信したい場合は、地域設定で受信したい地域を選び、登録されている放送局を選んでください。

登録されていない放送局を選ぶ場合は、マニュアルスキャンまたはオートスキャンで選局してください。

ワイドFM（FM補完放送）とは、AM（中波）の放送区域での難聴対策や災害対策のために、FM（超短波）の周波数を利用して放送されるAM放送です。AMラジオの番組をFM放送の周波数で聞けるため、ビルやマンションなどのAM放送が入りづらい場所でも、クリアな音質でAMラジオの番組を楽しめます。

ご注意

- ワイドFM（FM補完放送）を受信している場合は、放送局名が表示されない場合があります。

関連項目

- [FMラジオ放送を選局する](#)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

FMラジオ放送局を自動でプリセット登録する（オートプリセット）

現在選択しているプリセットリストの地域で受信できるFMラジオ放送局を検出し、プリセット番号に自動で登録することができます。最大30件まで登録することができます。

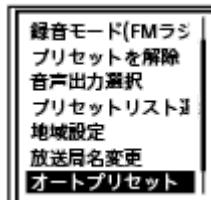
FMラジオ受信時は、別売のヘッドホンがFMアンテナの役割をしますので、□（ヘッドホン）ジャックにつなぎ、できるだけ長くのばしてお使いください。



- 1 ホームメニュー - 「FMラジオ」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。

FMラジオモードになります。

- 2 FMラジオ受信中にオプションメニュー - 「オートプリセット」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



「プリセットが上書きされます 実行しますか?」と表示されます。

- 3 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、「はい」を選び、▶（再生）ボタンを押す。

受信可能な放送局をスキャンし、プリセット番号に低い周波数から高い周波数へ順に自動登録します。
オートプリセット実行中、登録予定のプリセット番号が点滅します。

ご注意

- すでにプリセット登録されているFMラジオ放送局がある場合、プリセットが上書きされます。

ヒント

- 設定途中でオートプリセットをやめるには、手順3で「いいえ」を選び、▶（再生）ボタンを押します。

関連項目

- [FMラジオ放送局を手動でプリセット登録する](#)
- [FMラジオ放送局のプリセット登録を解除する](#)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

FMラジオ放送局を手動でプリセット登録する

プリセットリストに登録されていないFMラジオ放送局をプリセット登録することができます。

内蔵スピーカーで聞くときも、ヘッドホンを \cap （ヘッドホン）ジャックにつなぎ、できるだけ長くのばしてお使いください。



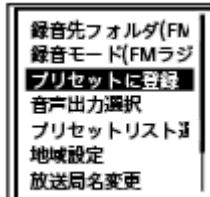
- 1 ホームメニュー - 「FMラジオ」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。

FMラジオモードになります。

- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを繰り返し押してプリセット登録したい放送局を選局する。

新たにプリセット登録できる放送局は、「P--」と表示されます。

- 3 オプションメニュー - 「プリセットに登録」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



放送局がプリセット登録されます。

関連項目

- FMラジオ放送局を自動でプリセット登録する（オートプリセット）
- FMラジオ放送局のプリセット登録を解除する

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

FMラジオ放送局のプリセット登録を解除する

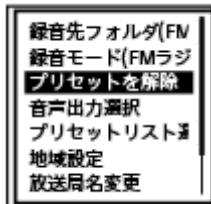
プリセットリストに登録されているFMラジオ放送局のプリセット登録を解除することができます。

- 1 ホームメニュー - 「FMラジオ」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。

FMラジオモードに入ります。

- 2 登録を解除したい放送局のプリセット（P）番号が表示されるまで、◀◀（早戻し）または▶▶（早送り）ボタンを繰り返し押して選局する。

- 3 オプションメニュー - 「プリセットを解除」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



プリセット番号が「P--」へ変わります。

関連項目

- [FMラジオ放送局を自動でプリセット登録する（オートプリセット）](#)
- [FMラジオ放送局を手動でプリセット登録する](#)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

FMラジオ放送を選局する

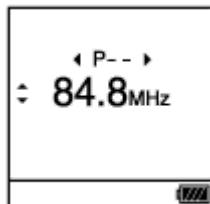
お好みのFMラジオ放送局の周波数を選んで選局します。（マニュアルスキャン選局）

FMラジオ受信時は、別売のヘッドホンがFMアンテナの役割をしますので、□（ヘッドホン）ジャックにつなぎ、できるだけ長くのばしてお使いください。

内蔵スピーカーで聞くときも、ヘッドホンを□（ヘッドホン）ジャックにつなぎ、できるだけ長くのばしてお使いください。



- 1 ホームメニュー - 「FMラジオ」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



FMラジオモードに入ります。

お買い上げ後初めてFMラジオを使うときは、「受信する地域を設定してください」と表示され、地域設定画面が表示されます。

ヘッドホンがつながっていないときは、「ヘッドホンを接続してください。アンテナとして機能します。」が表示されます。その場合は、ヘッドホンをつないでください。

- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを繰り返し押して選局する。

▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを画面上の周波数が変わり始めるまで長押しすると、周波数をスキヤンすることができます（オートスキヤン選局）。画面上の周波数が変わり、放送を受信すると自動的に停止します。お買い上げ時の設定では、FMラジオ音声はヘッドホンから出力されます。音声を内蔵スピーカーから出力したい場合は、「音声出力選択」で設定を変更してください。詳しくは、「[FMラジオ音声の出力先を切り換える](#)」をご覧ください。

- 3 FMラジオを止めるには■停止ボタンを押す。

プリセット登録されているFMラジオ放送局から選局するには

FMラジオ放送局をプリセット登録しているときは、プリセット番号で選局できます。プリセット登録の方法については、以下のトピックをご覧ください。

- 「[FMラジオ放送局を自動でプリセット登録する（オートプリセット）](#)」
- 「[FMラジオ放送局を手動でプリセット登録する](#)」

プリセット番号で選局するには、上記の手順3までを行って表示された画面で、お好みの放送局のプリセット（P）番号が表示されるまで、◀◀（早戻し）または▶▶（早送り）ボタンを繰り返し押してください。（プリセット選局）



ご注意

- ワイドFM（FM補完放送）を受信している場合は、放送局名が表示されない場合があります。

関連項目

- [地域を指定して登録する（地域設定）](#)
- [FMラジオのスキャン感度を切り換える](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

FMラジオ放送を録音する

FMラジオ受信時は、別売のヘッドホンがFMアンテナの役割をしますので、□（ヘッドホン）ジャックにつなぎ、できるだけ長くのばしてお使いください。

内蔵スピーカーで聞くときも、ヘッドホンを□（ヘッドホン）ジャックにつなぎ、できるだけ長くのばしてお使いください。



- 1 録音したい放送局を選択する。
- 2 ●録音／一時停止ボタンを押す。
動作表示ランプが赤く点灯します。
- 3 ■停止ボタンを押して録音を止める。

ご注意

- FMラジオ放送は、LPCMで録音できません。
- FMラジオ録音中は、シーンセレクト、内蔵マイク感度の設定、フォーカス録音／ワイド録音の設定、録音フィルター機能、VOR機能、シンクロ録音機能は働きません。

ヒント

- お買い上げ時の設定では、「□録音したファイル」 - 「フォルダ」 - 「内蔵メモリー」の「RADIO01」フォルダ内に録音されます。別のフォルダに録音したい場合は、「[録音先メモリーとフォルダを変更する](#)」をご覧ください。
- ファイルは、録音開始日時に放送局名、録音モードの拡張子が付いたもの（例：191005_1230_NHK-FM.mp3）がファイル名となります。
- 録音モードについて詳しくは、「[録音モードを選ぶ（録音モード）](#)」をご覧ください。

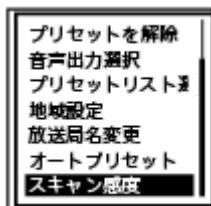
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

FMラジオのスキャン感度を切り換える

FMラジオのスキャン感度を設定できます。

- 1 FMラジオ受信中にオプションメニュー - 「スキャン感度」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、「高（SCAN H）」または「低（SCAN L）」を選び、▶（再生）ボタンを押す。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

高（SCAN H）：

スキャン感度を高くします（お買い上げ時の設定）。

低（SCAN L）：

スキャン感度を低くします。

ヒント

- ヘッドホンがFMアンテナの役割をします。内蔵スピーカーで聞くときも、ヘッドホンをつないでお使いください。

関連項目

- FMラジオ放送局を自動でプリセット登録する（オートプリセット）
- FMラジオ放送局を手動でプリセット登録する
- FMラジオ放送を選局する

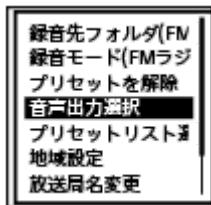
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

FMラジオ音声の出力先を切り換える

FMラジオ受信中あるいはFMラジオ録音中に、メニューで音声の出力先を内蔵スピーカーあるいは別売のヘッドホンへ切り換えることができます。

- 1 FMラジオ受信中またはFMラジオ録音中にオプションメニュー - 「音声出力選択」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、「ヘッドホン」または「スピーカー」を選び、▶（再生）ボタンを押す。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

ヘッドホン：

音声はヘッドホンから出力されます（お買い上げ時の設定）。

スピーカー：

音声は内蔵スピーカーから出力されます。

ヒント

- ヘッドホンがFMアンテナの役割をします。内蔵スピーカーで聞くときも、ヘッドホンをつないでお使いください。

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

各種設定メニュー一覧

ホームメニューの「 各種設定」のメニュー一覧を紹介します。

録音設定

- 録音先フォルダ：
録音先メモリーとフォルダを変更する
- フォルダ作成：
フォルダを作成する
- シーンセレクト：
用途に合わせた録音シーンを選ぶ
- 録音モード：
録音モードを選ぶ（録音モード）
- 内蔵マイク感度設定：
マイク感度を設定する（内蔵マイク感度設定）
- フォーカス／ワイド：
フォーカス録音／ワイド録音を設定する
- 外部入力設定：
外部機器の入力モードと入力感度を設定する（外部入力設定）
- 録音フィルター：
ノイズを軽減して録音する（録音フィルター）
- クロスマメモリー録音：
メモリーを切り換えて録音を続ける（クロスマメモリー機能）
- VOR：
音がしたとき自動録音する－VOR（Voice Operated Recording）録音
- シンクロ録音：
シンクロ録音機能を使って他の機器の音声を録音する
- 自動トラックマーク：
トラックマークを自動で付ける

再生設定

- クリアボイス：
再生音の雑音を低減して音声を聞きやすくする－クリアボイス機能
- ノーマライズ：
小さく録れてしまった録音ファイルの音量レベルを最大限大きくして聞きやすくする（ノーマライズ）
- イコライザー：
音質を切り換える（イコライザー）
- 再生モード：
再生モードを変える

- 再生範囲設定：
再生範囲を指定する

FMラジオ設定

- 録音先フォルダ（FMラジオ）：
FMラジオ放送を録音する
- フォルダ作成：
フォルダを作成する
- 録音モード（FMラジオ）：
録音モードを選ぶ（録音モード）
- 音声出力選択：
FMラジオ音声の出力先を切り換える
- プリセットリスト選択：
プリセットした地域設定を切り換える（プリセットリスト選択）
- 地域設定：
地域を指定して登録する（地域設定）
- スキャン感度：
FMラジオのスキャン感度を切り換える
- 自動トラックマーク(FMラジオ)：
トラックマークを自動で付ける

共通設定

- ランプ：
動作表示ランプの点灯・消灯を設定する（ランプ）
- 画面オフタイマー：
画面オフタイマーを使う
- 操作音：
操作音の設定をする（操作音）
- 時計設定：
日付や時刻を合わせる（日付時刻設定）
時刻表示の形式を選ぶ（時刻表示形式）
- スリープタイマー：
スリープタイマーを使う（スリープタイマー）
- オートパワーオフ：
電源が自動的に切れるまでの時間を設定する（オートパワーオフ）
- 各種初期化：
メニューの設定をお買い上げ時の状態に戻す（設定初期化）
メモリーを初期化する（内蔵メモリー初期化／SDカード初期化）
- 録音可能時間：
録音可能時間を確認する（録音可能時間）
- 本体情報：
ICレコーダーの本体情報を確認する（本体情報）

関連項目

- [ホームメニューの使いかた](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

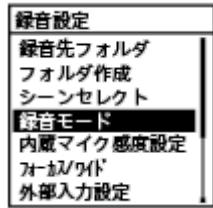
ICD-UX570F / ICD-UX575F

録音モードを選ぶ（録音モード）

録音するファイルの録音モード（音質など）を設定します。録音を始める前に設定してください。

- 1 ホームメニュー - 「 各種設定」 - 「録音設定」 - 「録音モード」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。

FMラジオ録音時の録音モードを設定するときは、ホームメニュー - 「 各種設定」 - 「FMラジオ設定」 - 「録音モード（FMラジオ）」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定します。



- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押してお好みの録音モードを選び、▶（再生）ボタンを押す。

- 3 戻る／ホームボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。

■停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

LPCM 44.1kHz/16bit :

非圧縮ステレオ高音質録音

MP3 192kbps :

ステレオ標準録音（お買い上げ時の設定）

MP3 128kbps :

ステレオ長時間録音

MP3 48kbps(MONO) :

モノラル標準録音

ご注意

- 音楽演奏には、音質の良いLPCM 44.1kHz/16bitでの録音をおすすめします。
- 長時間の楽器の練習やデータ共有、音楽配信などは、データサイズが小容量で済む圧縮音源の「MP3」での録音をおすすめします。
- FMラジオ放送は、LPCM 44.1kHz/16bitでは録音はできません。

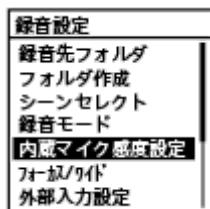
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

マイク感度を設定する（内蔵マイク感度設定）

内蔵マイクのマイク感度を設定できます。マイク感度を低く設定すると録音される音が小さくなり、マイク感度を高く設定すると録音される音が大きくなります。必要に応じて録音レベルガイドの適正範囲を見ながら調整してください。また、自動で調整したい場合は、「オート」または「オート（音楽）」に設定してください。

- 1 ホームメニュー - 「 各種設定」 - 「録音設定」 - 「内蔵マイク感度設定」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して「音声用」または「音楽用」を選び、▶（再生）ボタンを押す。
- 3 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して好みのマイク感度を選び、▶（再生）ボタンを押す。
- 4 戻る／ホームボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。
■停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

音声用：

音声を録音するとき、次の設定感度を選ぶことができます。

-  オート：録音レベルが適切になるように、マイク感度は自動的に設定されます（お買い上げ時の設定）。
-  高：広い会議室での録音など、遠くの音や小さい音を録音するときに使用します。
-  中：会議室での録音やインタビューなど、通常の会話や打ち合わせの音声を録音するときに使用します。
-  低：口述録音など、マイクを口元に近づけて録音したり、近くの音や大きい音を録音するときに使用します。

音楽用：

音楽を録音するとき、次の設定感度を選ぶことができます。

-  オート（音楽）：録音レベルが適切になるように、マイク感度は自動的に設定されます。
-  高（音楽）：少人数でのコーラスや小さい音、楽器から離れての録音に適しています。
-  中（音楽）：合唱の練習やアコースティックギター、ピアノ、バイオリンなどの楽器の音を1～2mくらいの距離で録音するときに適しています。
-  低（音楽）：大音量で演奏するバンド系の音を録音するときに適しています。

ご注意

- 外部機器を接続して録音している場合は、「外部入力設定」が有効になるため、「内蔵マイク感度設定」は無効になります。

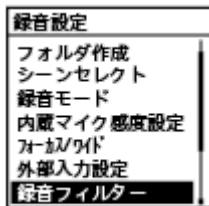
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ノイズを軽減して録音する（録音フィルター）

録音フィルター機能を設定すると、ノイズを軽減した録音ができます。

- 1 ホームメニュー - 「 各種設定」 - 「録音設定」 - 「録音フィルター」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して「NCF(Noise Cut)」または「LCF(Low Cut)」を選び、▶（再生）ボタンを押す。



- 3 戻る／ホームボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。

■ 停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

オフ：

録音フィルターを解除します（お買い上げ時の設定）。

NCF(Noise Cut)：

低い周波数の音に加えて、音声以外の高い周波数の音をカットします。

LCF(Low Cut)：

プロジェクターなどのノイズや風切音といった低い周波数の音をカットします。

ご注意

- 「外部入力設定」が「Audio IN」に設定されているときやFMラジオ録音中は、録音フィルター機能は働きません。
- NCF (Noise Cut) は音声録音用に最適化してあるため、マイク感度が音楽用に設定してある場合は無効となります。

ヒント

- 録音フィルター機能を止めるには、手順2で「オフ」を選びます。

関連項目

- [外部機器の入力モードと入力感度を設定する（外部入力設定）](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

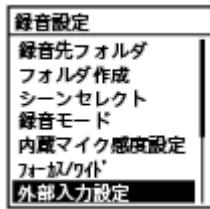
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

外部機器の入力モードと入力感度を設定する（外部入力設定）

（マイク）ジャックから録音する際の外部入力の設定（「MIC IN」または「Audio IN」）の感度設定を行います。

- 1 ホームメニュー - 「 各種設定」 - 「録音設定」 - 「外部入力設定」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



（マイク）ジャックにマイクをつないでいないときは、「外部入力使用時に有効です」と表示されます。

- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して好みの項目を選び、▶（再生）ボタンを押す。

- 外部入力の切り替えのみを行い、感度設定をしない場合：
 「MIC IN」：（マイク）ジャックに外部マイクをつないだときに選びます。
 「Audio IN」：（マイク）ジャックにオーディオコードなど、外部マイク以外のものをつないだときに選びます。
 ▶（再生）ボタンを押すと、入力が切り換わり、画面がメニュー表示に戻ります。この場合は手順5に進んでください。
- 感度設定を行う場合：
 「MIC IN」の下の「感度設定」を選び、▶（再生）ボタンを押します。▶（再生）ボタンを押すと、感度設定画面が表示されます。この場合は手順3に進んでください。

- 3 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して「音声用」または「音楽用」を選び、▶（再生）ボタンを押す。

- 4 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して好みの感度設定を選び、▶（再生）ボタンを押す。

- 5 戻る／ホームボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。

■停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

「MIC IN」の「感度設定」メニューの詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

音声用：

音声を録音するとき、次の設定感度を選ぶことができます。

- オート：録音レベルが適切になるように、マイク感度は自動的に設定されます（お買い上げ時の設定）。
- 高：広い会議室での録音など、遠くの音や小さい音を録音するときに使用します。
- 中：会議室での録音やインタビューなど、通常の会話や打ち合わせの音声を録音するときに使用します。
- 低：口述録音など、マイクを口元に近づけて録音したり、近くの音や大きい音を録音するときに使用します。

音楽用：

音楽を録音するとき、次の設定感度を選ぶことができます。

-  オート（音楽）：録音レベルが適切になるように、マイク感度は自動的に設定されます。
-  高（音楽）：少人数でのコーラスや小さい音、楽器から離れての録音に適しています。
-  中（音楽）：合唱の練習やアコースティックギター、ピアノ、バイオリンなどの楽器の音を1 m ~ 2 mくらいの距離で録音するときに適しています。
-  低（音楽）：大音量で演奏するバンド系の音を録音するときに適しています。

ヒント

- 録音停止中にオプションメニュー - 「外部入力設定」を選んで設定することもできます。
- お使いの外部マイクによって、録音レベルに差が生じることがあります。録音レベルガイドを確認し、マイクの感度設定を変更してください。

関連項目

- [録音レベルガイドについて](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

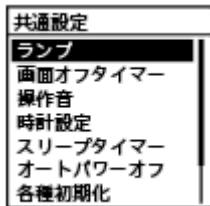
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

動作表示ランプの点灯・消灯を設定する（ランプ）

操作中の動作表示ランプの点灯・消灯を設定します。

- 1 ホームメニュー - 「 各種設定」 - 「共通設定」 - 「ランプ」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して「オン」または「オフ」を選び、▶（再生）ボタンを押す。
- 3 戻る／ホームボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。
■ 停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

オン：

動作中は動作表示ランプが点灯または点滅します（お買い上げ時の設定）。

オフ：

動作中も動作表示ランプは点灯／点滅しません。

ご注意

- パソコンに接続しているときは、「オフ」に設定していても動作表示ランプは点灯・点滅します。

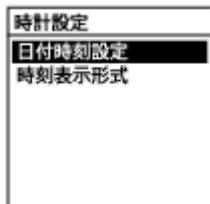
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

日付や時刻を合わせる（日付時刻設定）

日付や時刻を合わせることができます。録音を始める前に設定してください。

- 1 ホームメニュー - 「各種設定」 - 「共通設定」 - 「時計設定」 - 「日付時刻設定」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



- 2 年月日と時刻を合わせる。



▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して、年の数字（西暦）を選び、▶（再生）ボタンを押します。同じ手順で、月、日、時、分の順に設定します。

◀◀（早戻し）または▶▶（早送り）ボタンを押して、次の項目に進んだり、前の項目に戻ったりすることができます。

また、戻る／ホームボタンを押して、1つ前の項目に戻ることもできます。

「分」の数字を選び、▶（再生）ボタンを押すと、設定が時計に反映されます。

- 3 戻る／ホームボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。

ICレコーダーをホールドにすると現在時刻が表示されます。

関連項目

- [誤操作を防止する（ホールド）](#)

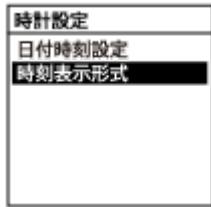
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

時刻表示の形式を選ぶ（時刻表示形式）

12時間表示と24時間表示のいずれかを選ぶことができます。

- 1 ホームメニュー - 「各種設定」 - 「共通設定」 - 「時計設定」 - 「時刻表示形式」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押してお好みの設定を選び、▶（再生）ボタンを押す。

- 3 戻る／ホームボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。

■停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

12時間：

12 : 00AM = 真夜中、12 : 00PM = 正午（お買い上げ時の設定）

24時間：

00 : 00 = 真夜中、12 : 00 = 正午

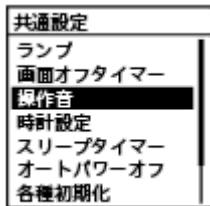
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

操作音の設定をする（操作音）

操作確認音のオン／オフを設定します。

- 1 ホームメニュー - 「 各種設定」 - 「共通設定」 - 「操作音」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して「オン」または「オフ」を選び、▶（再生）ボタンを押す。
- 3 戻る／ホームボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。
■ 停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

オン：

操作時の受け付け確認音およびエラー時の操作音が鳴ります（お買い上げ時の設定）。

オフ：

操作時の受け付け確認音やエラー音が鳴りません。

関連項目

- [録音中の音をモニターする](#)

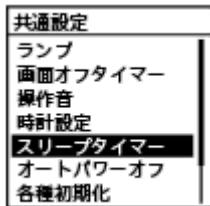
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

スリープタイマーを使う（スリープタイマー）

設定した時間が経過すると自動的にICレコーダーの電源が切れます。

- 1 ホームメニュー - 「 各種設定」 - 「共通設定」 - 「スリープタイマー」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押してお好みの時間を使い、▶（再生）ボタンを押す。
「オフ」（お買い上げ時の設定）、「15分」、「30分」、「60分」、「90分」、「120分」から選びます。
- 3 戻る／ホームボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。
■停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。
スリープタイマーを設定すると、ファイルの再生画面、録音画面、またはFMラジオの受信／録音画面に「SLEEP」と表示されます。

ご注意

- オートパワーオフ機能が設定されているときは、スリープタイマーの設定時間の前に電源が切れることができます。
- 録音中や録音開始タイマーを設定中でも、スリープタイマーの設定時間が経過すると電源が切れます。

ヒント

- すでにスリープタイマーを設定している状態で、もう一度手順1を行うと、スリープタイマー動作中の画面にスリープに入るまでの残り時間が表示されます。そのままスリープタイマーを継続する場合には「継続」を、スリープタイマーを停止する場合は、「停止」を選んでください。

関連項目

- 電源が自動的に切れるまでの時間を設定する（オートパワーオフ）
- 録音開始タイマーを使う

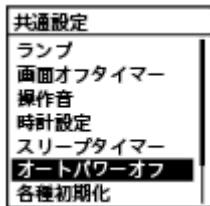
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

電源が自動的に切れるまでの時間を設定する（オートパワーオフ）

ICレコーダーが何も操作されないまま設定した時間が経過すると、自動的に電源が切れます。

- 1 ホームメニュー - 「 各種設定」 - 「共通設定」 - 「オートパワーオフ」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押してお好みの設定を選び、▶（再生）ボタンを押す。
- 3 戻る／ホームボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。
■停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

オフ：

電源は自動的に切れません。

5分：

約5分後に電源が切れます。

10分：

約10分後に電源が切れます（お買い上げ時の設定）。

30分：

約30分後に電源が切れます。

60分：

約60分後に電源が切れます。

ご注意

- 録音開始タイマーのカウントダウン中は、オートパワーオフの設定時間が経過しても、電源は切れません。

関連項目

- [電源を入れる](#)
- [ホールドを解除する](#)
- [録音開始タイマーを使う](#)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

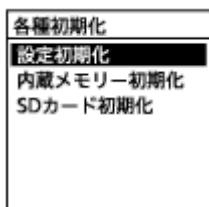
メニューの設定をお買い上げ時の状態に戻す（設定初期化）

メニューの設定をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

ただし、次のメニューは初期化されません。

- 時計設定
- 地域設定
- プリセットリスト
- 放送局名変更

1 録音停止中または再生停止中に、ホームメニュー - 「 各種設定」 - 「共通設定」 - 「各種初期化」 - 「設定初期化」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



「設定を初期値に戻しますか？」と表示されます。

2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して「はい」を選び、▶（再生）ボタンを押す。

「しばらくお待ちください」と表示され、設定が初期化されます。

3 戻る／ホームボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。

■停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

ご注意

- FMラジオ受信中、FMラジオ録音中は「設定初期化」の操作はできません。

ヒント

- 途中でやめるには、手順2で「いいえ」を選びます。

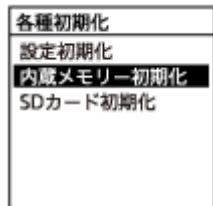
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

メモリーを初期化する（内蔵メモリー初期化／SDカード初期化）

内蔵メモリーまたはmicroSDカードを初期化します。メモリー内のすべてのデータを削除し、フォルダ構成をお買い上げ時の状態に戻します。

- 1 録音停止中または再生停止中に、ホームメニュー - 「 各種設定」 - 「共通設定」 - 「各種初期化」 - 「内蔵メモリー初期化」または「SDカード初期化」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



「全てのデータを削除しますか？」と表示されます。

- 2 ▲（上移動）または▼（下移動）ボタンを押して「はい」を選び、▶（再生）ボタンを押す。

「しばらくお待ちください」と表示され、選択したメモリーが初期化されます。

- 3 戻る／ホームボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。

■停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

ご注意

- 本機で初めてmicroSDカードを使いになるときは、必ず本機でmicroSDカードを初期化してください。
- 内蔵メモリーまたはmicroSDカードの初期化をすると、保存されていたすべてのデータが削除されます。（保護したファイルや Sound Organizer 2も削除されます。）一度削除した内容はもとに戻すことはできません。ご注意ください。

ヒント

- Sound Organizer 2は、ICレコーダー サポート・お問い合わせページからダウンロードできます。詳しくは、「Sound Organizer 2を使う」（別冊）をご覧ください。
- 途中で初期化をやめるには、手順2で「いいえ」を選びます。

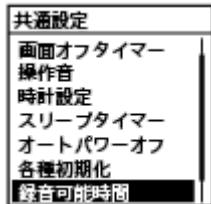
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

録音可能時間を確認する（録音可能時間）

現在設定している録音モードでの録音可能な残り時間を時間、分、秒で表示します。

- 1 ホームメニュー - 「 各種設定」 - 「共通設定」 - 「録音可能時間」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



- 2 戻る／ホームボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。

■ 停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

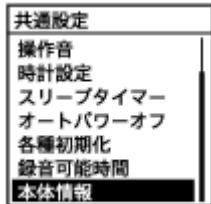
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ICレコーダーの本体情報を確認する（本体情報）

ICレコーダーの型名とソフトウェアのバージョンを表示します。

- 1 ホームメニュー - 「各種設定」 - 「共通設定」 - 「本体情報」を選び、▶（再生）ボタンを押して決定する。



- 2 戻る／ホームボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。

■ 停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

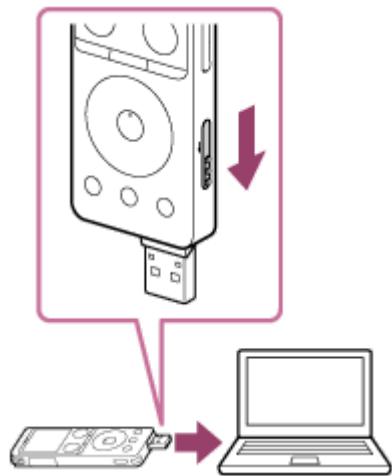
ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ICレコーダーをパソコンに接続する

ICレコーダーとパソコンでファイルをやり取りするためには、ICレコーダーをパソコンに接続します。

- 1 ICレコーダー側面のUSBつまみを下方向へスライドさせて、起動しているパソコンのUSBポートに接続する。



- 2 正しく認識されているかを確認する。

- Windowsでは、「コンピューター」または「PC」を開き、「IC RECORDER」または「MEMORY CARD」が新しく認識されているかを確認してください。
- Macでは、Finderに「IC RECORDER」または「MEMORY CARD」という名前のドライブが表示されているかを確認してください。

接続するとパソコン側でICレコーダーを認識することができ、ファイルのやり取りが行えます。
接続している間はICレコーダーの表示窓に「接続中」の表示が出ています。

関連項目

- [ICレコーダーをパソコンから取り外す](#)

ICレコーダー

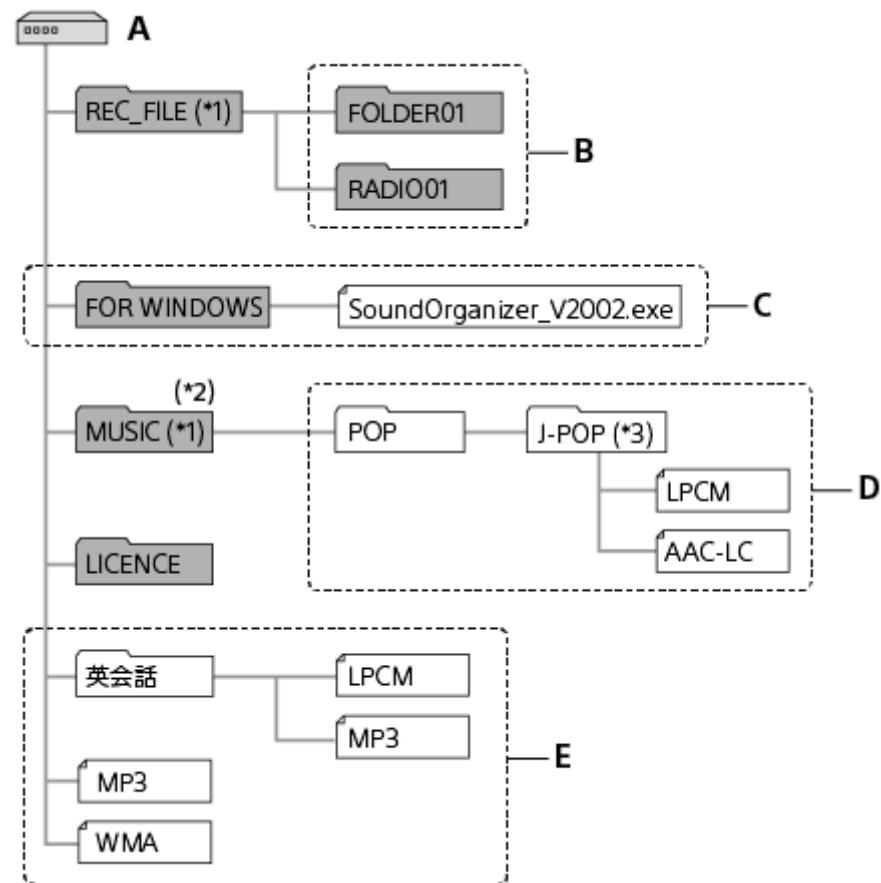
ICD-UX570F / ICD-UX575F

フォルダとファイルの構成

ICレコーダーをパソコンに接続すると、フォルダやファイルの構成をパソコンの画面で見ることができます。

WindowsではExplorerを使って、MacではFinderを使って、「IC RECORDER」または「MEMORY CARD」を開くと、フォルダやファイルを表示できます。パソコンの画面で見ると、次の図のように表示されます。

内蔵メモリーの場合



A: IC RECORDER

B: ICレコーダーで録音したファイルが入るフォルダ

C: Sound Organizer 2を格納したフォルダ

D: パソコンから転送したフォルダ

E: 「IC RECORDER」フォルダの直下に保存されているファイルまたはフォルダは、ICレコーダーでは認識できません。

*1 REC_FILEフォルダの中のファイルが、「録音したファイル」に表示されるファイルです。

MUSICフォルダの中のファイルが、「ミュージック」に表示されるファイルです。

ファイルを転送するときは、REC_FILEフォルダ内またはMUSICフォルダ内に入れてください。

*2 音楽ファイルを認識できるのは、ICレコーダーに転送したフォルダの8階層目までとなります。

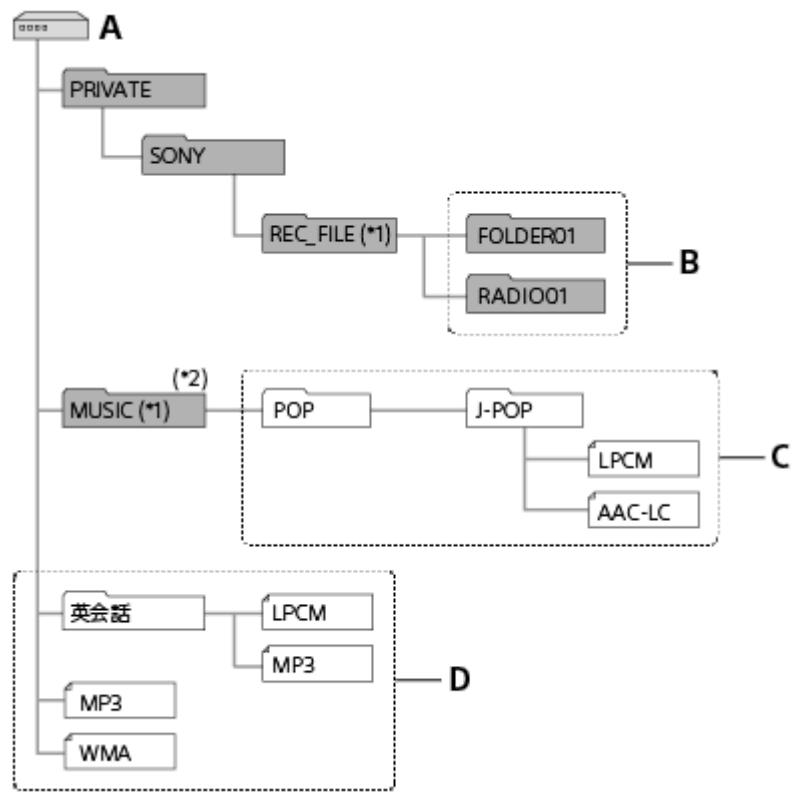
*3 音楽ファイルが保存されたフォルダ名はICレコーダーでも同じフォルダ名として表示されます。管理しやすいフォルダ名にしておくと便利です。（図は、フォルダ名称の例です。）

ヒント

- パソコンにある音楽ファイルをICレコーダーに転送するときは、あらかじめタイトルやアーティストなどの情報を登録しておくと便利です。
情報を登録すると、ICレコーダーで音楽ファイルの情報を表示したり、登録した情報から音楽ファイルを検索したりすることができます。
- タイトル名が登録されていない場合は、ICレコーダーではファイル名が表示されます。

microSDカードの場合

ファイルの保存先がmicroSDカードの場合、内蔵メモリーの場合とはフォルダの構成が異なります。



A: microSDカード

B: ICレコーダーで録音したファイルが入るフォルダ

C: パソコンから転送したフォルダ

D: 「microSDカード」フォルダの直下に保存されているファイルまたはフォルダは、ICレコーダーでは認識できません。

*1 REC_FILEフォルダの中のファイルが、「■録音したファイル」に表示されるファイルです。

MUSICフォルダの中のファイルが、「■ミュージック」に表示されるファイルです。

ファイルを転送するときは、REC_FILEフォルダ内またはMUSICフォルダ内に入れてください。

*2 音楽ファイルを認識できるのは、ICレコーダーに転送したフォルダの8階層目までとなります。

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ファイルをICレコーダーからパソコンにコピーして保存する

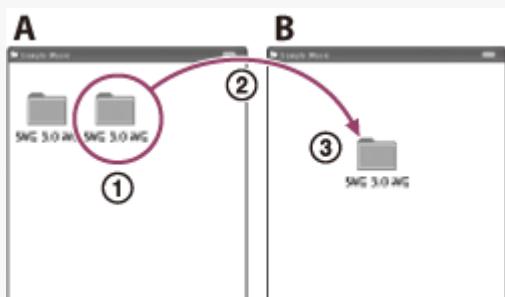
ICレコーダーにあるファイルやフォルダをパソコンにコピーして保存することができます。



- ① ICレコーダーをパソコンに接続する。
- ② 保存したいファイルやフォルダをパソコンにコピーする。
「IC RECORDER」または「MEMORY CARD」に入っているファイルやフォルダをパソコンのローカルディスクにドラッグアンドドロップします。
- ③ ICレコーダーをパソコンから取り外す。

ヒント

- ファイルやフォルダをコピー（ドラッグアンドドロップ）するには、コピーしたいフォルダをクリックしたまま（①）、保存先まで移動（ドラッグ）して（②）、離します（ドロップ）（③）。



A: ICレコーダーまたはmicroSDカード

B: パソコン

関連項目

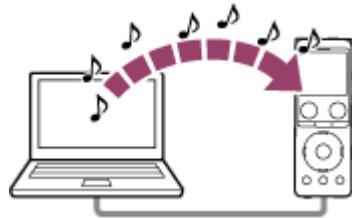
- [ICレコーダーをパソコンに接続する](#)
- [ICレコーダーをパソコンから取り外す](#)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

パソコンにある音楽ファイルをICレコーダーにドラッグアンドドロップしてコピーする

パソコンに保存してある音楽（語学）ファイル（LPCM(.wav)/MP3(.mp3)/WMA(.wma)/AAC-LC(.m4a)）をICレコーダーにコピーして再生することができます。



- ① ICレコーダーをパソコンに接続する。
- ② パソコン内の音楽ファイルが入っているフォルダをICレコーダーにコピーする。

WindowsではExplorerを使って、MacではFinderを使って、音楽ファイルが入っているフォルダをREC_FILEフォルダ内またはMUSICフォルダ内にドラッグアンドドロップします。
1個のフォルダには最大199のファイルを入れることができます。内蔵メモリーおよびmicroSDカード内のフォルダとファイルを合計して、最大5,000件まで認識できます。
- ③ ICレコーダーをパソコンから取り外す。

関連項目

- [ICレコーダーの仕様](#)
- [ICレコーダーをパソコンに接続する](#)
- [ICレコーダーをパソコンから取り外す](#)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

パソコンからコピーした音楽ファイルをICレコーダーで再生する

パソコンからコピーした音楽ファイルをICレコーダーで再生します。

- 1 「録音したファイル」または「ミュージック」からファイルを検索して選ぶ。

パソコンからREC_FILEフォルダ内にコピーしたファイルは「録音したファイル」、MUSICフォルダ内にコピーしたファイルは「ミュージック」から検索できます。

ファイルの検索方法については、「[ファイルを選ぶ](#)」をご覧ください。

- 2 ► (再生) ボタンを押して再生を始める。
- 3 ■ 停止ボタンを押して再生を止める。

関連項目

- [再生時の表示](#)
- [ICレコーダーの仕様](#)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

USBメモリーとして利用する

ICレコーダーとパソコンをUSB経由で接続すると、パソコン上にあるICレコーダーで録音したファイル以外の画像やテキストなどのファイルをICレコーダーに一時保存できます。

USBメモリーとして使うためには、一定の条件を満たしたシステム構成のパソコンが必要です。

OSの条件については「[必要なシステム構成](#)」をご覧ください。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

Sound Organizer 2でできること（Windowsのみ）

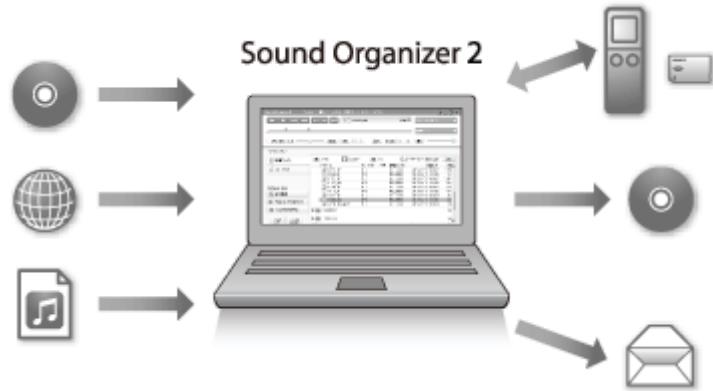
本体メモリーのファイル（[SoundOrganizer_V2002.exe]）からインストールします。

Sound Organizer 2を使うと、ICレコーダーとパソコンの間でファイルのやりとりができます。また、音楽CDなどから取り込んだ楽曲やパソコンに取り込んだMP3などの音声ファイルを再生したり、ICレコーダーに転送したりできます。

取り込んだファイルは、再生、編集、MP3ファイルなどへの変換など、さまざまな操作ができます。

また、お好みの音楽CDを作成したり、会議の議事録作成、語学学習、音声ファイルのメール送信などができます。パソコンならではの楽しみかたが広がります。

使用方法の詳細はSound Organizer 2のヘルプをご覧ください。



ICレコーダーで録音したファイルを取り込む

ICレコーダーで録音したファイルをSound Organizer 2に取り込みます。

取り込んだファイルはパソコンに保存されます。

音楽CDから楽曲を取り込む

音楽CDの楽曲をSound Organizer 2に取り込みます。

取り込んだ楽曲はパソコンに保存されます。

パソコン上のファイルを取り込む

パソコン上に保存されている音楽などのファイルをSound Organizer 2に取り込みます。

ファイルを再生する

Sound Organizer 2に取り込んだファイルを再生します。

ファイルの曲情報を変更する

ファイル一覧に表示されるタイトル名、アーティスト名などの曲情報を変更します。

ファイルを分割する

1つのファイルを複数のファイルに分割します。

ファイルを結合する

複数のファイルを1つのファイルに結合します。

ICレコーダーからファイルを削除する

ICレコーダーに保存されているファイルを削除できます。

ICレコーダーの空き容量を増やしたい場合や、不要なファイルがある場合などは、この操作でICレコーダー内のファイルを削除してください。

ICレコーダーに転送する

Sound Organizer 2からICレコーダーにファイルを転送します。

転送された音楽などをICレコーダーで楽しむことができます。

音楽CDを作成する

Sound Organizer 2に取り込んだ楽曲からお好みの楽曲を選んで、自分だけのオリジナル音楽CDを作成します。

その他の便利な使いかた

メールソフトウェアを起動して、録音したファイルを添付してメールで送信できます。

関連項目

- [Sound Organizer 2をインストールする（Windowsのみ）](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

Sound Organizer 2の使用に必要なパソコンのシステム構成

Sound Organizer 2を使用するためには、以下の環境が必要です。

OS

- Windows 10
- Windows 8.1
- Windows 7 (Service Pack 1 以降)

標準インストール（日本語版のみ）

ご注意

- 上記のOSがパソコン工場出荷時にインストールされている必要があります。
アップグレードした場合や、マルチブート環境 の場合は、動作保証いたしません。

以下の性能を満たしたIBM PC/ATおよびその互換機

- CPU
Windows 7/Windows 8.1/Windows 10 : 1.66 GHz以上のプロセッサー
- メモリー
Windows 7/Windows 8.1/Windows 10 : 1 GB以上（32ビット版）／2 GB以上（64ビット版）
- ハードディスクの空き容量
400 MB以上
Windowsのバージョンによってはそれ以上使用する場合があります。
また、音楽データを扱うための空き容量がさらに必要です。
- ディスプレイの設定
画面の解像度：800×600ピクセル以上（1,024×768ピクセル推奨）
画面の色：High Color（16ビット）以上
- USBポート
機器・メディアをお使いになるには、使用可能なUSBポートが必要です。
USBハブにて拡張されたUSBポートは特別に動作保証された機種以外での動作の保証はいたしません。
- ディスクドライブ
音楽CDを作成する場合はCD-R/RW ドライブが必要です。

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

Sound Organizer 2をインストールする (Windowsのみ)

Sound Organizer 2をパソコンのハードディスクなどにインストールします。

ご注意

- Sound Organizer (ver.1.6) をお使いの方も、必ずSound Organizer 2をインストールしてください。
- Sound Organizer 2をインストールするときは、Administrator（管理者）権限でログオンしてください。
また、Windows 7/Windows 8.1をお使いで「ユーザー アカウント制御」画面が表示された場合は、内容をご確認のうえ、[はい] をクリックしてください。
- Sound Organizer 2のインストールによってWindows Media Format Runtimeのモジュールが追加されます。
Sound Organizer 2をアンインストールした場合でも、このモジュールは削除されません。
ただし、Windows Media Format Runtimeがプリインストールされている場合にはインストールされないことがあります。
- Sound Organizer 2をアンインストールした場合にも、コンテンツ格納先フォルダ内のデータは消えません。
- 1台のパソコンに複数のオペレーティングシステムをインストールした環境では、それぞれのオペレーティングシステムに Sound Organizer 2をインストールしないでください。
データの不整合が生じる場合があります。

1 ICレコーダーをパソコンに接続する。

2 パソコンからエクスプローラーを起動する。

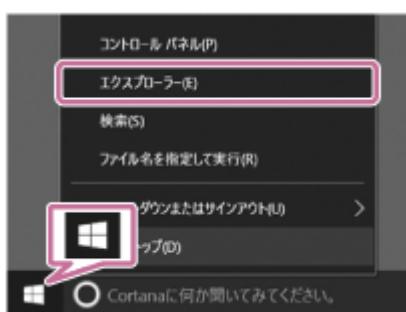
Windows 7の場合

デスクトップ左下の [(スタート)] から、[すべてのプログラム] – [アクセサリ] – [エクスプローラー] をクリックする。



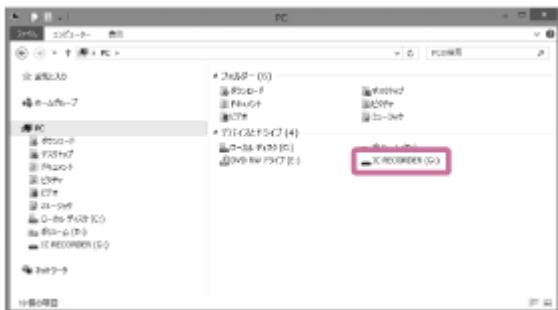
Windows 8.1/Windows 10の場合

デスクトップ画面の左下隅を右クリックして、表示されたメニューの [エクスプローラー] をクリックする。



画面はお使いのWindowsのバージョンによって異なります。

③ [IC RECORDER] - [FOR WINDOWS] をダブルクリックする。



④ [SoundOrganizer_V2002]（または[SoundOrganizer_V2002.exe]）をダブルクリックする。



お使いのWindowsのバージョンによっては、途中の画面が表示されずに、セットアップの準備（解凍）が自動的に始まる場合があります。

画面の指示に従って操作してください。

⑤ 「Sound Organizer 2 インストーラへようこそ」の画面が表示されたら、[次へ] をクリックする。

⑥ 使用許諾契約の内容を確認したら、[使用許諾契約に同意します] を選び、[次へ] をクリックする。

⑦ 「インストールの種類」の画面が表示されたら、お好みで [標準]、[カスタム] のいずれかを選び、[次へ] をクリックする。

[カスタム] を選んだ場合は、画面の指示に従い、インストール設定を行ってください。

⑧ 「インストールの開始」の画面が表示されたら、[インストール] をクリックする。

インストールが始まります。

- 9 「Sound Organizer 2は正常にインストールされました」の画面が表示されたら、「Sound Organizer 2を今すぐ起動する」にチェックが入っていることを確認し、【終了】をクリックする。

ご注意

- Sound Organizer 2のインストール後、パソコンの再起動が必要になる場合があります。

関連項目

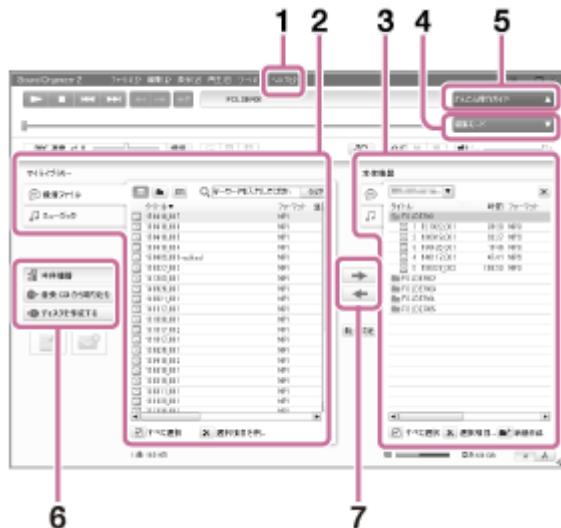
- [ICレコーダーをパソコンに接続する](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

Sound Organizer 2の基本操作 (Windowsのみ)



1. ヘルプ

Sound Organizer 2のヘルプを表示します。

各操作の詳細はヘルプを参照してください。

2. Sound Organizer 2ファイル一覧 (マイライブラリー)

Sound Organizer 2のマイライブラリーに含まれるファイルの一覧を、操作に合わせて表示します。

録音ファイル : 録音ファイルの一覧を表示します。

ICレコーダーで録音したファイルを取り込むと、このライブラリーに表示されます。

ミュージック : 音楽ファイルの一覧を表示します。

音楽CDから楽曲を取り込むと、このライブラリーに表示されます。

3. ICレコーダーファイル一覧

パソコンに接続しているICレコーダーに保存されているファイルが表示されます。

4. 編集モードボタン

編集エリアを表示して、ファイルを編集できます。

5. かんたん操作ガイドボタン

Sound Organizer 2の基本的な機能をガイドする、「かんたん操作ガイド」を表示します。

6. サイドバー (取り込み・転送)

本体機器 : 転送画面を表示します。接続機器内のファイル一覧が表示されます。

音楽CDから取り込む : 音楽CDの取り込み画面を表示します。

ディスクを作成する : ディスク作成画面を表示します。

7. ファイル転送ボタン

: Sound Organizer 2のファイルをICレコーダーに転送します。

: ICレコーダーのファイルをSound Organizer 2のマイライブラリーに取り込みます。

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ICレコーダーで使用できるメモリーカード

このICレコーダーでは、以下のメモリーカードをお使いになれます。

- microSDHCカード（4 GB～32 GB）
- microSDXCカード（64 GB以上）

最新の動作確認済みメモリーカードについては、ICレコーダー「サポート・お問い合わせ」のホームページ

<https://www.sony.jp/support/ic-recorder/>

をご覧ください。

microSDカードに記録・再生できるファイルのサイズはICレコーダーの仕様上、1ファイルにつきLPCMは4 GB未満、MP3/WMA/AAC-LCは1 GB未満です。

ご注意

- 対応仕様のmicroSDカードでも、すべてのmicroSDカードでの動作を保証するものではありません。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

必要なシステム構成

パソコンと接続する場合や、USBメモリーとして使う場合に必要なシステム構成は以下のとおりです。Sound Organizer 2をお使いの場合は、「[Sound Organizer 2の使用に必要なパソコンのシステム構成](#)」をご覧ください。

OS

- Windows 10
- Windows 8.1
- Windows 7 (Service Pack 1 以降)
- macOS (v10.11～v10.14)

ご注意

- 推奨環境すべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。また、自作パソコンなどへお客様自身がインストールしたものや、アップグレードしたもの、マルチブート環境、マルチモニタ環境での動作保証はいたしません。
- 最新の対応OSについては、「[サポートホームページで調べる](#)」をご覧ください。

以下の性能を満たしたWindowsコンピューターまたはMac

- USBポート
- ディスクドライブ：音楽CDを作成する場合は、CD-R/RWドライブが必要です。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ICレコーダーの仕様

主な仕様

容量（ユーザー使用可能領域） (*1) (*2)

- ICD-UX570F : 4 GB
(約3.20 GB = 3,435,973,837 Byte)
- ICD-UX575F : 16 GB
(約12.80 GB = 13,743,895,347 Byte)

最大ファイル数（1フォルダ内）

199ファイル

最大ファイル数（SDカード合わせて）

5,000ファイル（フォルダ数を含む）

周波数範囲

- LPCM 44.1 kHz/16 bit (STEREO) : 50 Hz~20,000 Hz
- MP3 192 kbps (STEREO) : 50 Hz~20,000 Hz
- MP3 128 kbps (STEREO) : 50 Hz~16,000 Hz
- MP3 48 kbps (MONO) : 50 Hz~14,000 Hz

再生対応ファイルフォーマット

MP3 (*3) (*4)

- ビットレート : 32 kbps~320 kbps、可変ビットレート（VBR）対応
- サンプリング周波数 : 16/22.05/24/32/44.1/48 kHz
- 拡張子 : .mp3

WMA (*3) (*5)

- ビットレート : 32 kbps~192 kbps、可変ビットレート（VBR）対応
- サンプリング周波数 : 44.1 kHz
- 拡張子 : .wma

AAC-LC (*3) (*6)

- ビットレート : 16 kbps~320 kbps、可変ビットレート（VBR）対応
- サンプリング周波数 : 11.025/12/16/22.05/24/32/44.1/48 kHz
- 拡張子 : .m4a

LPCM (*3)

- 量子化ビット数：16 bit
- サンプリング周波数：44.1 kHz
- 拡張子：.wav

FMラジオ受信周波数

76.0 MHz ~ 108.0 MHz IF 128 kHz

FMアンテナ

ステレオヘッドホンコードアンテナ（別売）

内蔵スピーカー

直径16 mm

入力端子（ステレオミニジャック）

MIC IN時（プラグインパワー対応）

- 入力インピーダンス：2.2 kΩ
- 最小入力レベル：1.5 mV

出力端子（ステレオミニジャック）

ヘッドホン

- 最大出力レベル：5 mW + 5 mW以上、負荷インピーダンス：16 Ω
- 推奨負荷インピーダンス：16 Ω ~ 32 Ω

USB端子

Type-A High-Speed USB対応

カードスロット

microSD対応スロット

再生スピード調節（DPC）

3.00倍速～0.25倍速：LPCM/MP3/WMA/AAC-LC

実用最大出力

150 mW

電源

DC 3.7 V、内蔵リチウムイオン充電式電池

温度・湿度

- 動作温度：5 °C ~ 35 °C
- 動作湿度：25% ~ 75%
- 保存温度：-10 °C ~ 45 °C
- 保管湿度：25% ~ 75%

最大外形寸法（最大突起部含まず）

約36.6 mm × 102.8 mm × 12.2 mm

（幅／高さ／奥行き）

質量

約48 g

付属品

[「箱の中身を確認する」参照](#)

別売アクセサリー

USB ACアダプター

市販のUSB ACアダプターを使用するときは、出力電流500 mA以上で給電可能なUSB ACアダプターをご使用ください。これ以外の機器からの充電は保証しておりません。

*1 メモリー容量の一部をデータ管理領域として使用しています。

*2 ICレコーダーで内蔵メモリーの初期化をした場合

*3 すべてのエンコーダーに対応しているわけではありません。

*4 これらに加えてICレコーダーの各録音モードで録音したMP3ファイルの再生にも対応しています。

*5 WMA Ver.9には準拠していますが、MBR（Multi Bit Rate）、Lossless、Professional、Voiceには対応しておりません。

*6 著作権保護されたファイルは再生できません。

ICレコーダーの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

最大録音時間

録音モード、録音シーンの設定別で、最大録音時間 (*1) (*2) を記載しています。

最大録音時間は、全フォルダ合わせて表のとおりです。

内蔵メモリー

ICD-UX570F

録音モード（録音シーン） (*3)	最大録音時間
LPCM 44.1kHz/16bit (STEREO)	5時間20分
MP3 192kbps (STEREO) (おまかせボイス／おまかせミュージック／会議／講演／歌・音楽／バンド（大音量）／Myシーン1 ／Myシーン2)	39時間45分
MP3 128kbps (STEREO) (ボイスメモ／インタビュー)	59時間
MP3 48kbps (MONO)	159時間

ICD-UX575F

録音モード（録音シーン） (*3)	最大録音時間
LPCM 44.1kHz/16bit (STEREO)	21時間35分
MP3 192kbps (STEREO) (おまかせボイス／おまかせミュージック／会議／講演／歌・音楽／バンド（大音量）／Myシーン1 ／Myシーン2)	159時間
MP3 128kbps (STEREO) (ボイスメモ／インタビュー)	238時間
MP3 48kbps (MONO)	636時間

メモリーカード

録音モード（録音シーン） (*3)	4 GB	8 GB	16 GB	32 GB	64 GB	128 GB
LPCM 44.1kHz/16bit (STEREO)	6時間45分	12時間10分	24時間20分	48時間40分	97時間20分	194時間

録音モード（録音シーン） (*3)	4 GB	8 GB	16 GB	32 GB	64 GB	128 GB
MP3 192kbps (STEREO) (おまかせボイス／おまかせミュージック／会議／講演／歌・音楽／バンド（大音量）／Myシーン1／Myシーン2)	44時間40分	89時間25分	178時間	357時間	715時間	1,431時間
MP3 128kbps (STEREO) (ボイスメモ／インタビュー)	67時間5分	134時間	268時間	536時間	1,073時間	2,147時間
MP3 48kbps (MONO)	178時間	357時間	715時間	1,431時間	2,863時間	5,726時間

1ファイルの最大録音可能時間 (*4)

ICD-UX570F

録音モード（録音シーン） (*3)	内蔵メモリ —
LPCM 44.1kHz/16bit (STEREO)	5時間20分
MP3 192kbps (STEREO) (おまかせボイス／おまかせミュージック／会議／講演／歌・音楽／バンド（大音量）／Myシーン1／Myシーン2)	12時間25分
MP3 128kbps (STEREO) (ボイスメモ／インタビュー)	18時間35分
MP3 48kbps (MONO)	49時間40分

ICD-UX575F

録音モード（録音シーン） (*3)	内蔵メモリ —
LPCM 44.1kHz/16bit (STEREO)	6時間45分
MP3 192kbps (STEREO) (おまかせボイス／おまかせミュージック／会議／講演／歌・音楽／バンド（大音量）／Myシーン1／Myシーン2)	12時間25分
MP3 128kbps (STEREO) (ボイスメモ／インタビュー)	18時間35分
MP3 48kbps (MONO)	49時間40分

*1 長時間録音する場合は、市販のUSB ACアダプターが必要になることがあります。

詳しくは「[内蔵充電式電池の持続時間](#)」をご確認ください。

*2 表記の最大録音時間は目安です。メモリーカードの仕様によって変わることがあります。

*3 録音シーンはお買い上げ時の設定です。

*4 システム制約でファイルサイズの上限（LPCMは4 GB、MP3は1 GB）を超えて録音する場合は、ファイルが分割されます。

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

音楽ファイルの最大再生時間／ファイル数

ビットレート別に内蔵メモリーの音楽ファイルの最大再生時間／ファイル数（＊）を記載しています。

ICD-UX570F

- **ビットレート 128 kbpsの場合**

再生時間：59時間35分

曲数：893ファイル

- **ビットレート 256 kbpsの場合**

再生時間：29時間45分

曲数：446ファイル

ICD-UX575F

- **ビットレート 128 kbpsの場合**

再生時間：238時間

曲数：3,570ファイル

- **ビットレート 256 kbpsの場合**

再生時間：119時間

曲数：1,785ファイル

* パソコンにある1ファイル4分のMP3ファイルを転送して再生する場合

ご注意

- ICレコーダーまたはメモリーカードに保存されているファイルやフォルダの数が多いと、電源を入れたあと画面が表示されるまでに時間がかかります。

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

内蔵充電式電池の持続時間

ファイルのデータ形式別で、内蔵充電式電池の持続時間（＊）を記載しています。

録音モード	録音時	録音時 (録音モニター使用 時)	FMラジオ録 音時	内蔵スピーカー再 生時	ヘッドホン再 生時
LPCM 44.1kHz/16bit (STEREO)	約20時 間	約12時間	—	約5時間	約34時間
MP3 192kbps (STEREO)	約22時 間	約13時間	約10時間	約5時間	約47時間
MP3 128kbps (STEREO)	約22時 間	約13時間	約10時間	約5時間	約47時間
MP3 48kbps (MONO)	約22時 間	約13時間	約10時間	約5時間	約47時間
音楽ファイル (MP3 128kbps)	—	—	—	約5時間	約47時間
FMラジオ受信	—	—	—	—	約10時間

* 当社規定による測定値です。使用条件によって短くなる場合があります。

充電時間

電池残量がない状態からフル充電までは約3時間かかります。

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

保証書とアフターサービス

修理や交換などのアフターサービスを受けるには、保証書が必要です。

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

- 調子が悪いときはまずチェックを
このヘルプガイドをもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも具合が悪いときはサービスへ
ソニーの相談窓口、お買い上げ店、またはソニーサービス窓口にご相談ください。
- 保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。
- 部品の保有期間にについて
当社では、ICレコーダーの補修・性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。
ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

商標について

- Microsoft、Windows、Windows Mediaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- macOSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- microSD、microSDHCおよびmicroSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。



その他、本書で登場するシステム名、製品名、サービス名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では®、™マークは明記していません。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

電話・FAXで問い合わせる

ICレコーダーの使いかたやトラブルについて、電話やFAXで問い合わせることができます。

本機の商品カテゴリーは【ICレコーダー】です。

お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。

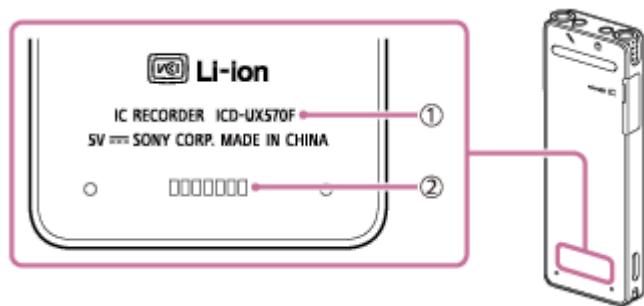
- ICレコーダー本体に関するご質問時：

型名（①）：ICD-UX570F / ICD-UX575F

シリアルナンバー（②）：本体裏面に記載

ご相談内容：できるだけ詳しく

お買い上げ年月日



- ソフトウェアに関するご質問時：

質問の内容によっては、お客様のシステム環境についてご質問させていただく場合があります。上記内容に加えて、システム環境を事前にわかる範囲でご確認いただき、お知らせください。

使い方相談窓口

- フリーダイヤル：0120-333-020

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「303」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

- 携帯電話・PHS・一部のIP電話：050-3754-9577

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「303」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

- FAX：0120-333-389

修理相談窓口

- フリーダイヤル：0120-222-330

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「303」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

- 携帯電話・PHS・一部のIP電話：050-3754-9599

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「303」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

- FAX：0120-333-389

関連項目

- [保証書とアフターサービス](#)
- [サポートホームページで調べる](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

サポートホームページで調べる

ICレコーダー「サポート・お問い合わせ」のホームページで、トラブルの解決方法を豊富な事例から調べることができます。

ICレコーダー「サポート・お問い合わせ」のホームページへ:

<https://www.sony.jp/support/ic-recorder/>

ICレコーダーに関する最新サポート情報や、その他よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。

関連項目

- [電話・FAXで問い合わせる](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

困ったときは

修理を依頼される前に、もう一度下記項目をチェックしてみてください。

- 「よくある質問」の各項目で調べる。
- 充電する。
充電すると問題が解決することがあります。
- リスタート（再起動）する。
- Sound Organizer 2のヘルプで調べる。
Sound Organizer 2についての操作方法は、Sound Organizer 2のヘルプで調べることができます。

それでも解決しない場合、ご不明な点は、ICレコーダー「サポート・お問い合わせ」のホームページをご覧いただか
か、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。

なお、保証書とアフターサービスについては、「[保証書とアフターサービス](#)」をご参照願います。

修理に出すと、録音した内容が消えることがあります。ご了承ください。

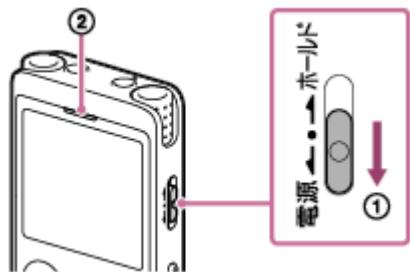
関連項目

- [パソコンを使って充電する](#)
- [USB ACアダプターにつないで使う／充電する](#)
- [サポートホームページで調べる](#)
- [電話・FAXで問い合わせる](#)
- [Sound Organizer 2の基本操作（Windowsのみ）](#)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ICレコーダーのリスタートについて



「よくある質問」内のトピックをチェックしてみても解決しない場合、リスタートすると、問題が解決することがあります。電源・ホールドスイッチを「電源」の方向へスライドさせたままの状態で8秒間維持します（①）。画面が消えたら、リスタートが行われるので、電源・ホールドスイッチから指を離してください。動作中にリスタートすると、ICレコーダーに保存しているデータや設定が削除される場合がありますので、動作表示ランプ（②）が消えていることを確認してから操作してください。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ノイズが多く聞き取りにくい。

- 音声以外の周囲音が録音されてしまうことがあります。
再生時に、クリアボイス機能を「クリアボイス1」または「クリアボイス2」に設定すると、プロジェクターや空調などの音声以外の周辺ノイズをカットします。
全帯域のノイズを低減するため、人の声をクリアな音質で再生することができます。
ただし、内蔵スピーカーで再生しているときや、「 ミュージック」内のファイル再生時は、クリアボイス機能は働きません。

関連項目

- [再生音の雑音を低減して音声を聞きやすくする－クリアボイス機能](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

録音にノイズが多いため、ノイズを少なく録音したい。

- 音声を録音するときは、シーンセレクト機能を「おまかせボイス」に設定することをおすすめします。定常的な背景ノイズを軽減しながら最適な感度で録音されます。
- 録音フィルター機能の「NCF (Noise Cut)」または、「LCF (Low Cut)」を選択すると、ノイズを軽減した録音ができます。

関連項目

- [ノイズを軽減して録音する（録音フィルター）](#)
- [用途に合わせた録音シーンを選ぶ](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

カサカサという音が録音されている。

- 録音したとき、ICレコーダーに手などがあたったり、衣服とこすれたりすると雑音が録音されることがあります。録音が終わるまでは、なるべく本体に触れないようにしてください。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ジリジリやブツブツという音が録音されている。

- 録音中や再生中にICレコーダーを電灯線、蛍光灯、パソコン、携帯電話、スマートフォンなどに近づけすぎると、ノイズが入ることがあります。
ICレコーダーを離して録音してください。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド(Web取扱説明書)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

別売の外部マイクで録音すると、雑音が入る。

- 外部マイクのプラグが汚れています。
プラグをきれいにクリーニングしてください。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド(Web取扱説明書)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

別売のヘッドホンで聞くと雑音が入る。

- ヘッドホンのプラグが汚れています。
プラグをきれいにクリーニングしてください。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

外部機器から録音した音を内蔵スピーカーで聞くと、音が小さかったり、キュルキュルという異音が聞こえたりする。

- モノラル音声の機器とICレコーダーをステレオケーブルで接続して録音したファイルをICレコーダーで再生すると、内蔵スピーカーからの再生音が小さくなったり、キュルキュルというような音が聞こえたりする場合がありますが、故障ではありません。

モノラル音声の機器にステレオケーブルを使用してICレコーダーに録音すると、左右の音声信号が逆相で出力されるため、内蔵スピーカーで聞くと上記のような現象が起きることがあります。

モノラル音声の機器から録音する場合は、片側がモノラルのケーブルをお使いください。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド(Web取扱説明書)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

クリアボイス機能を設定しているのにノイズが入る。

- 内蔵スピーカーで再生しているときや、「 ミュージック」内のファイル再生時は、クリアボイス機能は働きません。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

電源が入らない、または操作ボタンを押しても動作しない。

- 内蔵充電式電池が消耗しています。内蔵充電式電池を充電してください。
- 電源がオフになっています。
画面が表示されるまで、電源・ホールドスイッチを「電源」の方向へスライドさせると、電源が入ります。
- ホールドがオンになっています。
電源・ホールドスイッチを中央位置にスライドさせてください。

関連項目

- [パソコンを使って充電する](#)
- [USB ACアダプターにつないで使う／充電する](#)
- [電源を入れる](#)
- [各部のなまえ](#)
- [ホールドを解除する](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド(Web取扱説明書)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

電源が切れない。

- 「電源オフ」と表示されるまで、電源・ホールドスイッチを「電源」の方向へスライドさせると、電源が切れます。

関連項目

- [電源を切る](#)
- [各部のなまえ](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

電源が自動的に切れる。

-
- 停止状態で操作をしないまま放置していると、「オートパワーオフ」機能が働きます。（お買い上げ時の設定は10分になっています。）メニューでオートパワーオフ設定を変更すると、電源オフまでの時間を変更できます。
 - スリープタイマーで設定された時間が経過すると自動的に電源が切れます。（お買い上げ時は、設定は「オフ」になっています。）
-

関連項目

- [スリープタイマーを使う（スリープタイマー）](#)
- [電源が自動的に切れるまでの時間を設定する（オートパワーオフ）](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

電池の持続時間が短い。

- 「画面オフタイマー」が「画面を消さない」になっています。操作しない状態から画面表示を消すまでの時間（「15秒」、「30秒」、「1分」、「3分」または「5分」）を選択することで、電池の消耗を抑えられます。
- このヘルプガイドに記載の電池の持続時間は、当社規定による測定値です。使用条件によって短くなる場合があります。
- 使用しない場合でも、わずかですが電池を消耗します。長い間お使いにならない場合は、電源を切ることをおすすめします。また、オートパワーオフ設定時間を短くしておくと、切り忘れての電池の消耗を抑えることができます。
- 充電を開始すると、短時間で電池残量表示が点灯しますがフル充電になっていません。電池残量がない状態からフル充電までは約3時間かかります。
- 長い間使用していなかった場合は、何回か充電、放電（ICレコーダーを動作させる）を繰り返してください。
- 5 °C以下の環境で使用しています。電池の特性によるもので故障ではありません。
- 内蔵充電式電池が劣化しています。
充電式電池は、お使いの環境にもよりますが約500回の充電ができます。充分に充電した状態でも、使用できる時間が通常の半分ほどになった場合は、電池が劣化しています。ソニーの相談窓口にお問い合わせください。

関連項目

- [電源を切る](#)
- [電源が自動的に切れるまでの時間を設定する（オートパワーオフ）](#)
- [画面オフタイマーを使う](#)
- [内蔵充電式電池の持続時間](#)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

パソコンで充電できない。

- 起動していないパソコンに接続しても充電できません。また、パソコンが起動していても、休止状態（スタンバイ、スリープ）のときは充電できません。
- パソコンからICレコーダーを外し、再度接続してください。
- ICレコーダーが対応しているシステム構成をご確認ください。
- 周囲温度が5 °C～35 °Cの環境で充電してください。
- 市販のUSBハブ、またはUSB延長ケーブルをお使いの場合は、ICレコーダーを直接接続してください。

関連項目

- [パソコンを使って充電する](#)
- [必要なシステム構成](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド(Web取扱説明書)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

充電表示が表示されない、または途中で消えてしまう。

- ICレコーダーのUSB端子が正しく接続されていません。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

電池残量、充電表示部で充電温度異常のアイコンが点滅表示している。

- 充電表示部に  (温度計アイコン) が点滅する場合は、ICレコーダーの充電可能な温度範囲外になっています。周囲温度が動作温度（5 ℃～35 ℃）になるようにしてください。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド(Web取扱説明書)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

正常に動作しない。

-
- パソコンで初期化（フォーマット）しています。
ICレコーダーで初期化を行ってください。

関連項目

- [メモリーを初期化する（内蔵メモリー初期化／SDカード初期化）](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド(Web取扱説明書)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

動作が遅くなる。

- ファイルやフォルダの数が多くなると動作が遅くなります。録音時間の長さに関係なく、ICレコーダー内のファイルやフォルダの総数が多くなると、処理に時間がかかることがあります。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

動作表示ランプが点灯しない。

-
- メニューの「ランプ」が「オフ」に設定されています。
「オン」に切り換えてください。

関連項目

- [動作表示ランプの点灯・消灯を設定する（ランプ）](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド(Web取扱説明書)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

録音できない。

-
- 録音残り時間が不足している場合は録音できません。
-

関連項目

- [録音可能時間を確認する（録音可能時間）](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド(Web取扱説明書)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

SDカードに録音できない。

-
- 録音先メモリーとして、SDカードが設定されていません。
-

関連項目

- [録音先メモリーとフォルダを変更する](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド(Web取扱説明書)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

録音が途中で止まる。

- VORが作動しています。VORを使用しないときは、メニューで「オフ」にしてください。

関連項目

- [音がしたとき自動録音する－VOR（Voice Operated Recording）録音](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

VOR機能が働かない。

-
- シンクロ録音中は、VOR機能は働きません。
 - FMラジオを録音しています。FMラジオ録音中はVOR機能は働きません。
-

関連項目

- [音がしたとき自動録音する－VOR（Voice Operated Recording）録音](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

他の機器から録音するとき、録音レベルが小さすぎたり大きすぎたりする。

- 他の機器のヘッドホン端子を使ってICレコーダーと接続し、つないだ機器側で音量を調節してください。
- 抵抗入りのオーディオコードを使うと録音レベルが小さくなります。抵抗なしコードをお使いください。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

他の機器からの録音が勝手に止まる。

- シンクロ録音機能がオンになっています。オフにしてください。

関連項目

- [シンクロ録音機能を使わずに他の機器の音声を録音する](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド(Web取扱説明書)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

入力される音がひずむ。

- 入力される音に入力過多な部分があります。録音レベルを絞り、適切なレベルに調整してください。または、録音レベルを下げてください。

関連項目

- [録音レベルガイドについて](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

再生音量が小さい。

- 内蔵スピーカーは録音結果の簡易確認用のため、音声が小さかったり、聞きづらいことがあります。その場合は、別売のヘッドホンやアクティブスピーカーを使用してください。
- 録音されている音量が小さい場合があります。録音時に録音レベルを調節してください。また、マイク感度の設定や、「シーンセレクト」で用途に合わせた録音シーンを選んでいるかを確認してください。
- ノーマライズ機能を使うと、音割れしない（ひずまない）範囲で自動的にレベルを上げて再生でき、小さく録れてしまった音声が聞き取りやすくなります。

関連項目

- [マイク感度を設定する（内蔵マイク感度設定）](#)
- [用途に合わせた録音シーンを選ぶ](#)
- [より良い音で録音するには](#)
- [小さく録れてしまった録音ファイルの音量レベルを最大限大きくして聞きやすくする（ノーマライズ）](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

内蔵スピーカーから音が出ない。

- ヘッドホンをつないでいます。ヘッドホンを抜いてください。
- FMラジオ受信中に、メニューの「音声出力選択」が「ヘッドホン」に設定されています。「スピーカー」に切り換えてください。

関連項目

- [FMラジオ音声の出力先を切り換える](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ヘッドホンをつないでいても、内蔵スピーカーから音が出る。

- 別売のヘッドホンを差し込むとき、最後まで差し込まないと内蔵スピーカーからも音が聞こえてしまうことがあります。いったんヘッドホンを抜いて、最後までしっかりと差し込んでください。
- FMラジオ受信中に、メニューの「音声出力選択」が「スピーカー」に設定されています。「ヘッドホン」に切り換えてください。

関連項目

- [FMラジオ音声の出力先を切り換える](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド(Web取扱説明書)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

「イコライザー」で音質が変化しない。

-
- 内蔵スピーカーで再生しているときは、イコライザー機能は働きません。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

再生スピードが速すぎたり遅すぎたりする。

- DPC（速度調節）の設定が「オン」になっているため、調節した再生スピードで再生されています。
DPC（速度調節）の設定を「オフ」にすると、通常の速度で再生されます。または、DPC（速度調節）の設定で再生スピードを調節してください。

関連項目

- [再生速度を調節する – DPC（Digital Pitch Control）](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド(Web取扱説明書)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ファイル送り／戻しができない。

-
- タイムジャンプモードになっています。ジャンプボタンを押して通常再生モードにしてください。
-

関連項目

- [聞きたいところをすばやく探す（タイムジャンプ）](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

A-Bリピートができない。

-
- タイムジャンプモード中は、A-Bリピートはお使いになれません。
-

関連項目

- [聞きたいところをすばやく探す（タイムジャンプ）](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

タイムジャンプができない。

- 通常再生モードになっています。ジャンプボタンを押してタイムジャンプモードにしてください。
- 1秒未満のファイルは、タイムジャンプできません。

関連項目

- [聞きたいところをすばやく探す（タイムジャンプ）](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

タイムジャンプ±10%がファイル時間10分割の値と合わない。

- カウンター表示の最小単位が1秒なので、10分割されたときに1秒未満の端数分ずれてしまうことがあります。
- コーデックの種類（可変ビットレート（VBR）ファイルなど）によっては、10分割された位置が総再生時間を10等分した時間と異なる場合があります。

関連項目

- [聞きたいところをすばやく探す（タイムジャンプ）](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ファイルを分割できない。

- メモリーに一定の空き容量がありません。
- システムの制約により、ファイルのはじめと終わりでファイル分割できないことがあります。
- ICレコーダーで録音されたファイル以外（パソコンから転送したファイル）は、分割できません。
- ファイルの再生中は、分割できません。

関連項目

- [ファイルを削除する](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ファイルを移動できない。

- 「 ミュージック」内のファイルは、内蔵メモリーおよびmicroSDメモリー内の別フォルダに移動することができません。

関連項目

- [ファイルを保護する](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド(Web取扱説明書)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ファイルを別のフォルダへコピーできない。

- 「ミュージック」内のファイルは、内蔵メモリーおよびmicroSDメモリー内の別フォルダにコピーできません。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド(Web取扱説明書)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

トラックマークを認識しない。

- ICD-UX570F / ICD-UX575F以外で作成したトラックマークは本機で認識できないことがあります。Sound Organizer 2から本機にコピーすると、認識できるようになります。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

作成したフォルダやファイルが見えない。

- パソコン上でフォルダやファイルを作成した場合、作成した場所によっては、ICレコーダーで認識できない場合があります。詳しくは、「[フォルダとファイルの構成](#)」をご覧ください。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド(Web取扱説明書)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

録音日時表示が「----/---/--」または「---:---」になる。

- ICD-UX570F / ICD-UX575F以外の機種で録音したファイルは、録音日時の記録方法が異なるため、録音日時が表示されない場合があります。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

画面表示がすぐに消える。

- 「画面オフタイマー」で、画面表示が消えるまでの時間を変更することができます。
「画面を消さない」にすると、電池の消耗が早くなります。

関連項目

- [画面オフタイマーを使う](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド(Web取扱説明書)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ICレコーダーに表示される残り時間が、パソコン上の残量表示より短い。

- ICレコーダーではシステム上必要な領域を差し引いて表示しているため、パソコン上（Sound Organizer 2）での残量表示と異なる場合があります。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

「メモリーが一杯です」のメッセージが表示され、録音できない。

- メモリーがいっぱいになっています。
不要なファイルを削除するか、別のmicroSDカードもしくはパソコンに保存してから、ファイルを削除してください。

関連項目

- [ファイルを削除する](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

「ファイルが一杯です」のメッセージが表示され、操作できない。

- 内蔵メモリーおよびmicroSDカード内のフォルダとファイルの総数が5,000件を超えた場合、録音やファイルコピーはできません。
不要なファイルを削除するか、別のmicroSDカードもしくはパソコンに保存してから、ファイルを削除してください。

関連項目

- [ファイルを削除する](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

microSDカードが認識されない。

-
- microSDカードを取り出し、裏表を確認して再度入れ直してください。
 - パソコンなどICレコーダー以外の機器を用いて初期化された可能性があります。
- microSDカードは必ずICレコーダー上で初期化してください。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

フォルダ名やファイル名が文字化けしてしまう。

- WindowsのエクスプローラーまたはMacのFinderを使ってパソコンで名前を入力した場合、ICレコーダーで対応していない特殊文字や記号が混ざっていると、ICレコーダーの表示窓では文字化けすることがあります。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド(Web取扱説明書)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ファイルコピーに時間がかかる。

- ファイルサイズによっては、コピーに時間がかかることがあります。コピーが終わるまでお待ちください。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

パソコンで認識しない。パソコンからフォルダ、ファイルが転送できない。

- パソコンからICレコーダーを外し、再度接続してください。
- 市販のUSBハブ、またはUSB延長ケーブルをお使いの場合は、ICレコーダーを直接接続してください。
- ICレコーダーが対応しているシステム構成以外では、動作保証はいたしかねます。
- お使いのパソコンのUSBポートの位置によっては、認識できないことがあります。別のUSBポートに接続してください。

関連項目

- [ICレコーダーをパソコンから取り外す](#)
- [ICレコーダーをパソコンに接続する](#)
- [必要なシステム構成](#)
- [Sound Organizer 2の使用に必要なパソコンのシステム構成](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ICレコーダーに転送したファイルが表示されない、または再生されない。

- 表示できるファイルは8階層目までです。
- ICレコーダーで対応しているLPCM(.wav)/MP3(.mp3)/WMA(.wma)/AAC-LC(.m4a)以外のファイルは、表示されない場合があります。ICレコーダーの仕様をご確認ください。
- ICレコーダーに登録しているフォルダとファイルの総数が5,000件を超えた場合、それ以上のコンテンツは認識されないことがあります。不要なファイルやフォルダを削除するか、別のmicroSDカードもしくはパソコンに保存してから削除してください。
- パソコン上でフォルダやファイルを作成した場合、作成した場所によっては、ICレコーダーで認識できない場合があります。詳しくは「[フォルダとファイルの構成](#)」をご覧ください。

関連項目

- [ICレコーダーの仕様](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

パソコンが起動しない。

- ICレコーダーをパソコンに接続したまま、パソコンを起動すると、パソコンがフリーズしたり、起動しないことがあります。
ICレコーダーをパソコンから外して起動してください。

関連項目

- [ICレコーダーをパソコンから取り外す](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

内蔵スピーカーから音が出ない。

- ヘッドホンをつないでいます。ヘッドホンを抜いてください。
- FMラジオ受信中に、メニューの「音声出力選択」が「ヘッドホン」に設定されています。「スピーカー」に切り換えてください。

関連項目

- [FMラジオ音声の出力先を切り換える](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ヘッドホンをつないでいても、内蔵スピーカーから音が出る。

- 別売のヘッドホンを差し込むとき、最後まで差し込まないと内蔵スピーカーからも音が聞こえてしまうことがあります。いったんヘッドホンを抜いて、最後までしっかりと差し込んでください。
- FMラジオ受信中に、メニューの「音声出力選択」が「スピーカー」に設定されています。「ヘッドホン」に切り換えてください。

関連項目

- [FMラジオ音声の出力先を切り換える](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド(Web取扱説明書)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

FMラジオ受信中、音声が小さい、または音質がよくない。

- テレビから離してお使いください。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド(Web取扱説明書)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

FMラジオ受信中、テレビの画像が乱れる。

- 室内アンテナを使用しているテレビの近くでFMラジオを受信している場合は、テレビから離れてください。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド(Web取扱説明書)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

FMラジオ放送を受信できない、雑音が聞こえる。

- 別売のヘッドホンをつないでいません。
ヘッドホンがFMアンテナの役割をします。
ヘッドホンを  (ヘッドホン) ジャックにつなぎ、コードをのばしてください。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

FMラジオ放送局がプリセット登録できない。

- FMラジオ放送局が30件登録されています。
プリセット登録を解除してください。
- メニューの「スキャン感度」が「低(SCAN L)」に設定されています。
「スキャン感度」設定を「高(SCAN H)」にしてください。

関連項目

- [FMラジオ放送局のプリセット登録を解除する](#)
- [FMラジオのスキャン感度を切り換える](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

インストールできない。

- ハードディスクの空き容量が少なくなっています。
容量を確認してください。
- Sound Organizer 2が動作保証していないOSのパソコンにはインストールできません。
対応しているOSのパソコンにインストールしてください。
- Windows 7、Windows 8.1またはWindows 10のGuestアカウントでログオンしています。
「コンピューターの管理者」に所属するユーザー名でログオンしてください。

関連項目

- [Sound Organizer 2の使用に必要なパソコンのシステム構成](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ICレコーダーと接続できない。

- ソフトウェアのインストール、接続ケーブルの接続などを正しく行ったか確認してください。
 - 市販のUSBハブ、またはUSB延長ケーブルをご使用の場合は、ICレコーダーを直接接続してください。
 - 他のUSBポートで接続してみてください。
- パソコンがスリープモードや休止状態に移行しています。
スリープモードや休止状態に移行しないように設定してください。
- 内蔵メモリーやmicroSDカードのデータをパソコンにすべてバックアップした後で、内蔵メモリーおよびmicroSDカードをICレコーダーで初期化してください。

関連項目

- [メモリーを初期化する（内蔵メモリー初期化／SDカード初期化）](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

パソコンからの再生音量が小さい、パソコンから音が出ない。

- サウンドボードが付いていません。
- パソコンにスピーカーが内蔵または接続されていません。
- ミュートが解除されていません。
- パソコン側で音量を上げてみてください。（詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。）
- WAVファイルの場合は、サウンドレコーダー（Windowsに搭載）で音量を上げて保存しなおすこともできます。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

保存したファイルが再生、編集できない。

- 対応していないファイル形式のファイルは再生できません。また、ファイル形式によっては一部の編集機能がお使いになれません。詳しくは、Sound Organizer 2のヘルプをご覧ください。

関連項目

- [Sound Organizer 2の基本操作（Windowsのみ）](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

カウンターやスライダーの動きがおかしい、雑音が入る。

- 分割を行ったファイルをパソコン上で再生したときに発生する場合があります。
いったんハードディスクに保存してから (*) 再度ICレコーダーに戻すと、データが最適化され、正常な再生に戻ります。
* ICレコーダーの形式に合ったファイル形式で保存してください。

関連項目

- [ICレコーダーの仕様](#)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド(Web取扱説明書)

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

動作が遅くなる。

- ファイルやフォルダの数が多くなると動作が遅くなります。録音時間の長さに関係なく、ICレコーダー内のファイルやフォルダの総数が多くなると、処理に時間がかかることがあります。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

ファイルの保存・追加・削除中に画面が動かなくなる。

- 録音時間の長いファイルの場合、コピーまたは削除に時間がかかります。
コピーまたは削除が終了するまでお待ちください。通常の操作ができるようになります。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

Sound Organizer 2を起動したときフリーズ（ハングアップ）してしまう。

- ICレコーダーと通信を行っている間は絶対にICレコーダーを抜かないでください。パソコンの動作が不安定になつたり、ICレコーダー内のデータが壊れるおそれがあります。
- 他にインストールされているドライバおよびアプリケーションソフトが、同時に起動している可能性があります。

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

メッセージ表示一覧

ホールド中 ホールドスイッチを解除してください

ICレコーダーが誤操作防止（ホールド）状態になっているため、すべてのボタン操作が無効になっています。電源・ホールドスイッチを中央位置にスライドさせて、ホールドを解除してください。
(「[ホールドを解除する](#)」参照)

電池が残りわずかです

電池が残りわずかのため、初期化やフォルダ内削除などができません。内蔵充電式電池を充電してください。
(「[パソコンを使って充電する](#)」参照)

充電してください

電池が消耗しています。内蔵充電式電池を充電してください。
(「[パソコンを使って充電する](#)」参照)

SDカードエラー

microSDメモリーカードスロットにmicroSDカードを挿入時にエラーが発生しました。いったんmicroSDカードを抜き差ししてください。それでも同じエラーが表示される場合は、別のmicroSDカードをお使いください。

メモリーが一杯です

録音できるメモリー容量がなくなりました。いくつかのファイルを削除してからやり直してください。
(「[ファイルを削除する](#)」参照)

ファイルが一杯です

フォルダ内のファイルの合計か、全体のファイル数が最大になったため、新規のファイルを作成できません。いくつかのファイルを削除してからやり直してください。
(「[ファイルを削除する](#)」参照)

登録が一杯です

- FMラジオのプリセット登録は30件までです。使用していないプリセット登録を解除してください。
(「[FMラジオ放送局のプリセット登録を解除する](#)」参照)
- フォルダ名が重複しているため、フォルダ名を変更できません。他のフォルダ名に変更してください。
(「[フォルダ名を変更する](#)」参照)

トラックマークが一杯です

すでに上限までトラックマークを設定しているため、これ以上追加できません。不要なトラックマークを削除してください。
(「[トラックマークを削除する](#)」参照)

内蔵メモリーの初期化が必要です／SDカードの初期化が必要です

- パソコンで内蔵メモリーまたはmicroSDカードを初期化したため、動作に必要な管理ファイル作成ができません。メニューで内蔵メモリーまたはmicroSDカードの初期化をしてください。パソコンで初期化しないでください。
(「[メモリーを初期化する（内蔵メモリー初期化／SDカード初期化）](#)」参照)
- 内蔵メモリーまたはmicroSDカードに、REC_FILEフォルダがありません。内蔵メモリーまたはmicroSDカードを初期化すると、REC_FILEフォルダが自動で作成されます。
(「[メモリーを初期化する（内蔵メモリー初期化／SDカード初期化）](#)」参照)

処理を継続できません

- 電源・ホールドスイッチを「電源」の方向へ8秒間スライドさせたままの状態にして、ICレコーダーをリスタートしてください。それでも解決しない場合は、必要なデータをバックアップしてからメニューでICレコーダーを初期化してください。
(「[ICレコーダーのリスタートについて](#)」参照)
(「[メモリーを初期化する（内蔵メモリー初期化／SDカード初期化）](#)」参照)
- 内蔵メモリーまたはmicroSDカードが、ファイルシステム異常になっています。
パソコンで初期化（フォーマット）した可能性があります。ICレコーダーで初期化を行ってください。
(「[メモリーを初期化する（内蔵メモリー初期化／SDカード初期化）](#)」参照)
- 上記で解決しない場合は、ソニーの相談窓口までご連絡ください。

フォルダがありません

- 移動／コピー先として選択したメモリーにフォルダがありません。フォルダを作成してから操作してください。
(「[フォルダを作成する](#)」参照)
- REC_FILEフォルダ内にフォルダがありません。フォルダを作成してから操作してください。
(「[フォルダを作成する](#)」参照)

ファイルがありません

選んだフォルダには1つもファイルがありません。ファイル移動などの操作ができません。

トラックマークがありません

トラックマークが設定されていないため、トラックマークの削除、全分割が実行できません。

SDカードがないため初期化できません

microSDメモリーカードスロットにmicroSDカードが挿入されていません。SDカードを挿入してください。
(「[microSDカードに録音する](#)」参照)

SDカードがありません

- microSDメモリーカードスロットにmicroSDカードが挿入されていないため、「ファイル移動」の「SDカードへ移動」、「ファイルコピー」の「SDカードへコピー」の設定はできません。
- microSDメモリーカードスロットにmicroSDカードが挿入されていないため、「クロスマメモリー録音」をオンにしても、microSDカードに切り換えて録音することはできません。

これ以上フォルダを作成できません

- フォルダ数とファイル数の合計が最大になったため、新規のフォルダを作成できません。いくつかのフォルダまたはファイルを削除してからやり直してください。
(「[ファイルを削除する](#)」参照)
(「[フォルダを削除する](#)」参照)
- フォルダ名の連番が、上限に達しています。不要なフォルダを削除してからやり直してください。
(「[フォルダを削除する](#)」参照)

フォルダを作成できませんでした

内蔵メモリーまたはmicroSDカードが、ファイルシステム異常になっています。パソコンで初期化（フォーマット）した可能性があります。ICレコーダーで初期化を行ってください。
(「[メモリーを初期化する（内蔵メモリー初期化／SDカード初期化）](#)」参照)

フォルダを削除できませんでした

内蔵メモリーまたはmicroSDカードが、ファイルシステム異常になっています。パソコンで初期化（フォーマット）した可能性があります。ICレコーダーで初期化を行ってください。

- (「[メモリーを初期化する（内蔵メモリー初期化／SDカード初期化）](#)」参照)

ファイルが保護されています

選んだファイルが保護設定されているか、「読み取り専用」になっています。削除などできません。ICレコーダーで保護設定を解除するか、パソコン上で「読み取り専用」属性を外すと、操作できるようになります。
(「[ファイルを保護する](#)」参照)

保護されたファイルを削除できませんでした

選んだファイルが保護設定されているか、「読み取り専用」になっています。ICレコーダーで保護設定を解除するか、パソコン上で「読み取り専用」属性を外してからやり直してください。
(「[ファイルを保護する](#)」参照)

削除できないデータがありました

フォルダ内にサブフォルダが存在する場合は、サブフォルダと中に保存されているファイルは削除されません。

非対応のデータです

- ICレコーダーで対応していないファイル形式のデータです。ICレコーダーが対応しているファイル形式（拡張子）は、LPCM(.wav) / MP3(.mp3) / WMA(.wma) / AAC-LC(.m4a)となります。
(「[ICレコーダーの仕様](#)」参照)
- 著作権保護されたファイルは再生できません。
- 選んだファイルのデータが破損しているので、再生や編集ができません。

編集できないファイル形式です

- Sound Organizer 2以外のアプリケーションで編集したファイルは、分割できません。
- ICレコーダーで対応していないファイル形式のデータです。ICレコーダーが対応しているファイル形式（拡張子）は、LPCM(.wav) / MP3(.mp3) / WMA(.wma) / AAC-LC(.m4a)となります。
(「[ICレコーダーの仕様](#)」参照)

操作できません

- 内蔵メモリーまたはmicroSDカードが、ファイルシステム異常になっています。
パソコンで初期化（フォーマット）した可能性があります。ICレコーダーで初期化を行ってください。
(「[メモリーを初期化する（内蔵メモリー初期化／SDカード初期化）](#)」参照)
- 内蔵メモリーが後発不良（BADBLOCK）になった場合、データの書き込みができません。ICレコーダーの修理が必要です。
- microSDカードが後発不良（BADBLOCK）になった場合、データの書き込みができません。新しいmicroSDカードを準備してください。
- メモリーが一杯のため、フォルダ名やファイル名を変更できません。不要なフォルダまたはファイルを削除してからやり直してください。
(「[フォルダを削除する](#)」参照)
(「[ファイルを削除する](#)」参照)
- フォルダ名またはファイル名の連番が、上限に達しています。不要なフォルダまたはファイルを削除してからやり直してください。
(「[フォルダを削除する](#)」参照)
(「[ファイルを削除する](#)」参照)
- ファイル名が最大文字数に達しているため、分割できません。ファイル名を短くしてください。
- 分割実行位置の直前または直後にトラックマークが設定されているため、「分割」 - 「全てのトラックマーク位置」が実行できません。
- ファイルの先頭または終端から近い位置にトラックマークが設定されているため、「分割」 - 「全てのトラックマーク位置」が実行できません。
- ファイルの先頭や終端に近い位置では、分割できません。
- 同名のトラックマークファイルがあるため、ファイルの移動／コピー、または分割をすることができません。

新しいファイルで録音を継続します

録音中のファイルがファイルサイズの上限（LPCMは4 GB、MP3は1 GB）に達しています。ファイルは自動的に分割され、録音を継続します。

ファイル数が上限を超えるため分割できません

フォルダ内のファイルの合計か、全体のファイル数が最大になったため、ファイルの分割はできません。不要なファイルを削除してからやり直してください。

(「[ファイルを削除する](#)」参照)

同名のファイルが存在します

作成されるファイルと同名のファイルが存在しているため、ファイルの作成ができません。

受信する地域を設定してください

ラジオを受信する地域が設定されていないと、放送局名を変更することはできません。地域を設定してください。

(「[地域を指定して登録する（地域設定）](#)」参照)

プリセット登録してください

放送局（周波数）がプリセット登録されていないと、放送局名を変更することはできません。放送局をプリセット登録してください。

(「[FMラジオ放送局を自動でプリセット登録する（オートプリセット）](#)」参照)

内蔵マイク使用時に有効です

マイク（マイク）ジャックに外部マイクがつながれているときに、「内蔵マイク感度設定」を変更しました。「内蔵マイク感度設定」は、内蔵マイクを使用するときのみ有効です。

(「[マイク感度を設定する（内蔵マイク感度設定）](#)」参照)

外部入力使用時に有効です

マイク（マイク）ジャックに外部マイクがつながっていないときに、「外部入力設定」を変更しました。「外部入力設定」は、外部マイクを使用するときのみ有効です。

(「[外部機器の入力モードと入力感度を設定する（外部入力設定）](#)」参照)

再生中は操作できません

オプションメニューと各種設定メニューで、再生中は実行できない項目を選んでいます。再生を停止してから、操作してください。

録音中は操作できません

オプションメニューと各種設定メニューで、録音中やFM録音中は実行できない項目を選んでいます。録音を停止してから、操作してください。

FMラジオ中に操作してください

FMラジオ受信中以外は、メニューの「地域設定」を変更できません。FMラジオ受信中に操作してください。

(「[地域を指定して登録する（地域設定）](#)」参照)

FMラジオ中は操作できません

オプションメニューと各種設定メニューで、FMラジオの受信中は実行できない項目を選んでいます。FMラジオの受信を停止してから、操作してください。

Audio IN使用時は無効です

「外部入力設定」を「Audio IN」に設定しているときに、「録音フィルター」の設定を変更しました。「Audio IN」を選んでいるときは、録音フィルター機能は働きません。

(「[外部機器の入力モードと入力感度を設定する（外部入力設定）](#)」参照)

(「[ノイズを軽減して録音する（録音フィルター）](#)」参照)

メモリーを切り換えて録音を継続します

「クロスメモリー録音」が有効に設定されている場合、現在のメモリーがいっぱいになると自動的に、もう一方のメモリーに切り換えて録音を継続します。

(「[メモリーを切り換えて録音を続ける（クロスメモリー機能）](#)」参照)

内蔵マイク感度が音声用 高/中/低の場合に有効です

「内蔵マイク感度設定」を「音楽用」、または「音声用」の「オート」に設定しているときに、「録音設定」から「フォーカス／ワイド」を選択しました。「音楽用」、または「音声用」の「オート」を選んでいるときは、「フォーカス／ワイド」の設定は無効になります。

(「マイク感度を設定する（内蔵マイク感度設定）」参照)

(「フォーカス録音／ワイド録音を設定する」参照)

5-006-945-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-UX570F / ICD-UX575F

システム上の制約

ICレコーダーの録音方式では、いくつかのシステム上の制約があり、次のような症状が出る場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

音楽ファイルを順番に表示、再生できない。

パソコンを使って、ICレコーダーに転送した音楽ファイルは、メタ情報のトラック番号やファイル名をもとに並べ換えられます。

録音中に自動的に分割されてしまう。

録音の途中でファイルサイズの上限（LPCMは4 GB、MP3は1 GB）を超える場合は、ファイルが分割されます。分割された位置の前後で音切れが発生する場合があります。

英文字がすべて大文字になってしまう。

パソコンで作成したフォルダ名称の文字の組み合わせによっては英文字がすべて大文字になってしまったことがあります。

フォルダ名、ファイル名、アーティスト名、タイトル名が文字化け、または「□（四角）」が表示される。

ICレコーダーで表示できない文字が使用されています。フォルダ名、ファイル名、アーティスト名、またはタイトル名を半角英数字に置き換えてください。

A-Bリピート設定で、設定位置がずれてしまう。

ファイルによっては、設定位置がずれてしまうことがあります。

ファイルを分割すると、録音可能時間が少なくなる。

ファイルを分割すると、ファイル管理をする領域が必要になるため、録音可能時間が少くなります。